消防に関する世論調査

令和３年

東 京 消 防 庁

目　次

１．調査の概要 …… **1**
（１）調査目的 …… 1
（２）調査内容 …… 1
（３）調査方法 …… 1
（４）集計表記規則 …… 3
（５）回収数 …… 4
（６）回答者属性 …… 5

２．調査結果（単純集計） …… **11**
（１）地震に関すること …… 11
（２）救急に関すること …… 14
（３）防災に関すること …… 23
（４）消防団に関すること …… 27
（５）火災予防に関すること …… 31
（６）消防行政に対する要望 …… 36
（７）記述回答 …… 40

３．調査結果（クロス集計） …… **45**
（１）地震に関すること …… 46
（２）救急に関すること …… 50
（３）防災に関すること …… 57
（４）消防団に関すること …… 62
（５）火災予防に関すること …… 66
（６）消防行政に対する要望 …… 70

4．資　料
（１）調査票 …… 75
（２）調査地点一覧 …… 89
（３）東京消防庁に関するご意見やご提案……90

１．調査の概要

（１）調査目的

本調査は、都民の消防行政や防災に対する認識、日頃の防災体制の実態や消防行政に対する意見や要望などを把握し、今後の消防行政施策立案の基礎知識とすることを目的とする。

本調査は平成元年より毎年実施しており、今回で 33 回目となる。

（２）調査内容

本調査では、以下の項目について調査を行った。

Ⅰ　地震に関すること
Ⅱ　救急に関すること
Ⅲ　防災に関すること
Ⅳ　消防団に関すること
Ⅴ　火災予防に関すること
Ⅵ　消防行政に対する要望

（３）調査方法

調査の概要は以下のとおり。

①標本母集団及び調査対象抽出数

東京都在住（稲城市および島しょ地域を除く）の満 18 歳以上男女個人とし、抽出数は 3,000 人とした。

②標本抽出方法

層化二段無作為抽出法とした。

■第１段階：調査地点の抽出

東京都を下表のように 12 の地域に分け、それぞれの人口（令和３年 1 月 1 日現在）に応じ、全 250 地点（町丁目）を比例配分した。各地域内の調査地点は等間隔抽出法により決定した。調査地点の詳細は「4.資料（２）調査地点一覧」を参照。

■第２段階：調査対象者の抽出

該当する調査地点の区市町村の住民基本台帳から、１地点につき 12 人を等間隔で抽出した。

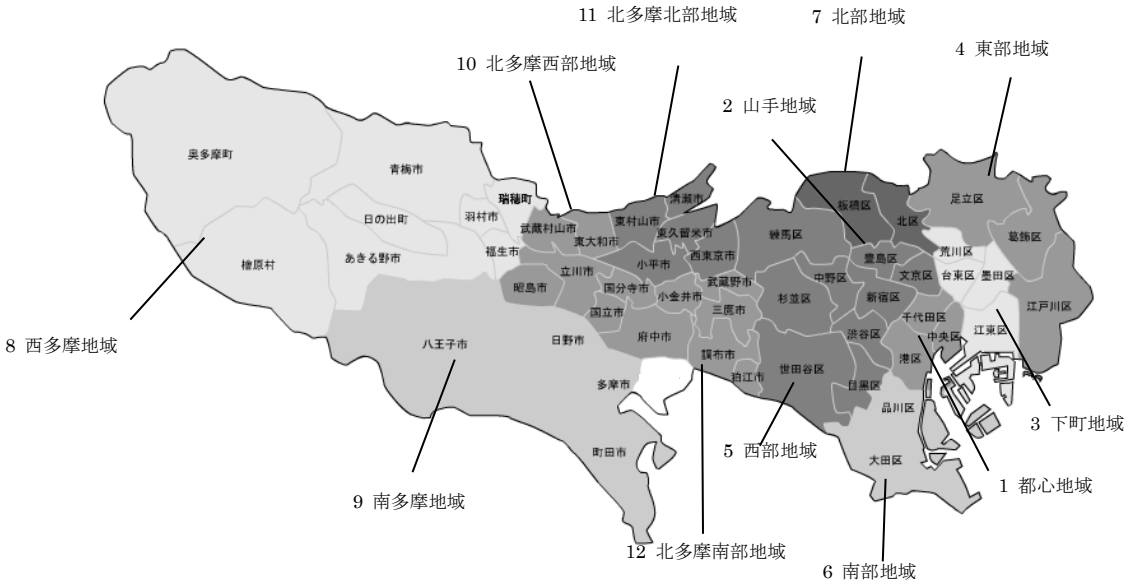
③調査期間等

令和３年９月 15 日から令和３年９月 29 日まで

調査票送付

郵送回収及びインターネット回答方式

12 地域	区市町村
①都心地域	千代田区 中央区 港区
②山手地域	新宿区 文京区 渋谷区 豊島区
③下町地域	台東区 墨田区 江東区 荒川区
④東部地域	足立区 葛飾区 江戸川区
⑤西部地域	練馬区 中野区 杉並区 世田谷区 目黒区
⑥南部地域	大田区 品川区
⑦北部地域	北区 板橋区
⑧西多摩地域	青梅市 福生市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町
⑨南多摩地域	八王子市 町田市 日野市 多摩市
⑩北多摩西部地域	立川市 昭島市 国分寺市 国立市 東大和市 武蔵村山市
⑪北多摩北部地域	小平市 東村山市 清瀬市 東久留米市 西東京市
⑫北多摩南部地域	武蔵野市 三鷹市 府中市 調布市 小金井市 狛江市



標本抽出の際の対象地域区分図

※満年齢の扱い（満 18 歳以上）

西暦 2003 年 1 月 1 日（平成 15 年 1 月 1 日）以前の住民基本台帳記載生年月日者を対象とした。

※人口数の扱い

東京都ホームページ「東京都の統計」「住民基本台帳による世帯と人口：住民基本台帳による東京都と世帯と人口　令和３年１月」を用いた。

（４）集計表記規則

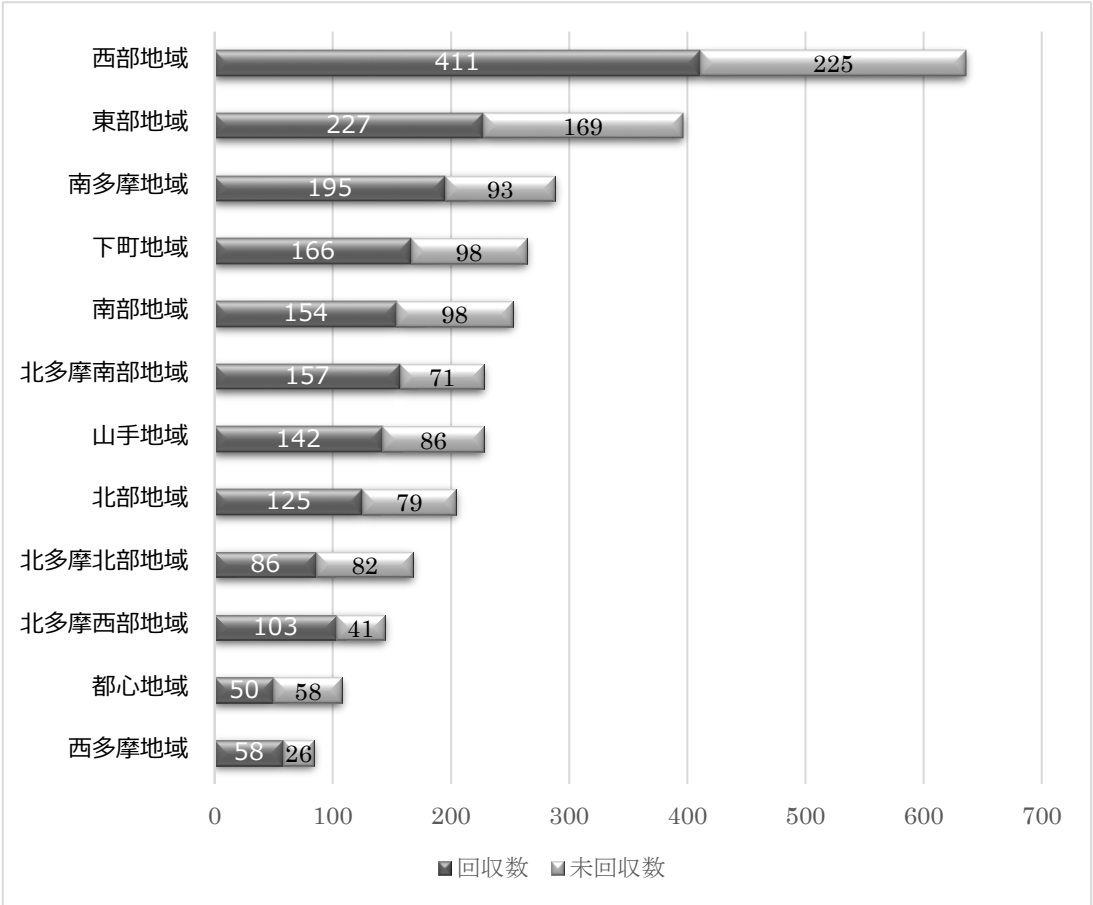
本報告書の集計結果表記規則を以下に記載する。

- ●調査対象者（母集団 N=3,000）に対し、1,874 の回答を得た。（n=1,874）
  表およびグラフの中の「n」は、各設問に対する回答比率の基数として示す。
- ●母数「n」を基に算出した数値は百分率で表記し、小数点第 2 位を四捨五入している。
  そのため、内訳合計が全体の計に一致しないことがあるが、表記上は「100.0」としている。
- ●無回答の扱いについて
  単一回答の設問の場合、無回答数は表およびグラフに表記する。
  複数回答可の設問の場合、回答数から無回答数を引いた数値を母数「n」として扱い、無回答は表およびグラフに表記しない。
- ●過去年度との比較について
  一部設問において、必ずしも同じ条件下（回答項目内容、回答項目数）でない場合があり、その際の年度比較は参考として扱うこととする。
- ●記述回答の扱いについて
  記述回答は原文のまま記載を原則とするが、集計上、同じ意味合いの回答については要約しているものもある。
- ●調査対象は 18 歳以上であるが、10 代は件数が少ないため、クロス集計においては 20 代とまとめて、「10 代・20 代」とした。
- ●調査対象となる 80 歳以上については件数が少ないため、クロス集計においては 70 代とまとめて、「70 歳以上」とした。

（5）回収数

発送数 N=3,000 票、回収数 n＝1,874（回収率 62.5%）であった。地域ごとの配布数および回収数、回収比率は以下のとおり。

地域	配布数	回収数	回収率（%）
都心地域	108	50	46.3
山手地域	228	142	62.3
下町地域	264	166	62.9
東部地域	396	227	57.3
西部地域	636	411	64.6
南部地域	252	154	61.1
北部地域	204	125	61.3
西多摩地域	84	58	69.0
南多摩地域	288	195	67.7
北多摩西部地域	144	103	71.5
北多摩北部地域	168	86	51.2
北多摩南部地域	228	157	68.9
全体（※）	3,000	1,874	62.5



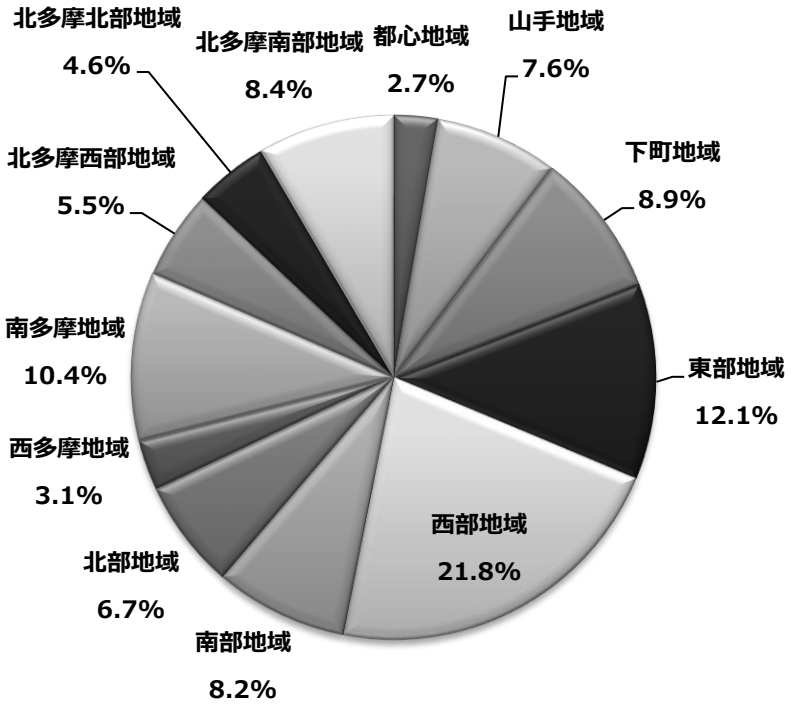
※回答方法（郵送及びインターネット）の内訳：全回収数 1,874 件のうち、郵送による回答は 1,089 件（58.1）、インターネットによる回答は 785 件（41.9）

（6）回答者属性

回答者の属性に関する調査結果は以下のとおりである。

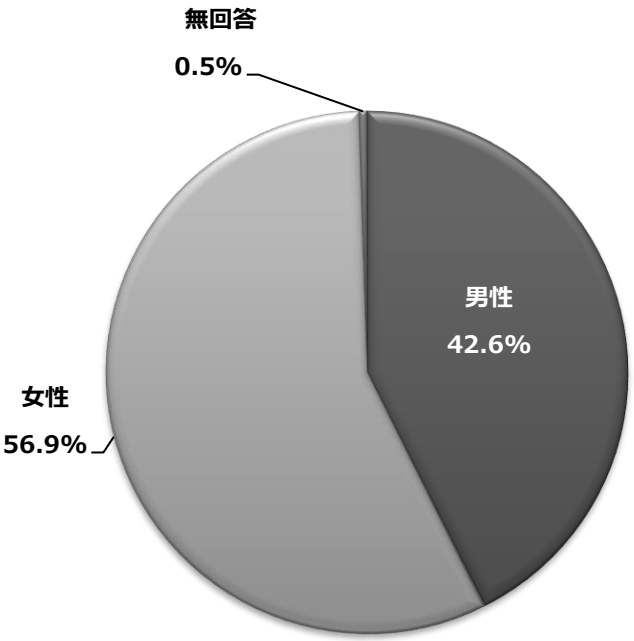
①居住地

	人数	割合(%)		人数	割合(%)
都心地域	50	2.7	北部地域	125	6.7
山手地域	142	7.6	西多摩地域	58	3.1
下町地域	166	8.9	南多摩地域	195	10.4
東部地域	227	12.1	北多摩西部地域	103	5.5
西部地域	411	21.8	北多摩北部地域	86	4.6
南部地域	154	8.2	北多摩南部地域	157	8.4
			全体	1,874	100.0



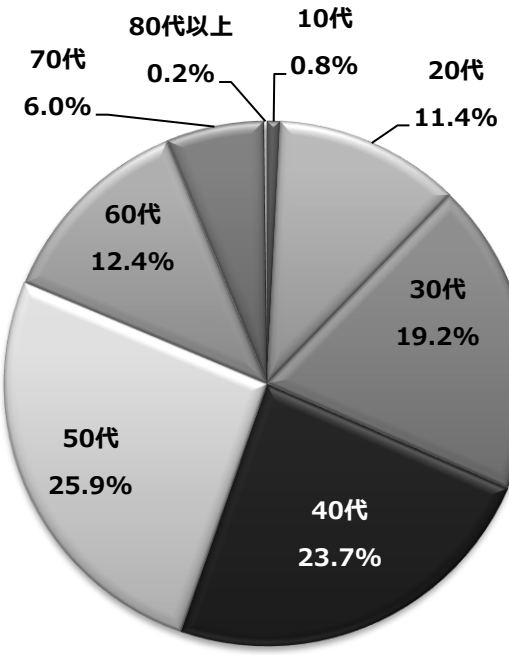
②性　別

	件　数	割合(%)
男性	799	42.6
女性	1066	56.9
無回答	9	0.5
全　　体	1,874	100.0



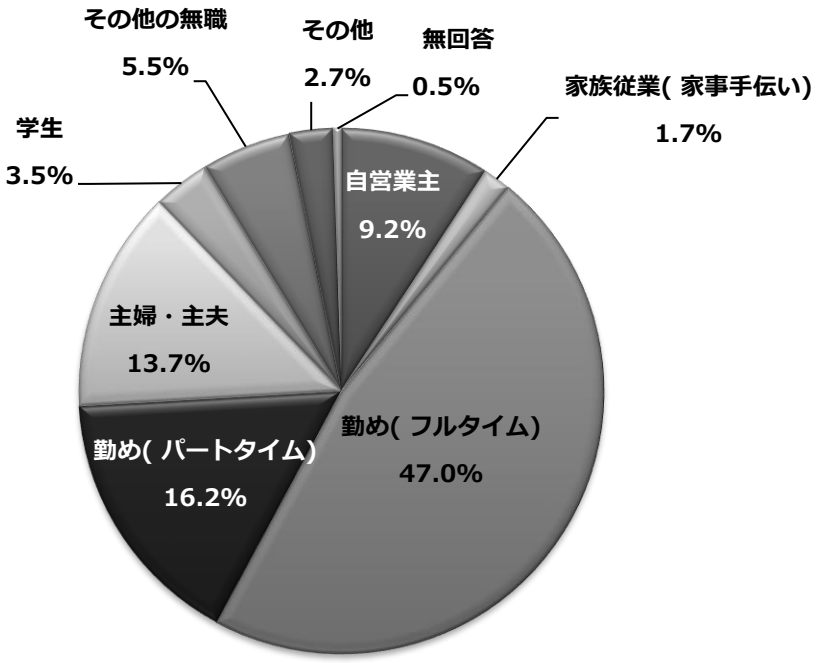
③年　齢

	件　数	割合(%)
１０代	15	0.8
２０代	214	11.4
３０代	360	19.2
４０代	444	23.7
５０代	486	25.9
６０代	233	12.4
７０代※	113	6.0
８０歳以上※	3	0.2
無回答	6	0.3
全　　体	1,874	100.0



④職　業

	件　数	割合(%)
自営業主	173	9.2
家族従業（家業手伝い）	32	1.7
勤め（フルタイム）	880	47.0
勤め（パートタイム）	304	16.2
無職の主婦・主夫	256	13.7
学生	65	3.5
その他の無職	104	5.5
その他	51	2.7
無回答	9	0.5
全体	1,874	100.0

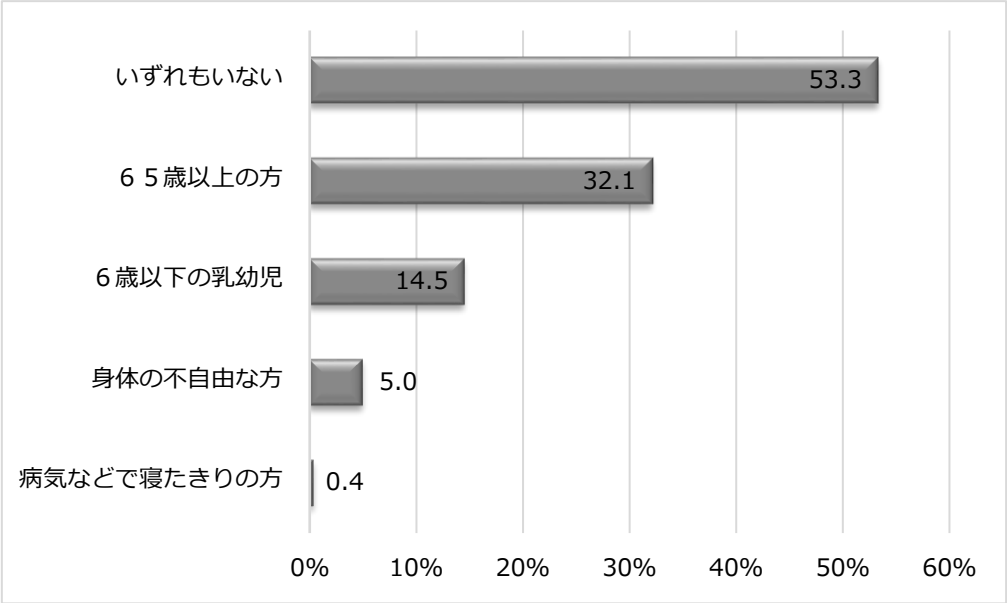


⑤世帯構成

	件　数	割合(%)
いずれもいない	984	53.3
６５歳以上の方	593	32.1
６歳以下の乳幼児	268	14.5
身体の不自由な方	93	5.0
病気などで寝たきりの方	7	0.4
全　　体	1,846	100.0

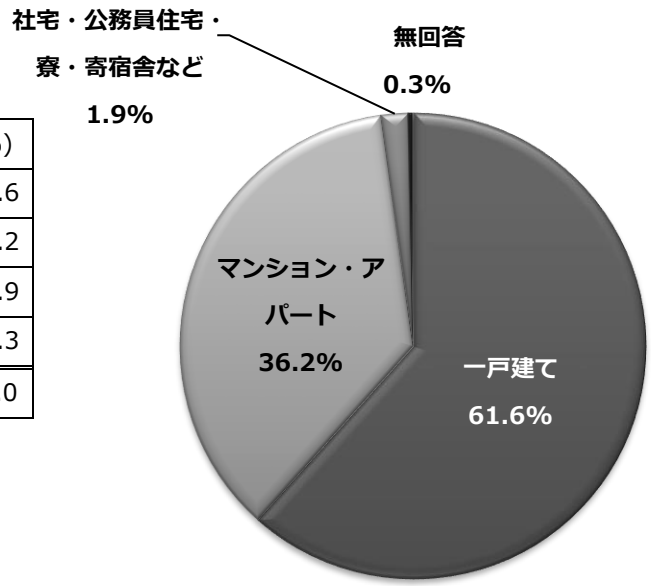
※割合は回答総数（1,874 件）から無回答（28 件）を除いた回答者数（ｎ＝1,846）に対する件数の割合

※複数回答



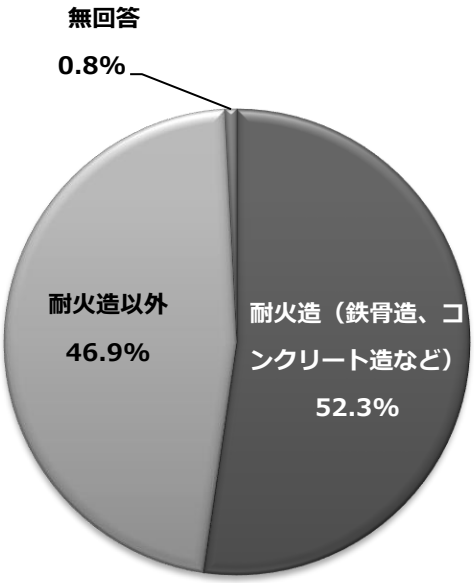
⑥居住形態

	件　数	割合(%)
一戸建て	1153	61.6
マンション・アパート	679	36.2
社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	1.9
無回答	6	0.3
全　　体	1,874	100.0



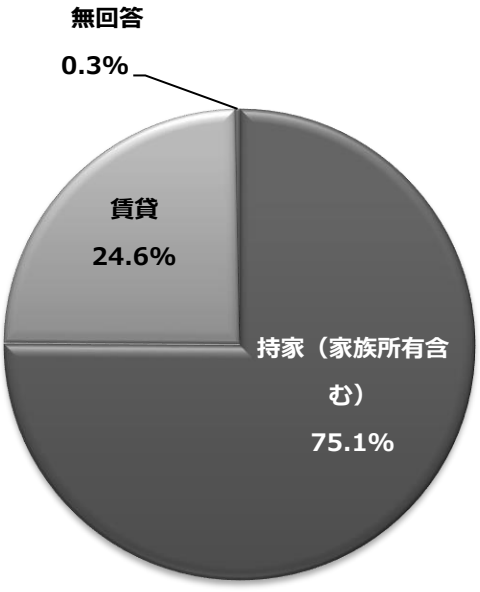
⑦建物構造

	件　数	割合(%)
耐火造	980	52.3
耐火造以外	879	46.9
無回答	15	0.8
全　　体	1,874	100.0



⑧所有区分

	件　数	割合(%)
持家（家族所有含む）	1408	75.1
賃貸	461	24.6
無回答	5	0.3
全　　体	1,874	100.0

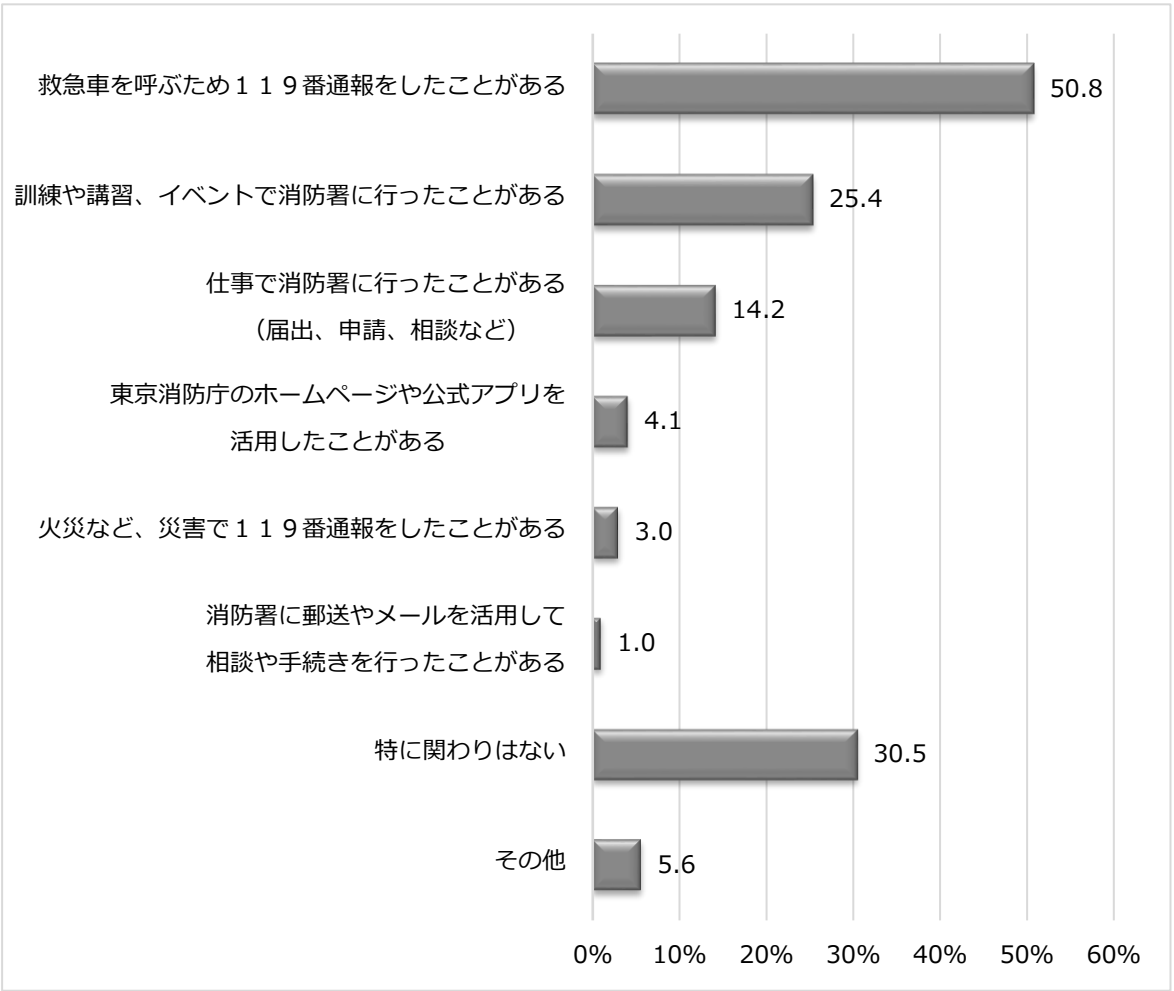


⑨消防との関わり

	件　数	割合(%)
救急車を呼ぶため１１９番通報をしたことがある	921	50.8
特に関わりはない	553	30.5
訓練や講習、イベントで消防署に行ったことがある	461	25.4
仕事で消防署に行ったことがある（届出、申請、相談など）	257	14.2
東京消防庁のホームページや公式アプリを活用したことがある	75	4.1
火災など、災害で１１９番通報をしたことがある	55	3.0
消防署に郵送やメールを活用して相談や手続きを行ったことがある	19	1.0
その他	101	5.6
全　　体	1,814	100.0

※割合は回答総数（1,874 件）から無回答（60 件）を除いた回答者数（ｎ＝1,814）に対する件数の割合

※複数回答



２．調査結果（単純集計）

（1）　地震に関すること

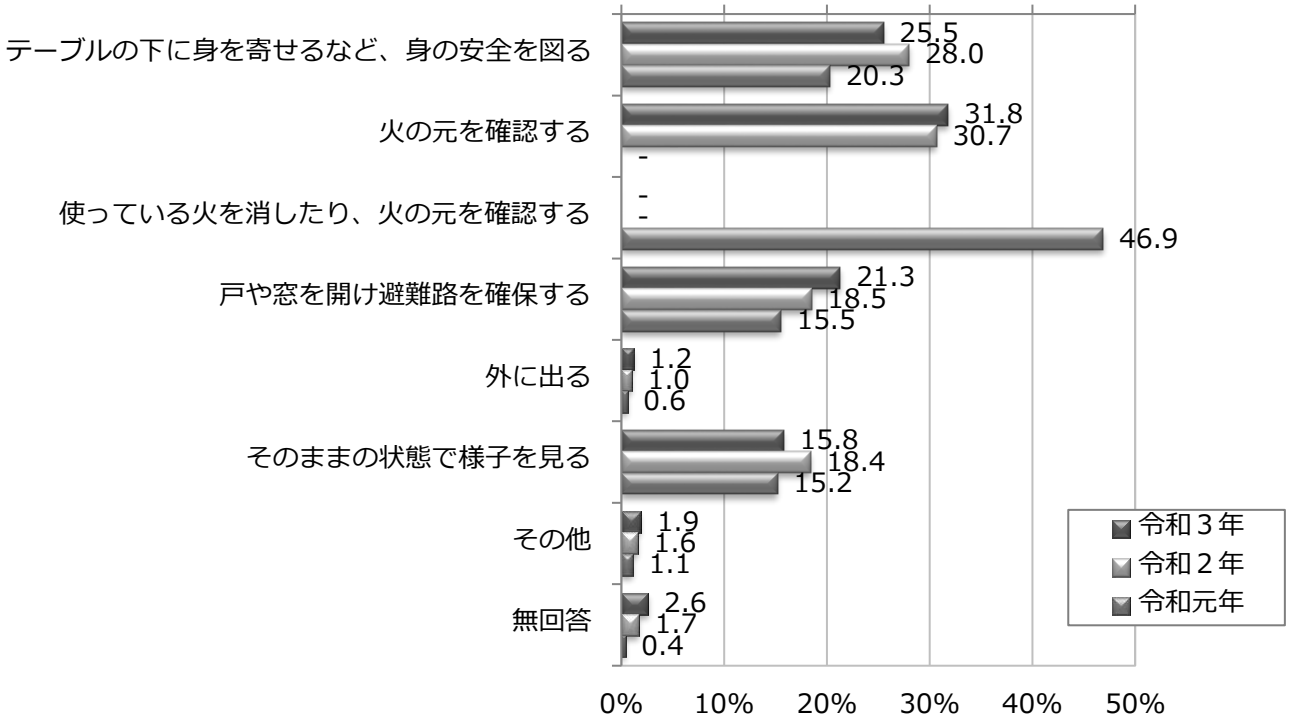
■大地震発生時の行動等について

Q１　あなたが家にいる時、東京都に非常に大きな地震が発生することを知らせる緊急地震速報がテレビやスマートフォンから流れました。あなたは、まず何をしますか。次の中から１つだけ選んでください。（※１）

	令和元年 （n=1,448）	令和２年 （n=1,784）	令和３年 （n=1,874）
テーブルの下に身を寄せるなど、身の安全を図る	20.3	28.0	25.5
火の元を確認する	-	30.7	31.8
使っている火を消したり、火の元を確認する（※２）	46.9	-	-
戸や窓を開け避難路を確保する	15.5	18.5	21.3
外に出る	0.6	1.0	1.2
そのままの状態で様子を見る	15.2	18.4	15.8
その他	1.1	1.6	1.9
無回答	0.4	1.7	2.6

（※１）令和２年の設問、「あなたが家でテレビを見ている時、大きな揺れを感じました。あなたは、まず何をしますか。次の中から１つだけ選んでください。」

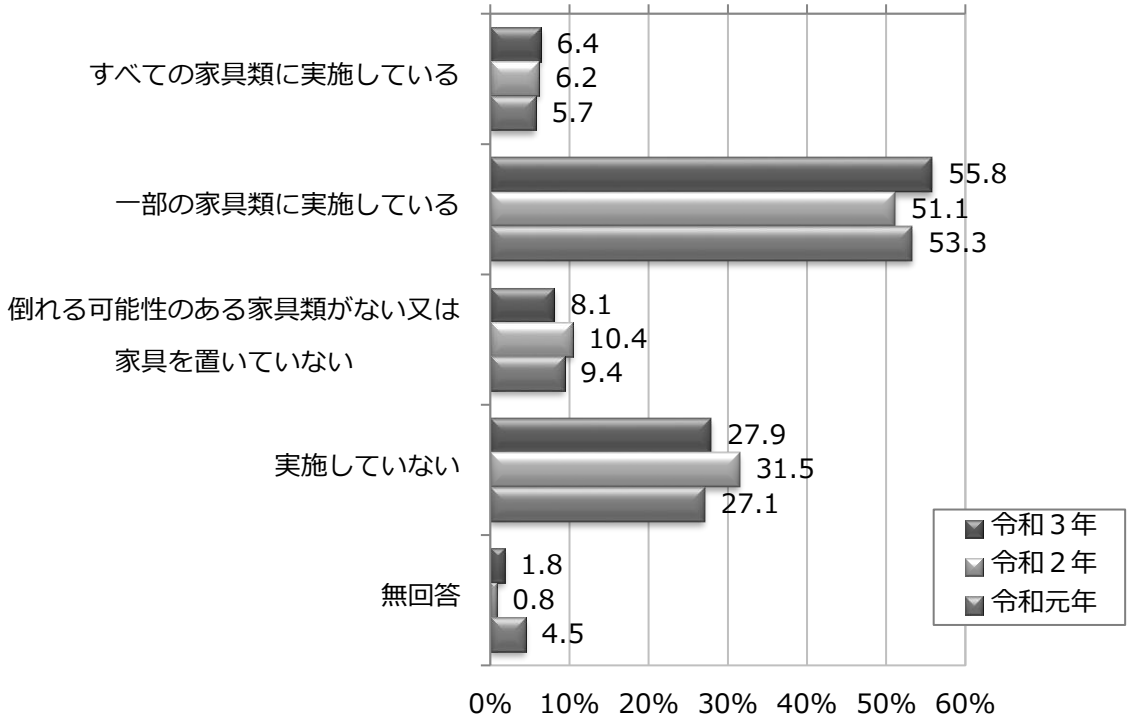
（※２）は令和元年までの選択肢



■家庭での地震に対する備えについて

Q２　あなたの家での、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況を、次の中から１つだけ選んでください。

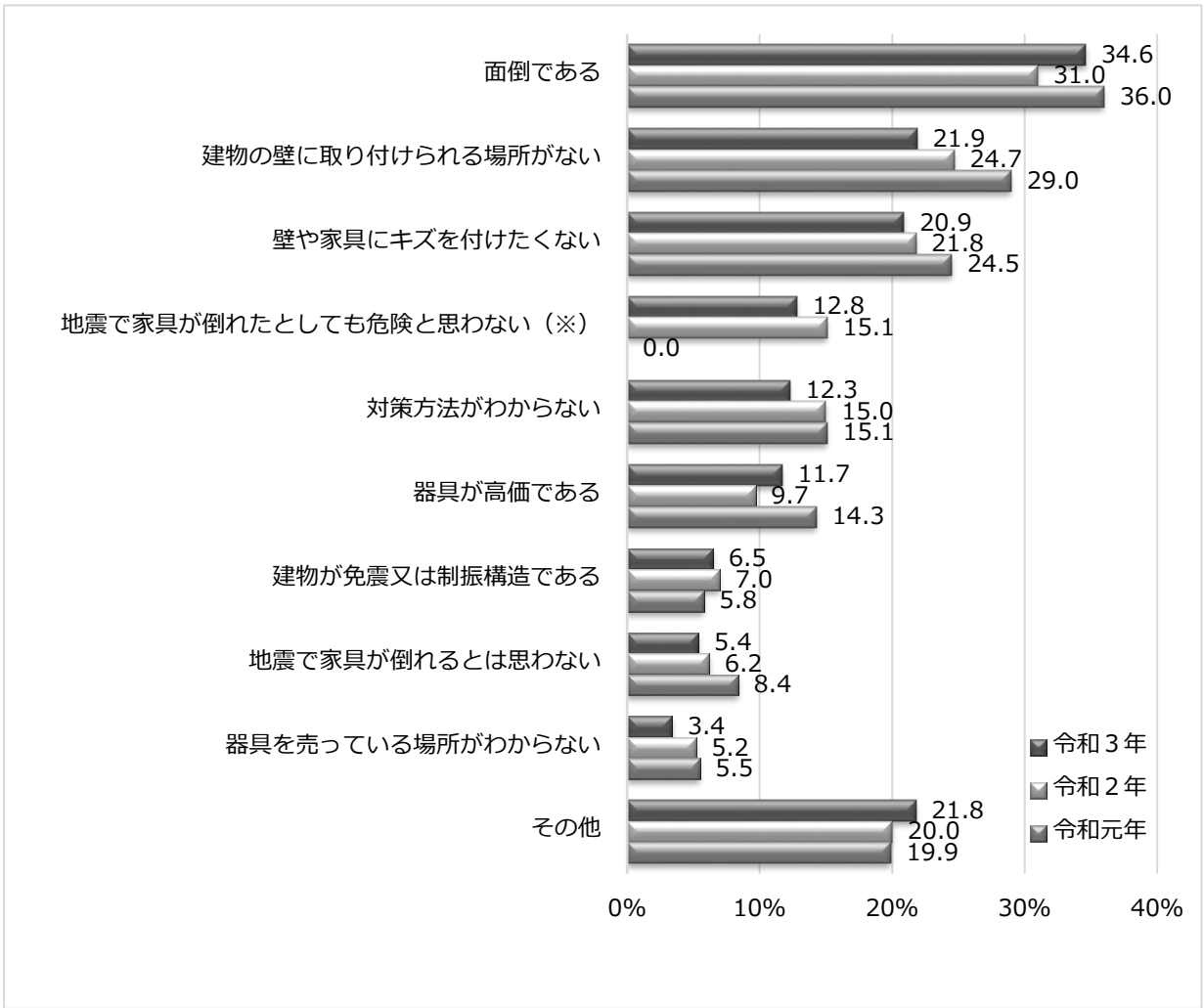
	令和元年 （n=1,448）	令和２年 （n=1,784）	令和３年 （n=1,874）
すべての家具類に実施している	5.7	6.2	6.4
一部の家具類に実施している	53.3	51.1	55.8
倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない	9.4	10.4	8.1
実施していない	27.1	31.5	27.9
無回答	4.5	0.8	1.8



Q３　Ｑ２で「一部の家具類に実施している」又は「実施していない」を選んだ方にお聞きします。家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない又は一部にしか実施していない理由を、次の中からいくつでも選んでください。（複数回答可）

	令和元年（n=1,130）	令和２年（n=1,456）	令和３年（n=1,569）
面倒である	36.0	31.0	34.6
建物の壁に取り付けられる場所がない	29.0	24.7	21.9
壁や家具にキズを付けたくない	24.5	21.8	20.9
地震で家具が倒れたとしても危険と思わない（※）	-	15.1	12.8
対策方法がわからない	15.1	15.0	12.3
器具が高価である	14.3	9.7	11.7
建物が免震又は制振構造である	5.8	7.0	6.5
地震で家具が倒れるとは思わない	8.4	6.2	5.4
器具を売っている場所がわからない	5.5	5.2	3.4
その他	19.9	20.0	21.8

（※）令和２年からの選択肢



（2） 救急に関すること

■今までに、救急車を呼んだ（１１９番通報した）ことがある方について

Q４ あなたが、救急車を呼んだ理由を、次の中からいくつでも選んでください。(複数回答可)

	令和元年 (n=809)	令和２年 (n=874)	令和３年 (n=882)
生命の危険があると思った	46.1	52.9	47.2
自力で歩ける状態でなかった	43.6	43.8	38.2
軽症や重症の判断がつかなかった	22.6	22.4	23.9
病院へ連れて行ってくれる人がいなかった、または連れて行けなかった	-	13.2	6.8
病院へ連れて行ってくれる人がいなかった（※１）	5.9	-	-
どこの病院に行けばよいかわからなかった（夜間・休日を含む）	-	11.3	9.5
どこの病院に行けばよいかわからなかった（※１）	8.3	-	-
夜間・休日で診察時間外だった（※１）	20.9	-	-
家族や知人、居合わせた人に薦められた	9.1	10.1	10.4
「＃７１１９」を利用したときに救急車を呼ぶことを薦められた	8.7	9.6	10.7
救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った	5.6	6.8	4.1
交通手段がなかった	3.6	2.4	1.6
かかりつけの医師又は医療関係者に薦められた（※１）	5.8	-	-
外出先で具合が悪い人やけがをした人を発見した（※２）	13.5	-	-
その他	11.1	5.4	10.4

（※１）は令和元年までの選択肢

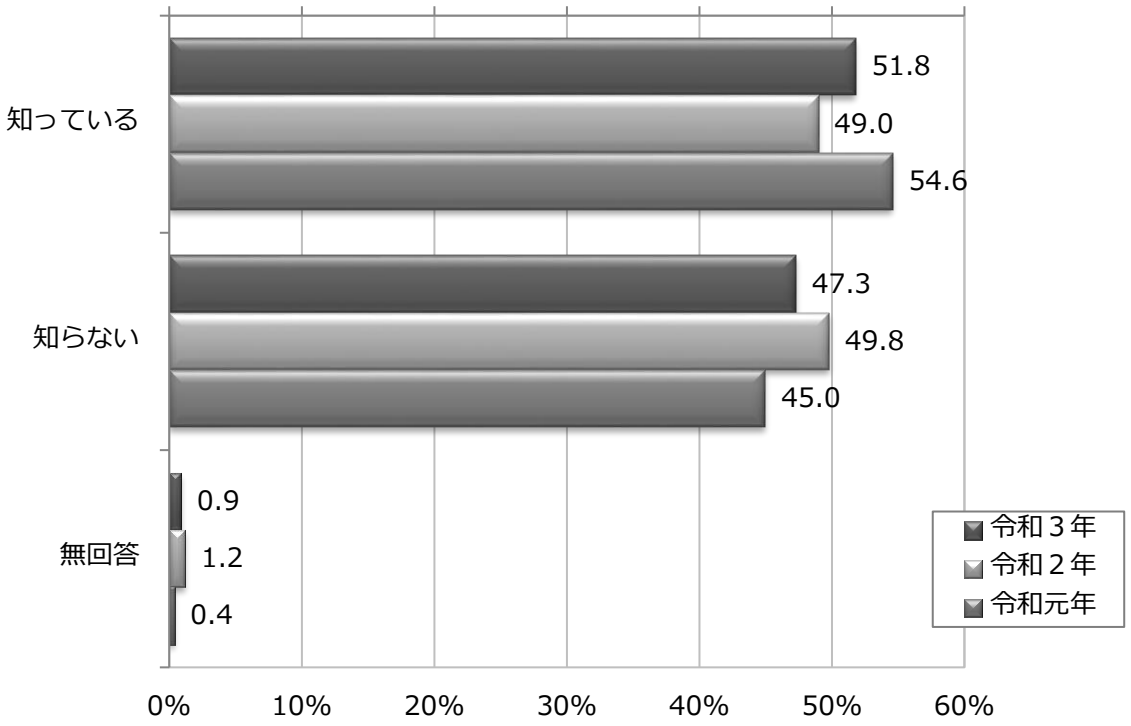
（※２）は令和元年のみの選択肢

生命の危険があると思った
47.2
52.9
46.1
自力で歩ける状態でなかった
38.2
43.8
43.6
軽症や重症の判断がつかなかった
23.9
22.4
22.6
病院へ連れて行ってくれる人がいなかった、
または連れて行けなかった
6.8
13.2
0.0
病院へ連れて行ってくれる人がいなかった
（※１）
0.0
0.0
5.9
どこの病院に行けばよいかわからなかった
（夜間・休日を含む）
9.5
11.3
0.0
どこの病院に行けばよいかわからなかった
（※１）
0.0
0.0
8.3
夜間・休日で診察時間外だった（※１）
0.0
0.0
20.9
家族や知人、居合わせた人に薦められた
10.4
10.1
9.1
「＃７１１９」を利用したときに
救急車を呼ぶことを薦められた
10.7
9.6
8.7
救急車で病院に行った方が
優先的に診てくれると思った
4.1
6.8
5.6
交通手段がなかった
1.6
2.4
3.6
かかりつけの医師又は医療関係者に
薦められた（※１）
0.0
0.0
5.8
外出先で具合が悪い人や
けがをした人を発見した（※２）
0.0
0.0
13.5
その他
10.4
5.4
11.1
令和3年
令和２年
令和元年
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%

■「東京消防庁救急相談センター」及び「東京版救急受診ガイド」に関することについて

Q５　「病院へ行くか、救急車を呼ぶか」迷った時に電話やインターネットから相談できる「＃７１１９※」を知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

	令和元年 （n=1,448）	令和２年 （n=1,784）	令和３年 （n=1,874）
知っている	54.6	49.0	51.8
知らない	45.0	49.8	47.3
無回答	0.4	1.2	0.9



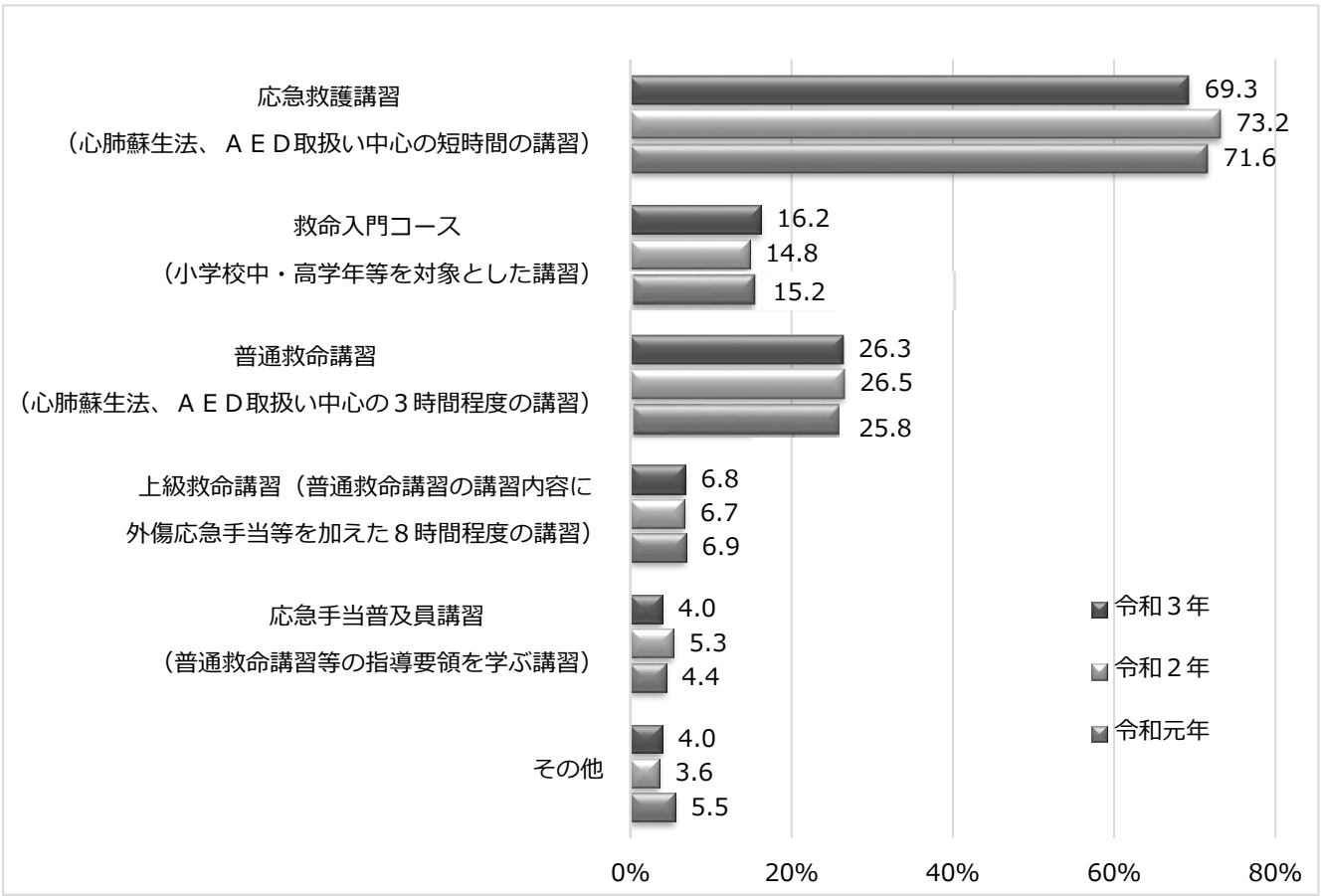
※「＃７１１９」とは、電話で症状の緊急性について相談できる「東京消防庁救急相談センター」とインターネットや冊子により自身で症状の緊急性や受診科目などを確認できる「東京消防庁救急受診ガイド」を総称したものです。

■応急手当について

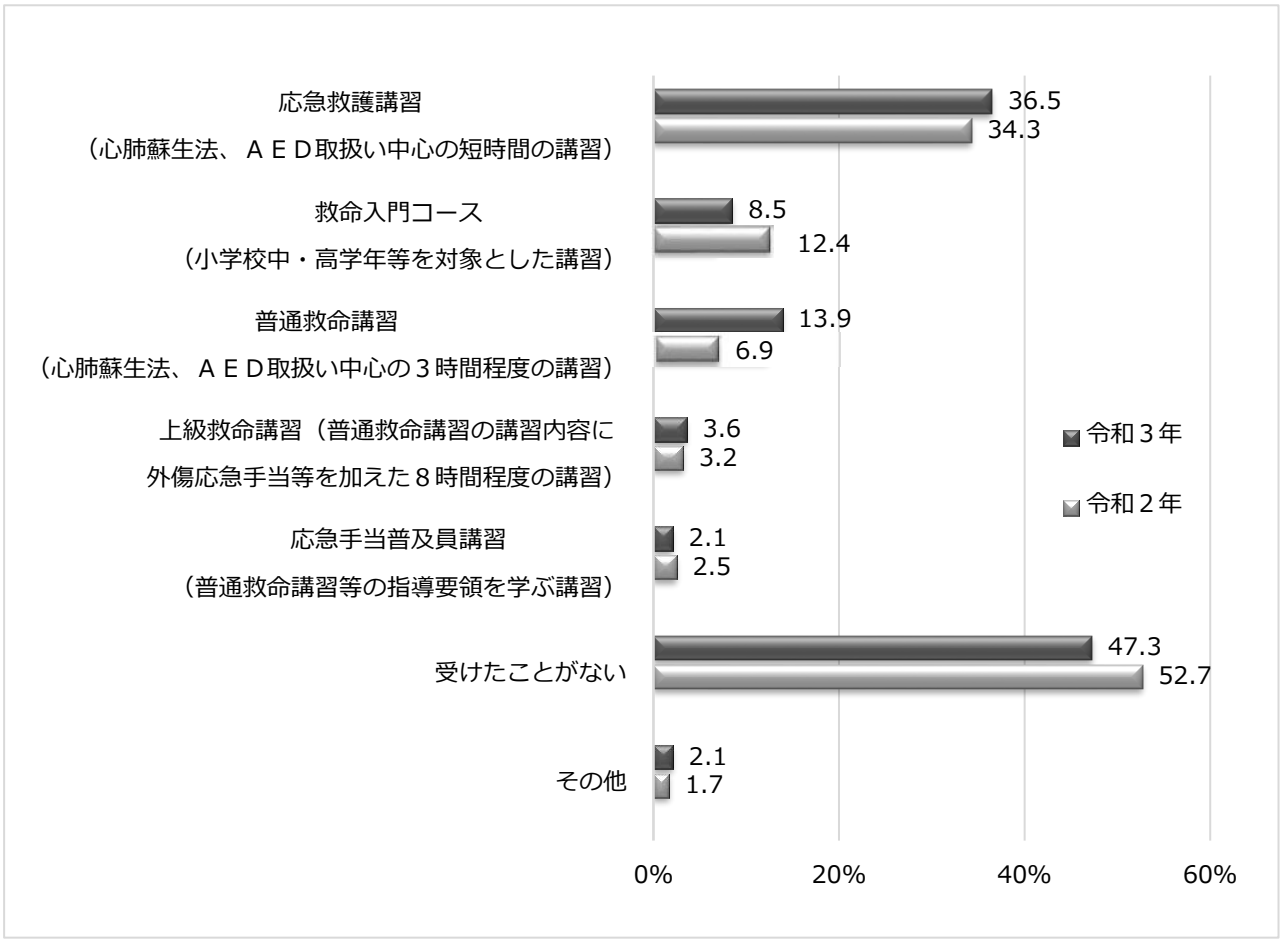
Q６　都民の方を対象に様々な応急手当を学ぶ救命講習が行われています。あなたが受けたことのある講習を次の中からいくつでも選んでください。（複数回答可）

	令和元年（n=613）	令和２年（n=831）	令和３年（n=987）	令和２年（n=1,775）	令和３年（n=1,874）
応急救護講習（心肺蘇生法、ＡＥＤ取扱い中心の短時間の講習）	71.6	73.2	69.3	34.3	36.5
救命入門コース（小学校中・高学年等を対象とした講習）	15.2	14.8	16.2	12.4	8.5
普通救命講習（心肺蘇生法、ＡＥＤ取扱い中心の３時間程度の講習）	25.8	26.5	26.3	6.9	13.9
上級救命講習（普通救命講習の講習内容に外傷応急手当等を加えた８時間程度の講習）	6.9	6.7	6.8	3.2	3.6
応急手当普及員講習（普通救命講習等の指導要領を学ぶ講習）	4.4	5.3	4.0	2.5	2.1
受けたことがない（※）	-	-	-	52.7	47.3
その他	5.5	3.6	4.0	1.7	2.1

（※）令和２年より、選択肢「受けたことがない」を追加。下記グラフは「受けたことがない」回答を除外した内訳



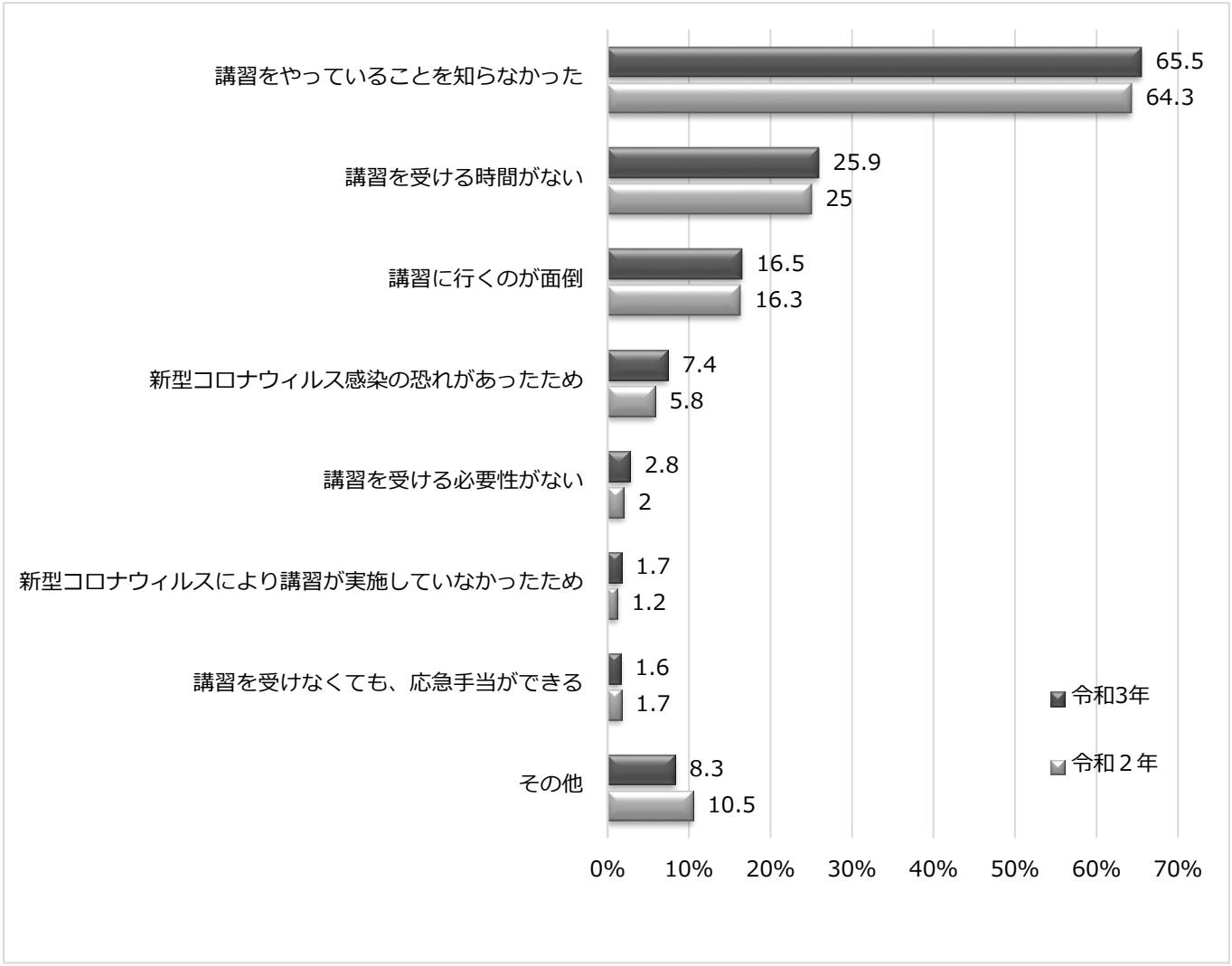
（※）令和２年以降「受けたことがない」回答を含んだ内訳



Q７　Ｑ６で「受けたことがない」を選んだ方にお聞きします。救命講習を受けない理由を次の中からいくつでも選んでください。（複数回答可）

※令和２年新規の設問

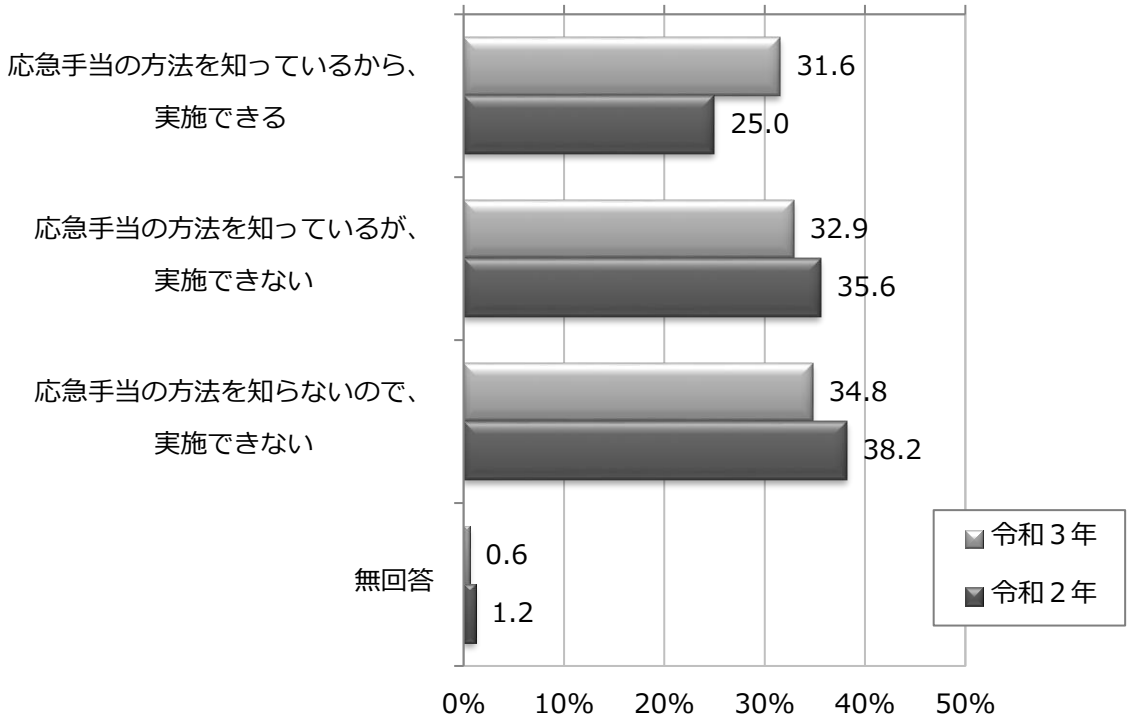
	令和２年 （n=928）	令和３年 （n=887）
講習をやっていることを知らなかった	64.3	65.5
講習を受ける時間がない	25	25.9
講習に行くのが面倒	16.3	16.5
新型コロナウィルス感染の恐れがあったため	5.8	7.4
講習を受ける必要性がない	2	2.8
新型コロナウィルスにより講習が実施していなかったため	1.2	1.7
講習を受けなくても、応急手当ができる	1.7	1.6
その他	10.5	8.3



Q８　あなたの周りの人が急病やけがで心肺停止となり、応急手当が必要となった時、あなたは胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸、ＡＥＤ（自動体外式除細動器）のいずれかができますか。次の中から１つだけ選んでください。

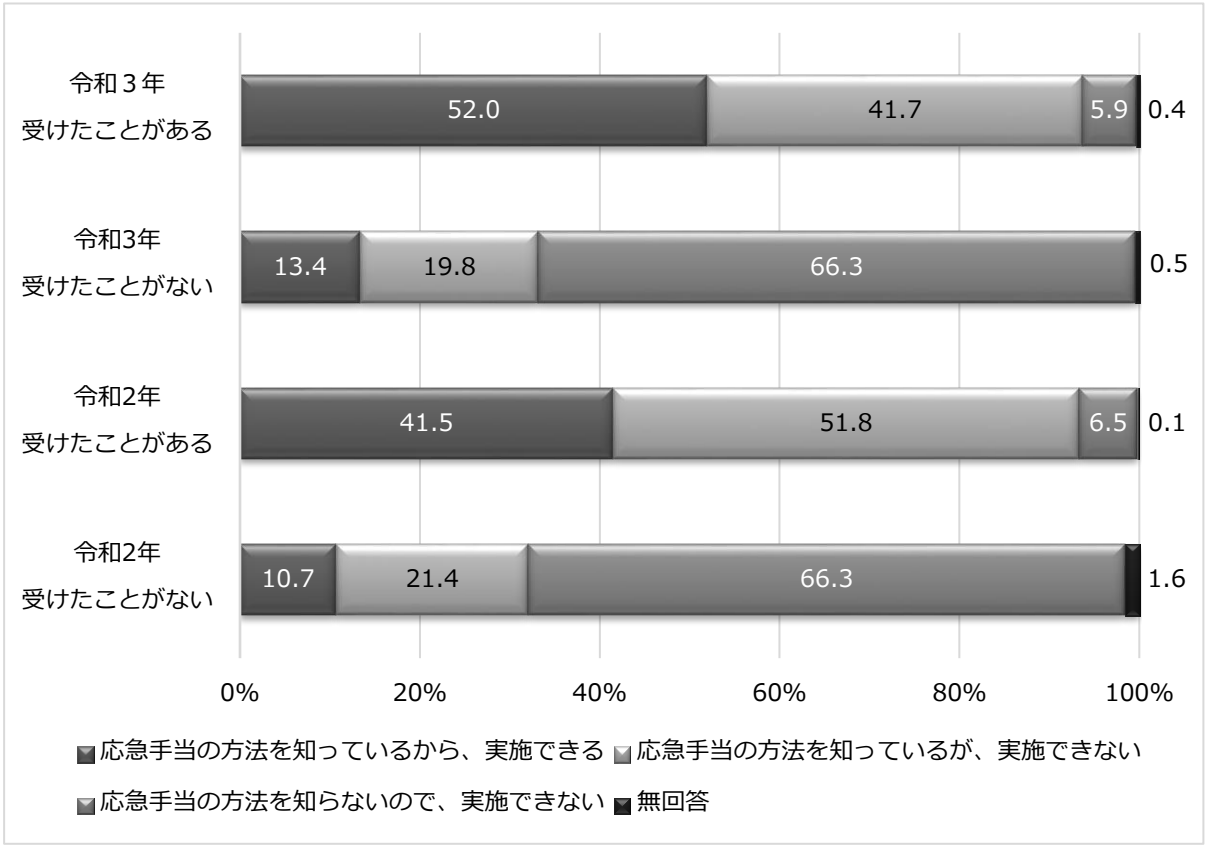
※令和２年からの設問

	令和２年 (n=1,784)	令和２年 (n=1,874)
応急手当の方法を知っているから、実施できる	25.0	31.6
応急手当の方法を知っているが、実施できない	35.6	32.9
応急手当の方法を知らないので、実施できない	38.2	34.8
無回答	1.2	0.6



【参考：応急手当講習の受講有無（Ｑ６）毎の集計】

	令和２年 受けたことがある (n=814) ※無回答１件	令和２年 受けたことがない (n=935) ※無回答15件	令和３年 受けたことがある (n=1,210) ※無回答５件	令和３年 受けたことがない (n=887) ※無回答４件
応急手当の方法を知っているから、実施できる	41.5	10.7	52.0	13.4
応急手当の方法を知っているが、実施できない	51.8	21.4	41.7	19.8
応急手当の方法を知らないので、実施できない	6.5	66.3	5.9	66.3
無回答	0.1	1.6	0.4	0.5



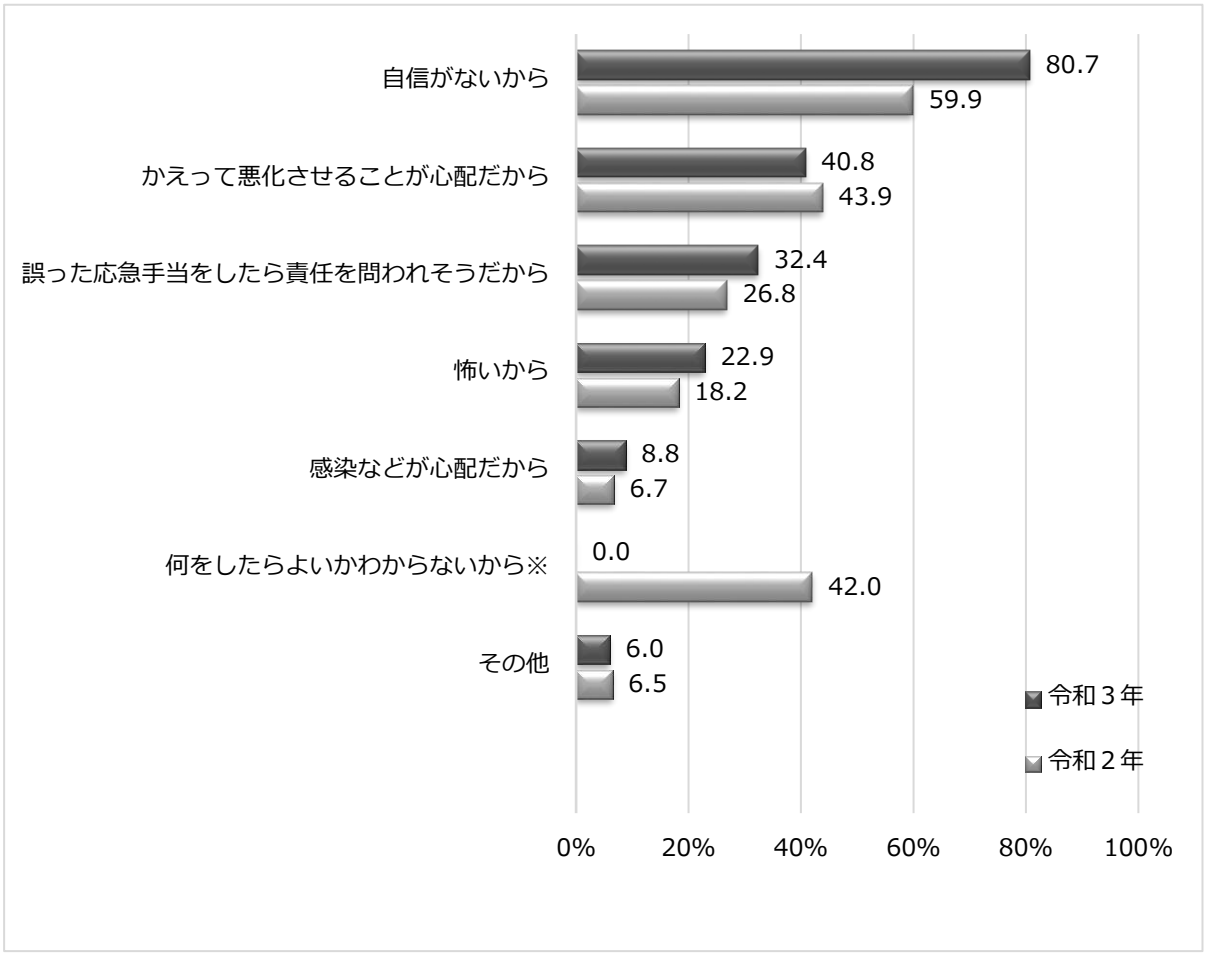
Q９　Ｑ８で「応急手当の方法を知っているが、実施できない」を選んだ方にお聞きします。あなたが、応急手当をできない理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。（複数回答可）

※令和２年からの設問

※前年は「Q８で「応急手当の方法を知っているが、実施できない」または「応急手当の方法を知らないので、実施できない」を選んだ方にお聞きします。あなたが、応急手当をできない理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。」という設問であった。

	令和２年 （n=1,311）	令和３年 （n=617）
自信がないから	59.9	80.7
かえって悪化させることが心配だから	43.9	40.8
誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから	26.8	32.4
怖いから	18.2	22.9
感染などが心配だから	6.7	8.8
何をしたらよいかわからないから※	42.0	-
その他	6.5	6.0

※は令和２年のみの選択肢



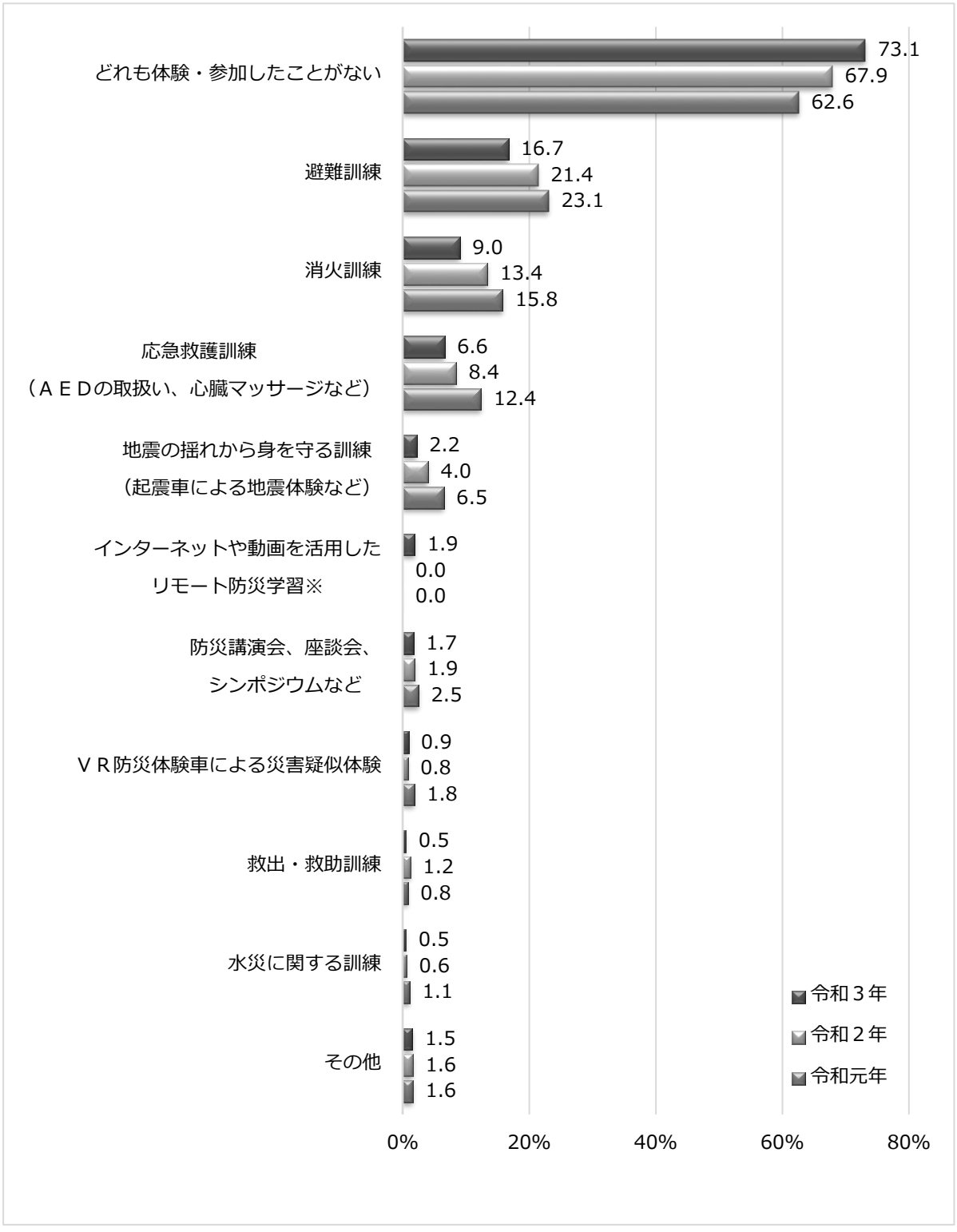
（3） 防災に関すること

■防火防災訓練などについて

Q10 あなたが最近１年間で参加したことのある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベントなどはありますか。次の中からいくつでも選んでください。（複数回答可）

	令和元年 （n=1,418）	令和２年 （n=1,772）	令和３年 （n=1,874）
どれも体験・参加したことがない	62.6	67.9	73.1
避難訓練	23.1	21.4	16.7
消火訓練	15.8	13.4	9.0
応急救護訓練（ＡＥＤの取扱い、心臓マッサージなど）	12.4	8.4	6.6
地震の揺れから身を守る訓練（起震車による地震体験など）	6.5	4.0	2.2
インターネットや動画を活用したリモート防災学習※	-	-	1.9
防災講演会、座談会、シンポジウムなど	2.5	1.9	1.7
ＶＲ防災体験車による災害疑似体験	1.8	0.8	0.9
救出・救助訓練	0.8	1.2	0.5
水災に関する訓練	1.1	0.6	0.5
その他	1.6	1.6	1.5

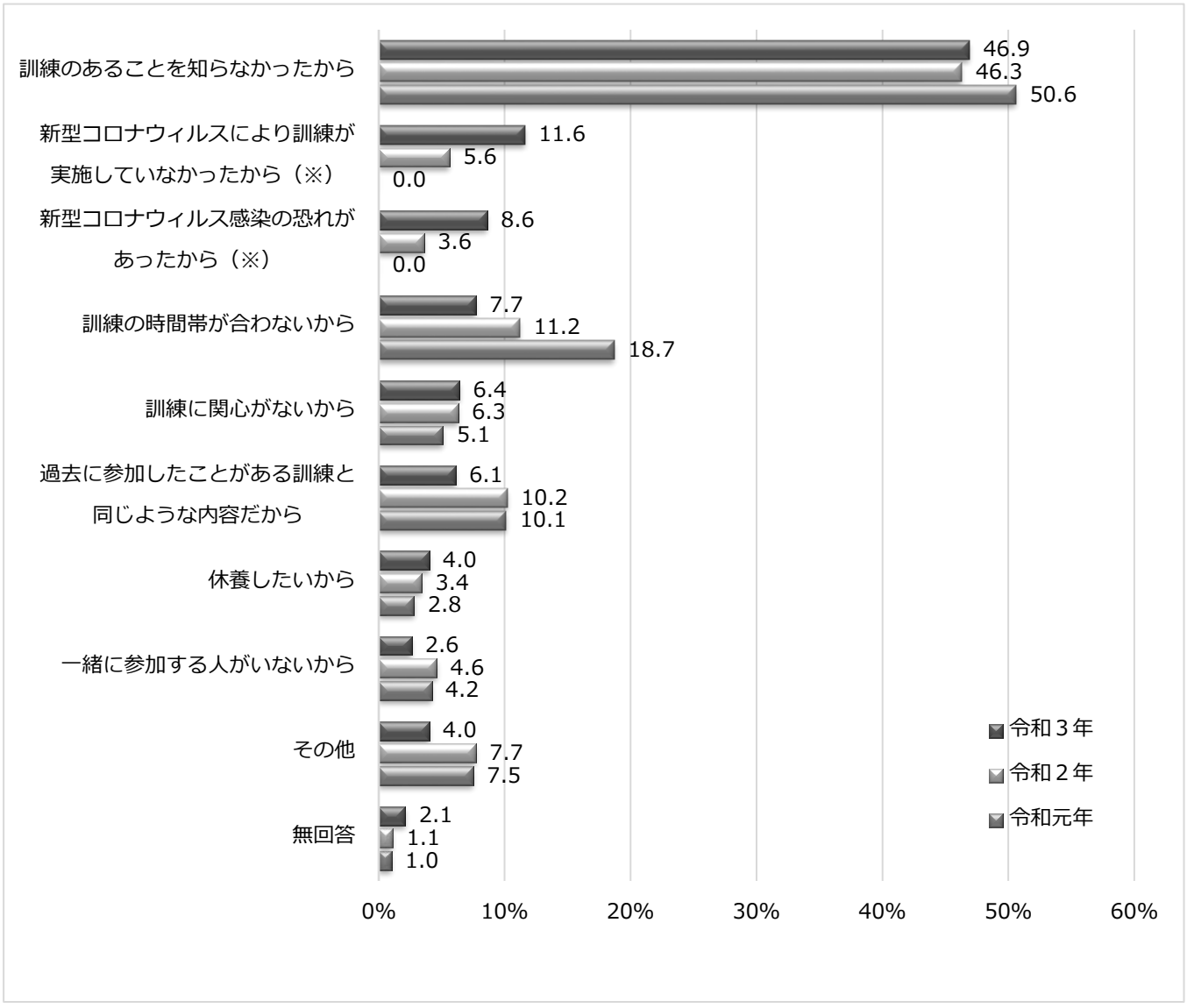
（※）は令和３年からの選択肢


どれも体験・参加したことがない
73.1
67.9
62.6
避難訓練
16.7
21.4
23.1
消火訓練
9.0
13.4
15.8
応急救護訓練
（ＡＥＤの取扱い、心臓マッサージなど）
6.6
8.4
12.4
地震の揺れから身を守る訓練
（起震車による地震体験など）
2.2
4.0
6.5
インターネットや動画を活用した
リモート防災学習※
1.9
0.0
0.0
防災講演会、座談会、
シンポジウムなど
1.7
1.9
2.5
ＶＲ防災体験車による災害疑似体験
0.9
0.8
1.8
救出・救助訓練
0.5
1.2
0.8
水災に関する訓練
0.5
0.6
1.1
その他
1.5
1.6
1.6
令和３年
令和２年
令和元年
0%
20%
40%
60%
80%

Q11　Q10 で「どれも体験・参加したことがない」を選んだ方にお聞きします。参加したことがない最も大きな理由を、次の中から１つだけ選んでください。

	令和元年 (n=888)	令和２年 (n=1,204)	令和３年 (n=1,370)
訓練のあることを知らなかったから	50.6	46.3	46.9
新型コロナウィルスにより訓練が実施していなかったから（※）	-	5.6	11.6
新型コロナウィルス感染の恐れがあったから（※）	-	3.6	8.6
訓練の時間帯が合わないから	18.7	11.2	7.7
訓練に関心がないから	5.1	6.3	6.4
過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから	10.1	10.2	6.1
休養したいから	2.8	3.4	4.0
一緒に参加する人がいないから	4.2	4.6	2.6
その他	7.5	7.7	4.0
無回答	1.0	1.1	2.1

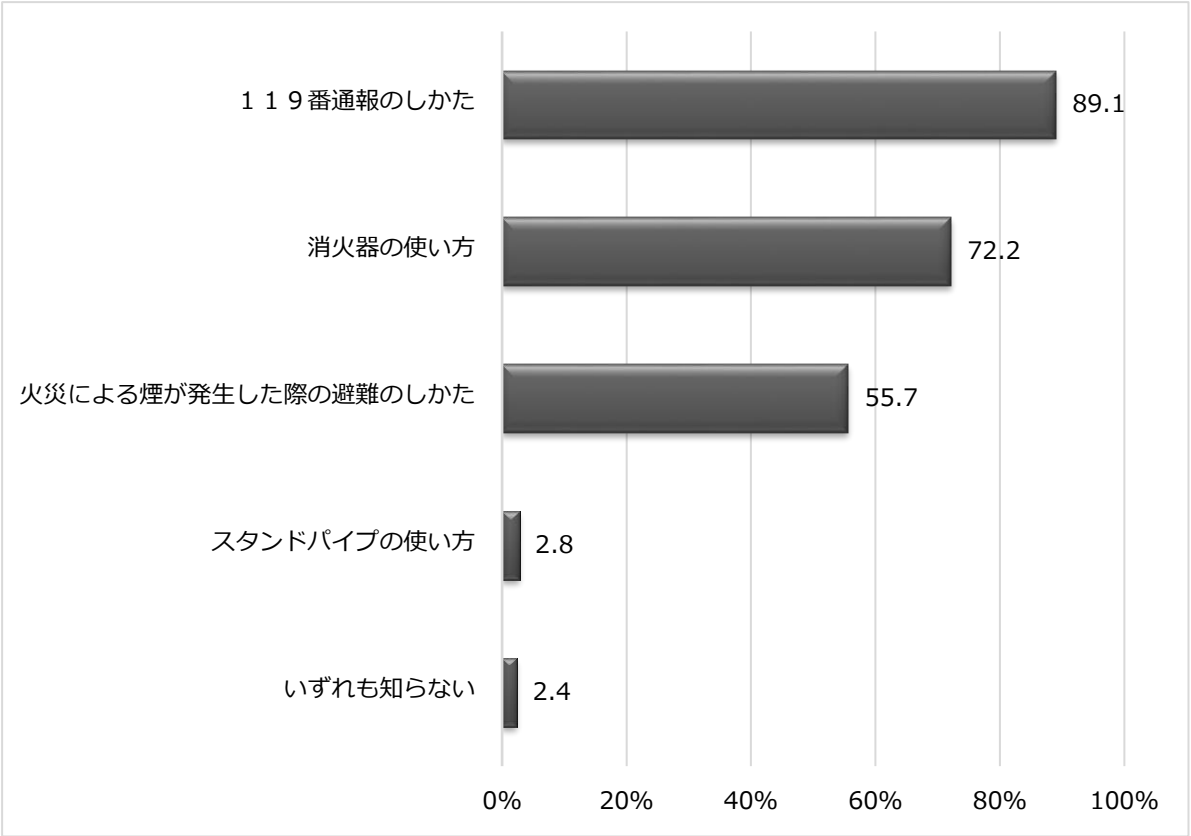
（※）は令和２年からの選択肢



Q12　あなたが知っているものを次の中からいくつでも選んでください。

	令和３年 （n=1,874）
１１９番通報のしかた	89.1
消火器の使い方	72.2
火災による煙が発生した際の避難のしかた	55.7
スタンドパイプの使い方	2.8
いずれも知らない	2.4

（※）本設問は令和３年新設



【参考：訓練参加有無（Q10）毎の集計】

	消火訓練参加者 n=168	防火防災訓練未参加者 n=1,370
「消火器の使い方」知っている	94.6	68.1

	避難訓練参加者 n=313	防火防災訓練未参加者 n=1,370
「避難のしかた」知っている	64.5	53.1

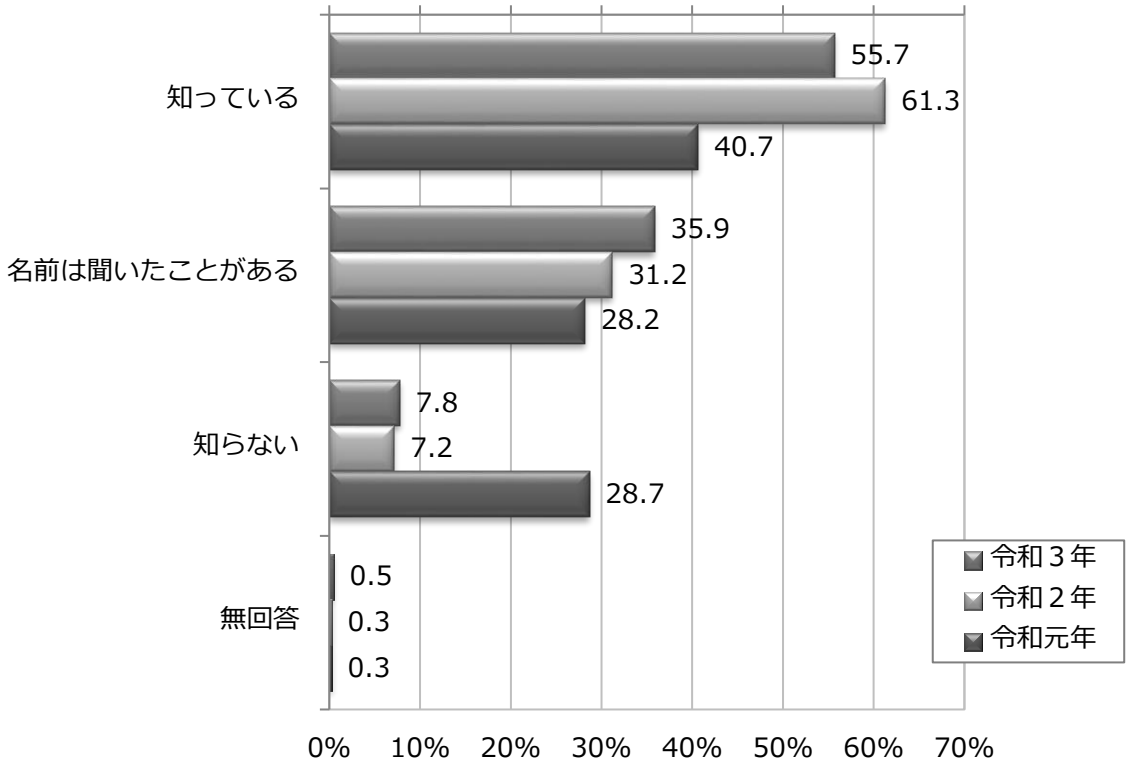
（4） 消防団に関すること

■消防団について

Q13 消防団を知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

※ 消防団は様々な仕事につきながら「わが街を守る」という使命感のもと、自営業や会社員、主婦や学生などで組織されている消防機関です。

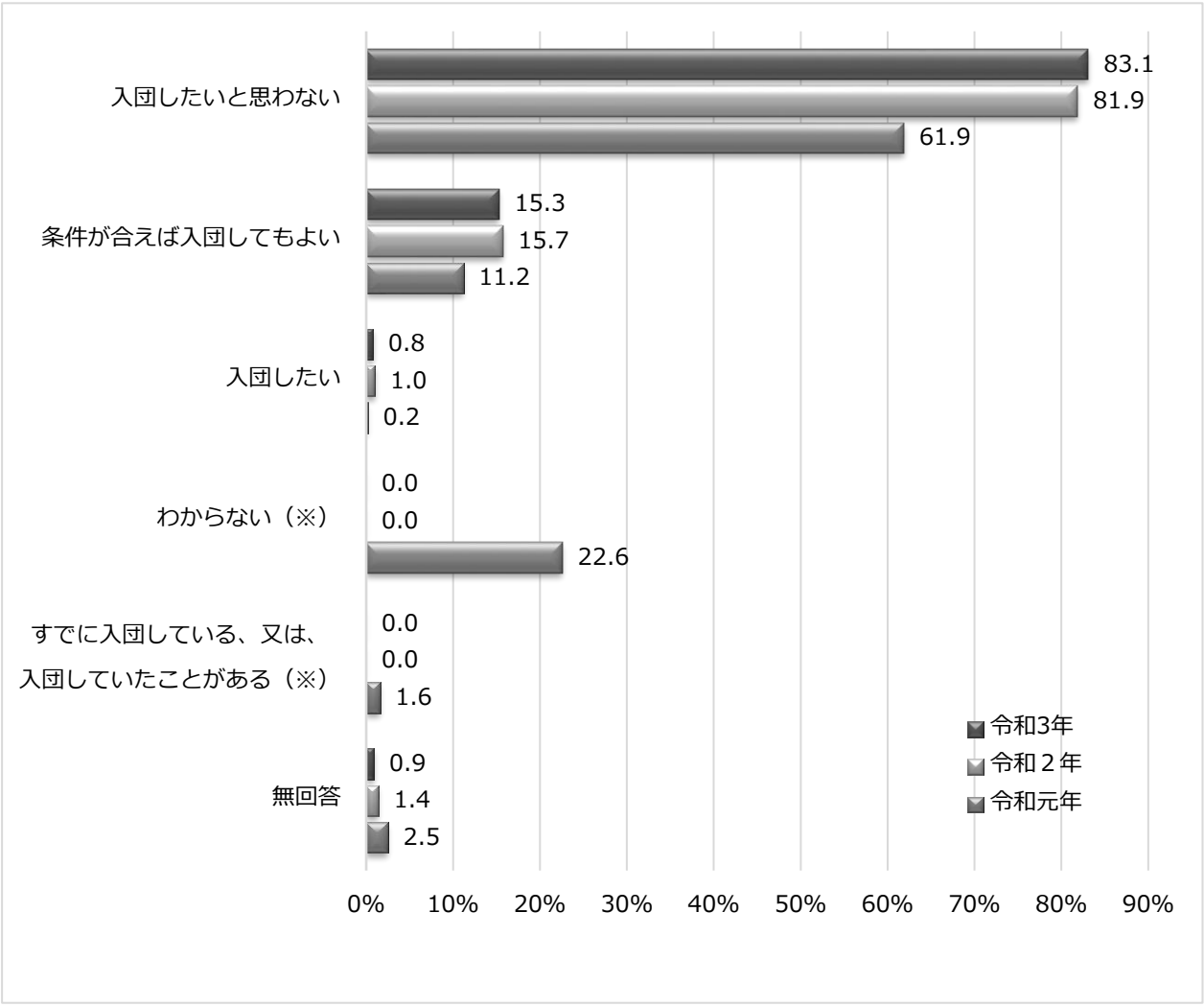
	令和元年 (n=1,448)	令和２年 (n=1,784)	令和３年 (n=1,874)
知っている	40.7	61.3	55.7
名前は聞いたことがある	28.2	31.2	35.9
知らない	28.7	7.2	7.8
無回答	2.4	0.3	0.5



Q14　Q12 で「知っている」又は「名前は聞いたことがある」を選んだ方にお聞きします。地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

	令和元年 （n=998）	令和２年 （n=1,650）	令和３年 （n=1,717）
入団したいと思わない	61.9	81.9	83.1
条件が合えば入団してもよい	11.2	15.7	15.3
入団したい	0.2	1.0	0.8
わからない（※）	22.6	-	-
すでに入団している、又は、入団していたことがある（※）	1.6	-	-
無回答	2.5	1.4	0.9

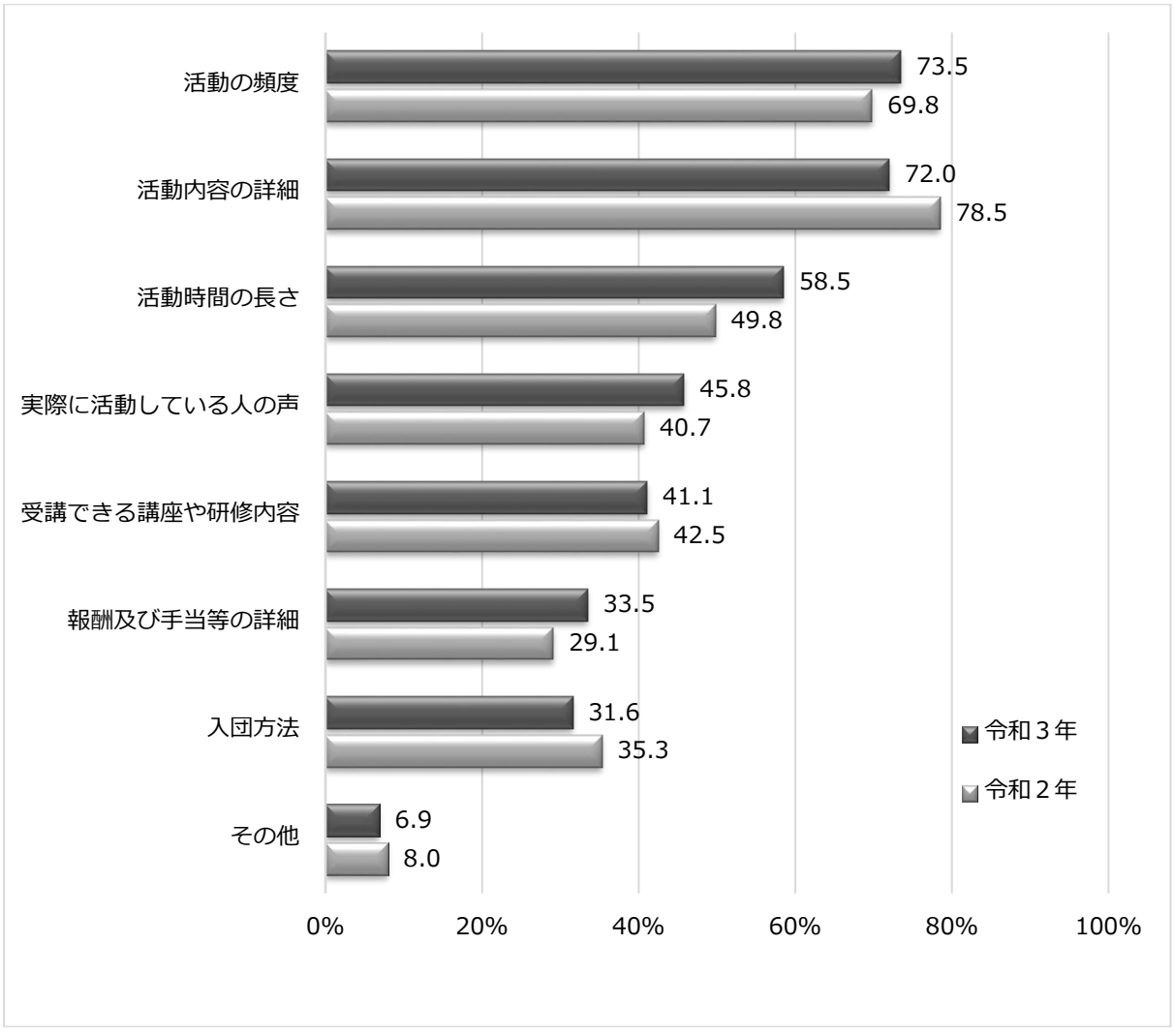
（※）は令和元年までの選択肢



Q15　Q14 で「入団したい」又は「条件が合えば入団してもよい」を選んだ方にお聞きします。あなたが入団を検討するとしたら、消防団について必要な情報は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。（複数回答可）

※令和２年新規の設問

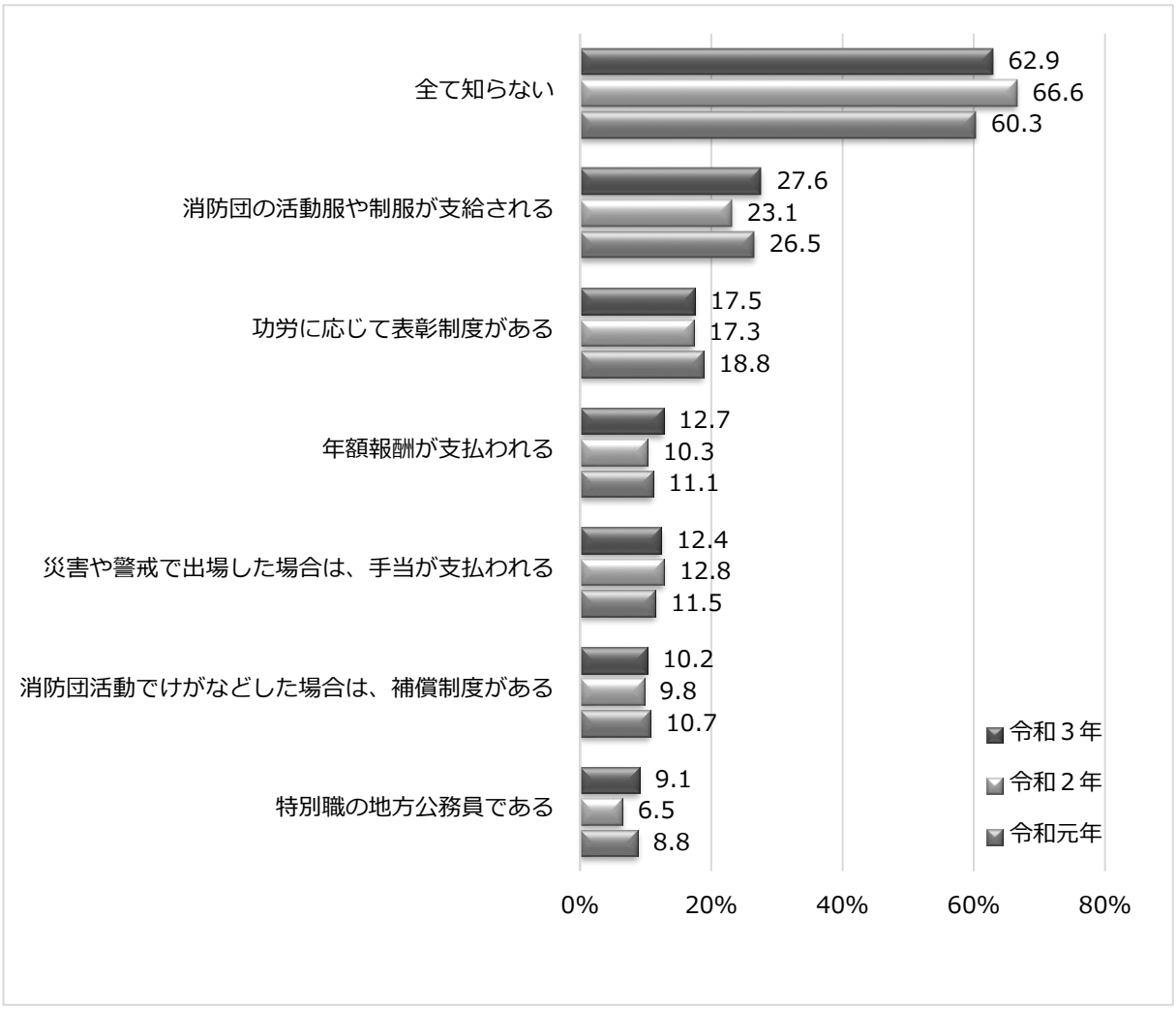
	令和２年 （n=275）	令和３年 （n=275）
活動の頻度	69.8	73.5
活動内容の詳細	78.5	72.0
活動時間の長さ	49.8	58.5
実際に活動している人の声	40.7	45.8
受講できる講座や研修内容	42.5	41.1
報酬及び手当等の詳細	29.1	33.5
入団方法	35.3	31.6
その他	8.0	6.9



Q16　次の内容は消防団員の待遇についてです。あなたが知っていることを、次の中からいくつでも選んでください。（複数回答可）

	令和元年（n=968）	令和２年（n=1,761）	令和３年（n=275）※
全て知らない	60.3	66.6	62.9
消防団の活動服や制服が支給される	26.5	23.1	27.6
功労に応じて表彰制度がある	18.8	17.3	17.5
年額報酬が支払われる	11.1	10.3	12.7
災害や警戒で出場した場合は、手当が支払われる	11.5	12.8	12.4
消防団活動でけがなどした場合は、補償制度がある	10.7	9.8	10.2
特別職の地方公務員である	8.8	6.5	9.1

（※）令和３年はQ14で「入団したい」または「条件が合えば入団してもよい」を選んだ方に限り回答

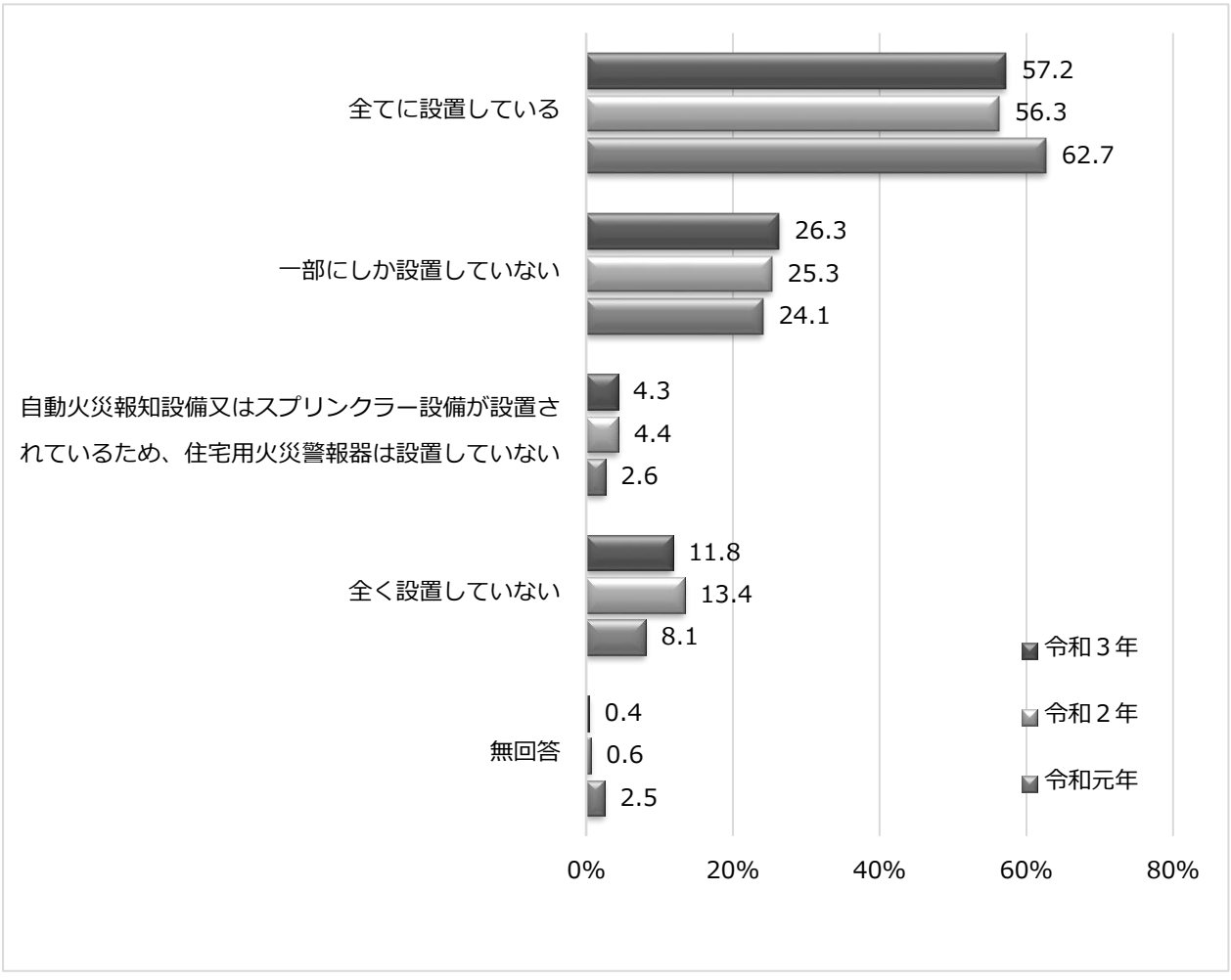


（5） 火災予防に関すること

■住宅用火災警報器について

Q17 お住まいの住宅用火災警報器の設置状況を、次の中から１つだけ選んでください。

	令和元年 (n=1448)	令和２年 (n=1,784)	令和３年 (n=1,874)
全てに設置している	62.7	56.3	57.2
一部にしか設置していない	24.1	25.3	26.3
自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、住宅用火災警報器は設置していない	2.6	4.4	4.3
全く設置していない	8.1	13.4	11.8
無回答	2.5	0.6	0.4

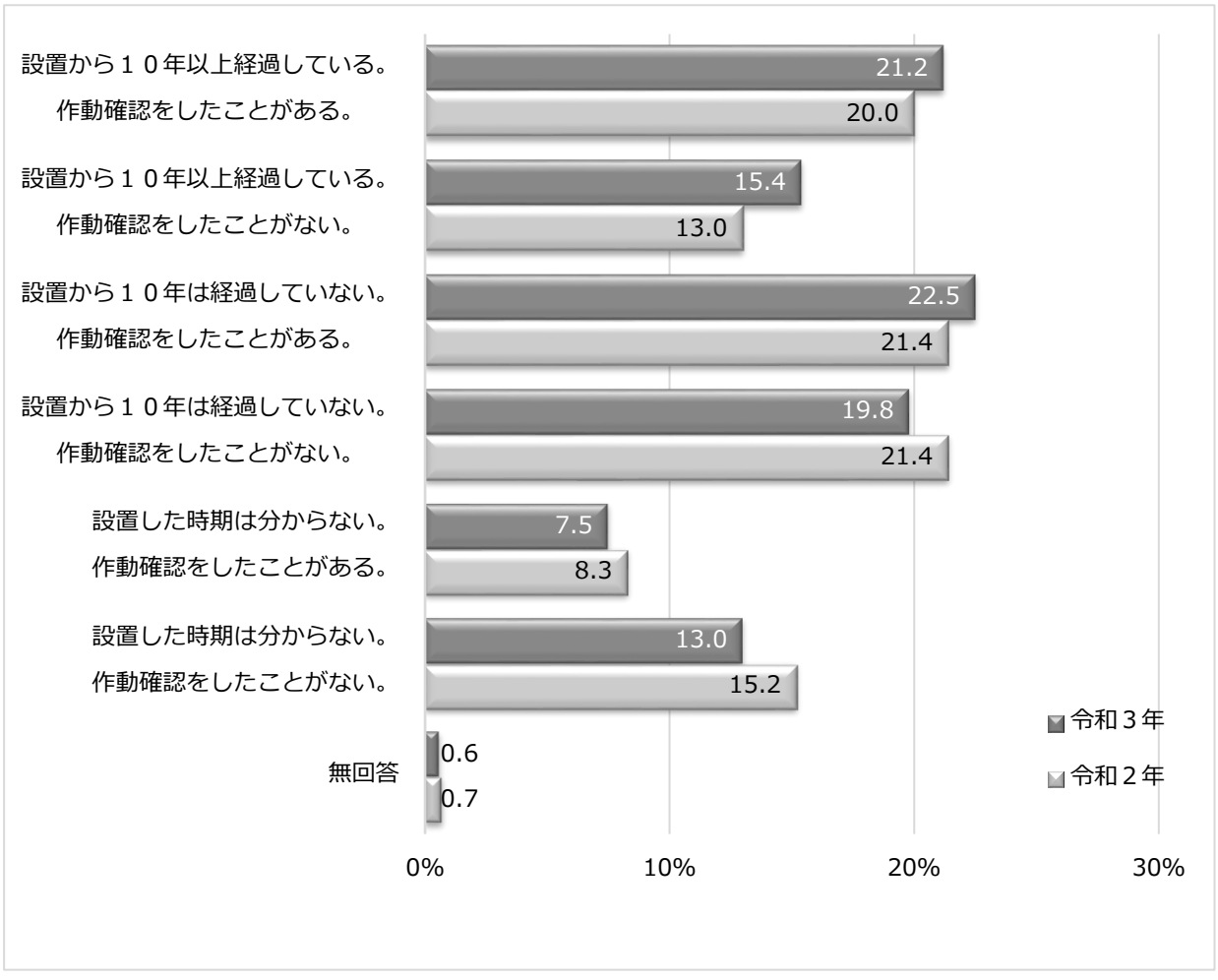


Q18　あなたはこれまでお住まいの住宅用火災警報器の作動確認※を実施したことがありますか。次の中から１つだけ選んでください。（Ｑ１７で「全てに設置している」又は「一部にしか設置していない」方が対象）

※作動確認とは、住宅用火災警報器の本体に付いているボタンを押したり、ひもを引くことによって、住宅用火災警報器が正常に作動しているかを確認することを言います。

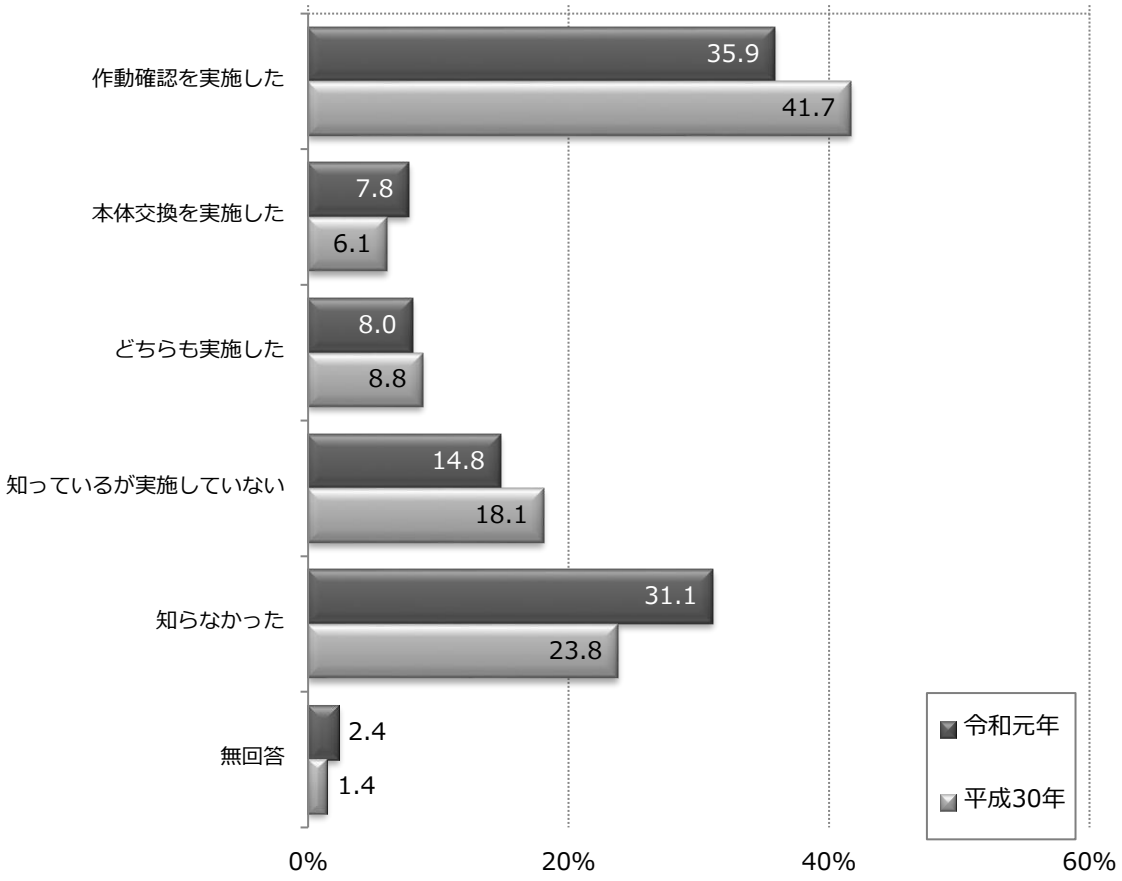
※令和２年より聴取方法変更

	令和２年 (n=1,456)	令和３年 (n=1,565)
設置から１０年以上経過している。作動確認をしたことがある。	20.0	21.2
設置から１０年以上経過している。作動確認をしたことがない。	13.0	15.4
設置から１０年は経過していない。作動確認をしたことがある。	21.4	22.5
設置から１０年は経過していない。作動確認をしたことがない。	21.4	19.8
設置した時期は分からない。作動確認をしたことがある。	8.3	7.5
設置した時期は分からない。作動確認をしたことがない。	15.2	13.0
無回答	0.7	0.6



【参考：令和元年までの結果】

	平成 30 年 (n=1,280)	令和元年 (n=1,257)
作動確認を実施した	41.7	35.9
本体交換を実施した	6.1	7.8
どちらも実施した	8.8	8.0
知っているが実施していない	18.1	14.8
知らなかった	23.8	31.1
無回答	1.4	2.4

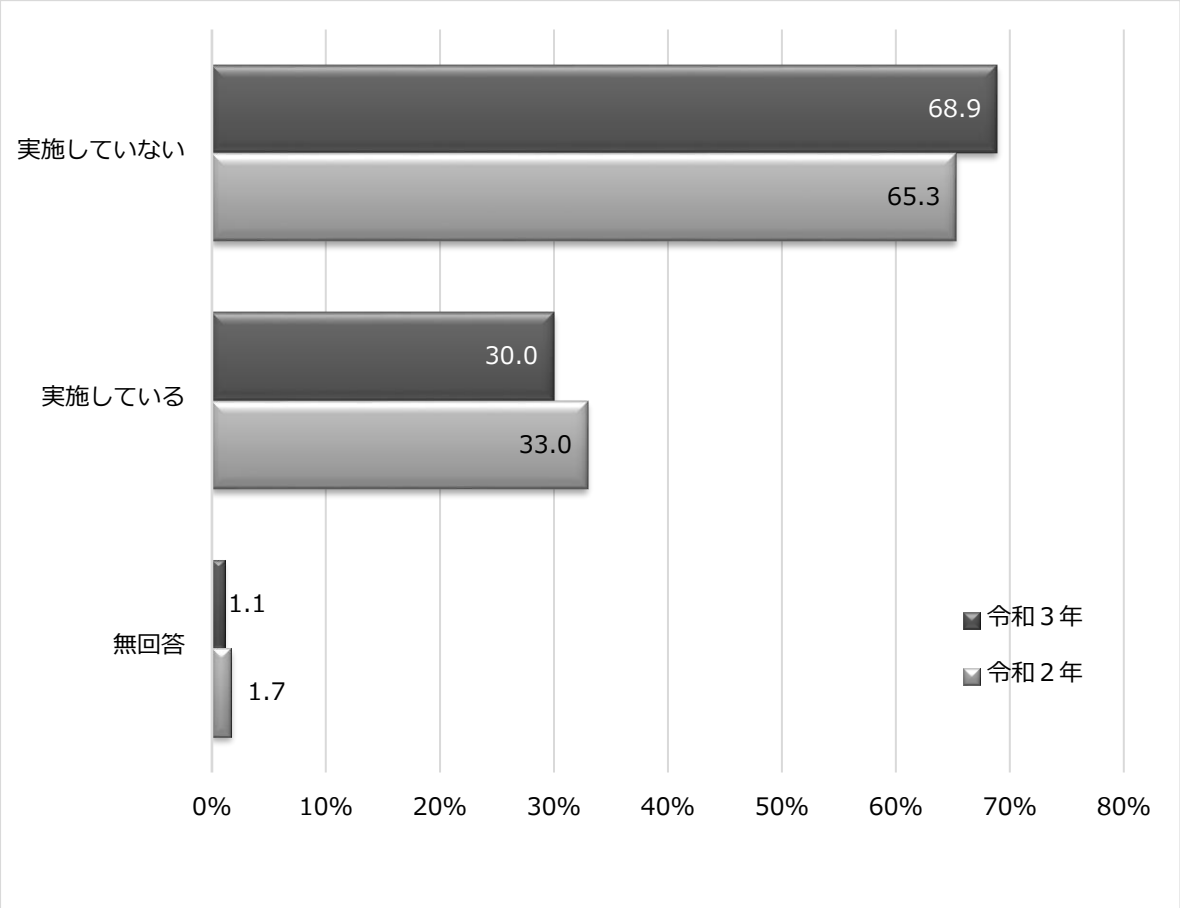


Q19 住宅用火災警報器の本体交換※の実施状況について、次の中から１つだけ選んでください。（Ｑ１７で「全てに設置している」又は「一部にしか設置していない」方が対象）

※住宅用火災警報器は設置から１０年が経過している場合は本体交換を推奨しています。また、正常に作動しているか定期的な点検をすることも大切です。

※令和２年新規の設問

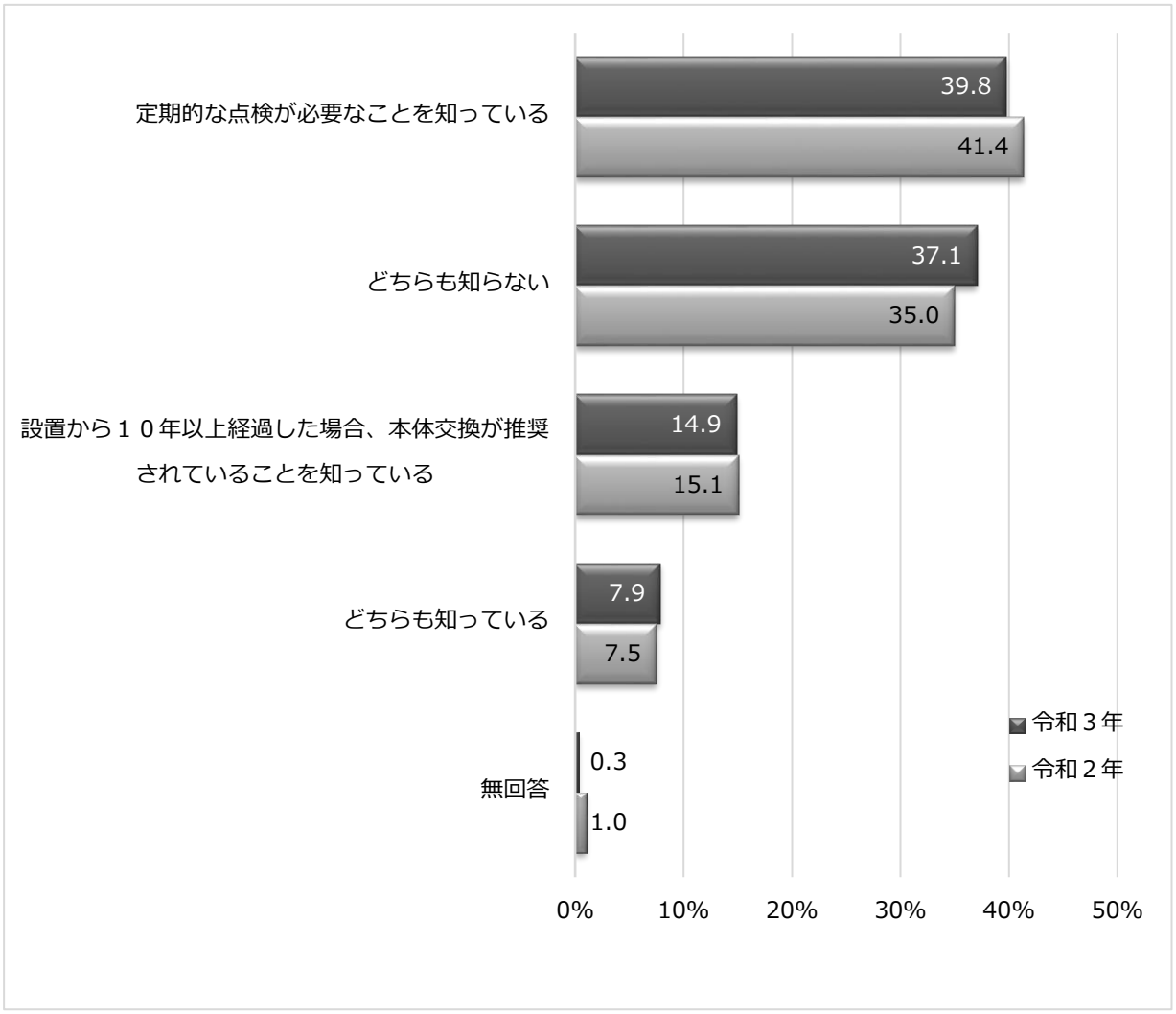
	令和２年 (n=1,456)	令和３年 (n=1,565)
実施していない	65.3	68.9
実施している	33.0	30.0
無回答	1.7	1.1



Q20 住宅用火災警報器の本体交換や定期的な点検について知っていますか。当てはまるものを１つだけ選んでください。

※令和２年新規の設問

	令和２年 (n=1,784)	令和３年 (n=1,874)
定期的な点検が必要なことを知っている	41.4	39.8
どちらも知らない	35.0	37.1
設置から１０年以上経過した場合、本体交換が推奨されていることを知っている	15.1	14.9
どちらも知っている	7.5	7.9
無回答	1.0	0.3

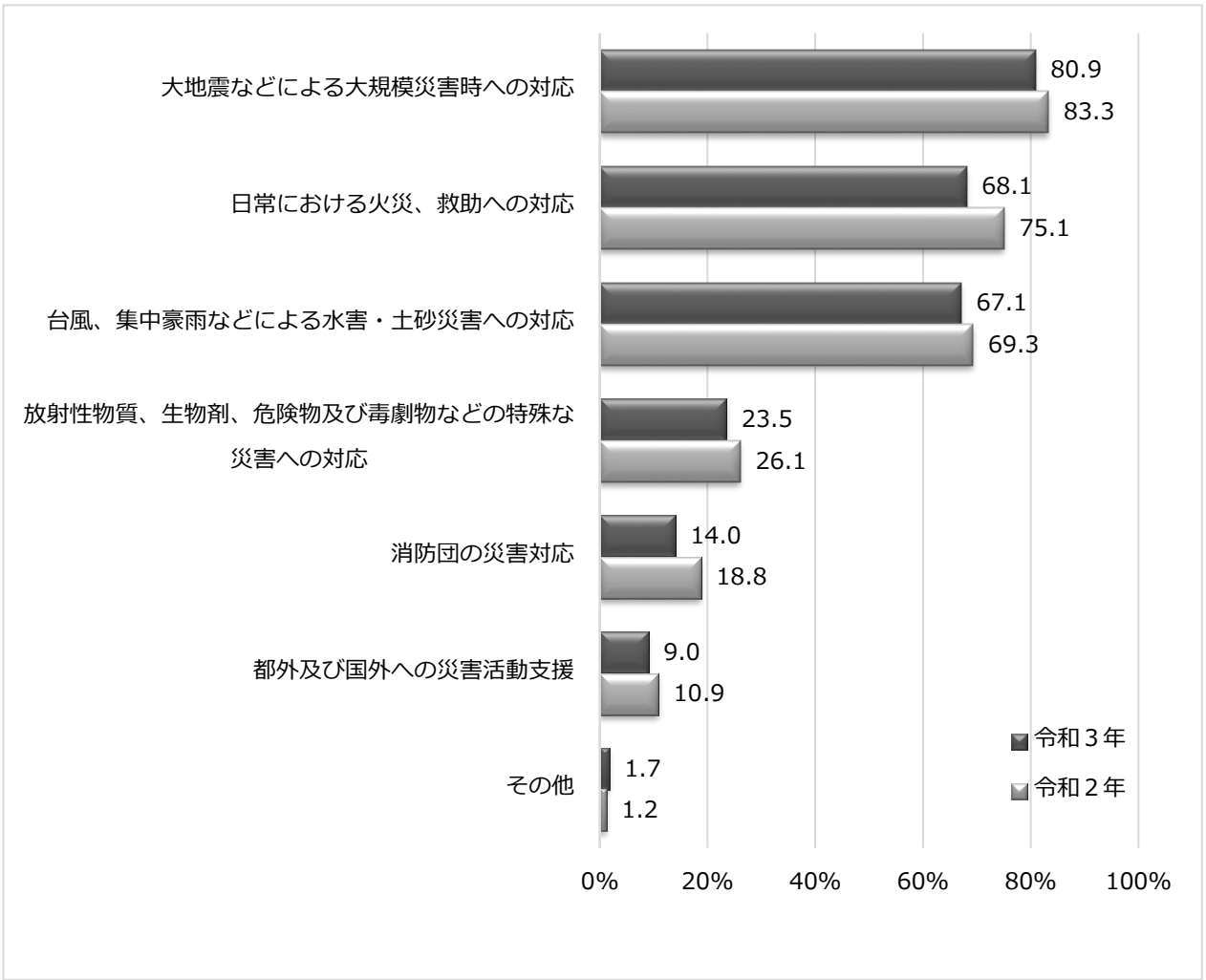


（6） 消防行政に対する要望

Q21 東京消防庁に特に力を入れてほしいと思う取組を、下記ＡからＤの分野について、それぞれいくつでも選んでください。

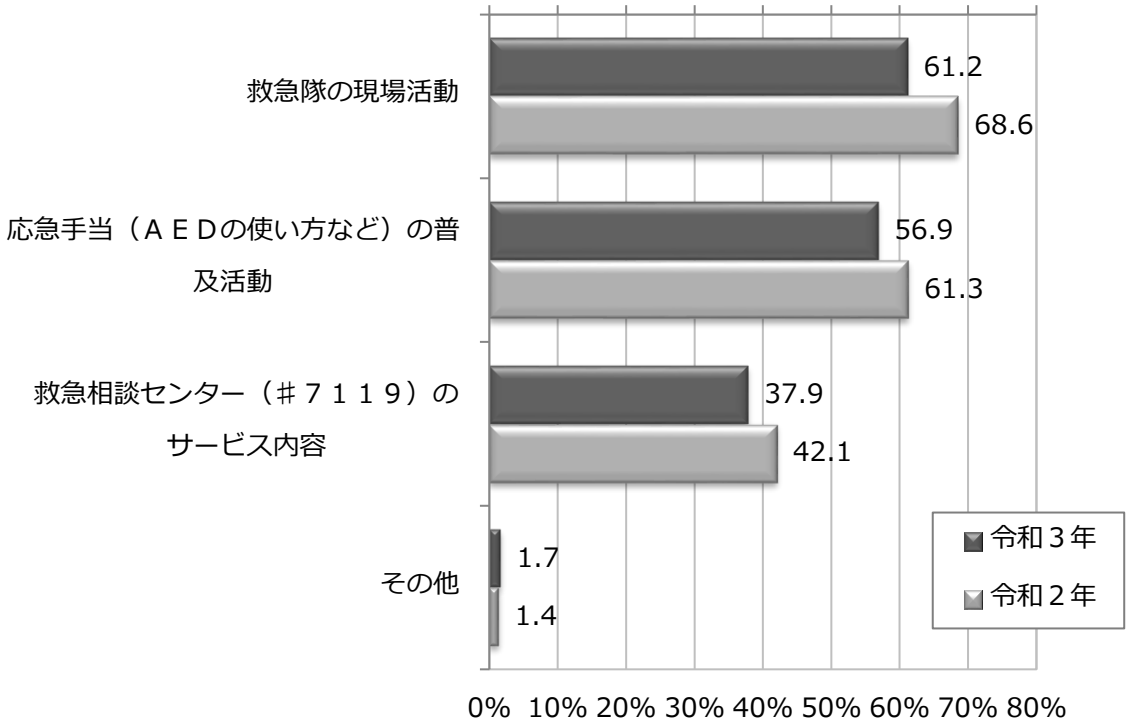
Ａ 東京消防庁の火災などの災害に関する取組

	令和２年 (n=1,685)	令和３年 (n=1,874)
大地震などによる大規模災害時への対応	83.3	80.9
日常における火災、救助への対応	75.1	68.1
台風、集中豪雨などによる水害・土砂災害への対応	69.3	67.1
放射性物質、生物剤、危険物及び毒劇物などの特殊な災害への対応	26.1	23.5
消防団の災害対応	18.8	14.0
都外及び国外への災害活動支援	10.9	9.0
その他	1.2	1.7



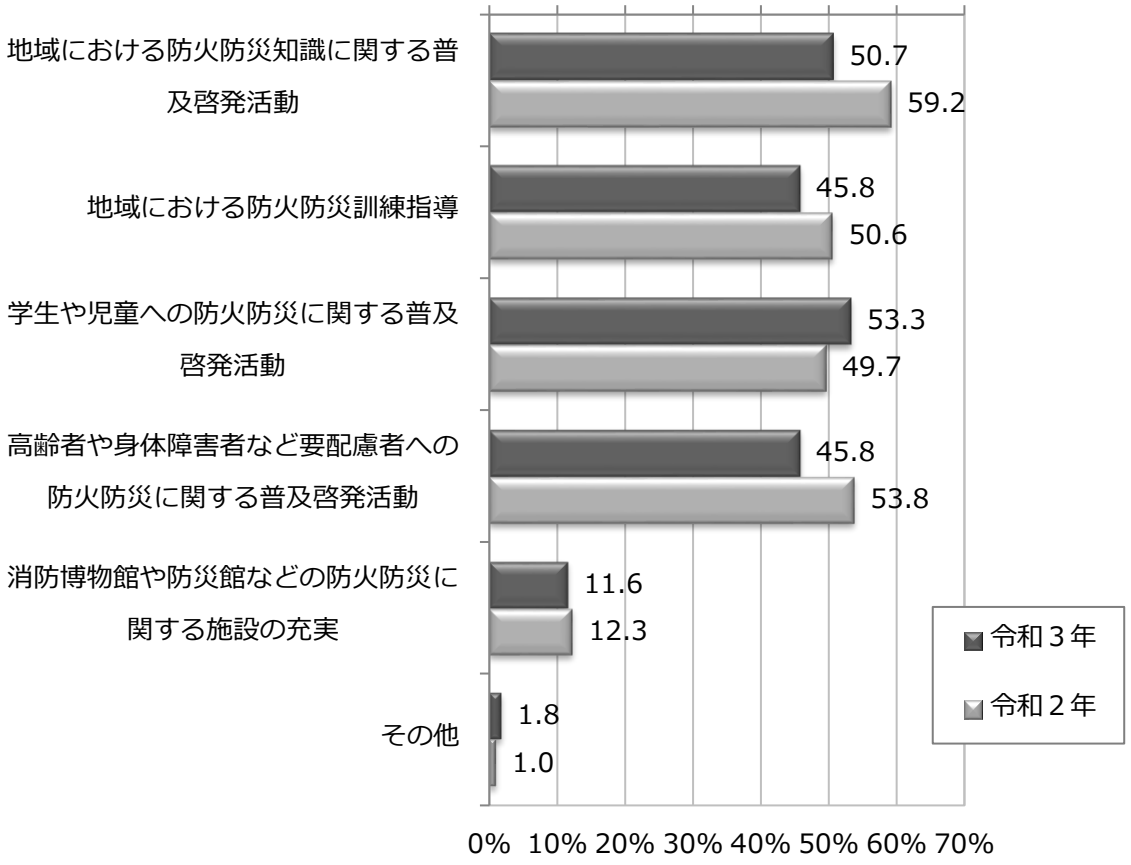
B　東京消防庁の救急業務に関する取組

	令和２年 （n=1,665）	令和３年 （n=1,874）
救急隊の現場活動	68.6	61.2
応急手当（ＡＥＤの使い方など）の普及活動	61.3	56.9
救急相談センター（＃７１１９）のサービス内容	42.1	37.9
その他	1.4	1.7



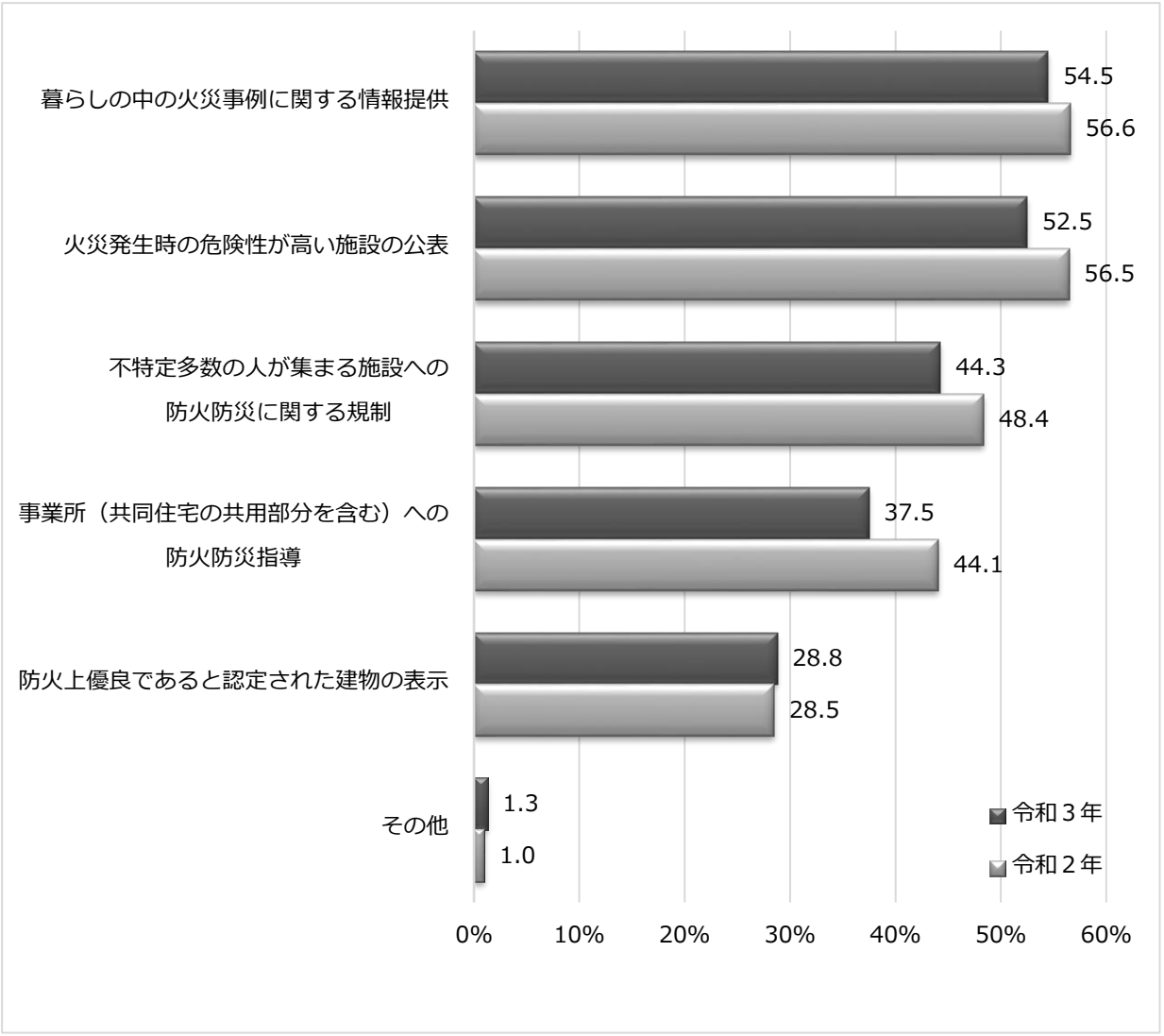
C　都民のみなさまの防災行動力向上に関する東京消防庁の取組

	令和２年 (n=1,673)	令和３年 (n=1,874)
地域における防火防災知識に関する普及啓発活動	59.2	50.7
地域における防火防災訓練指導	50.6	45.8
学生や児童への防火防災に関する普及啓発活動	49.7	53.3
高齢者や身体障害者など要配慮者への防火防災に関する普及啓発活動	53.8	45.8
消防博物館や防災館などの防火防災に関する施設の充実	12.3	11.6
その他	1.0	1.8



D　東京消防庁の火災予防に関する取組

	令和２年 (n=1,670)	令和３年 (n=1,874)
暮らしの中の火災事例に関する情報提供	56.6	54.5
火災発生時の危険性が高い施設の公表	56.5	52.5
不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制	48.4	44.3
事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導	44.1	37.5
防火上優良であると認定された建物の表示	28.5	28.8
その他	1.0	1.3



（7） 記述回答

ここでは、各設問の「その他」記述回答について、ご意見、ご要望、利用したご感想などを掲載する。

Q１ 緊急地震速報時の行動（その他内容） …… 40 件

内容	件数
家族の安否確認をする	18
情報を収集する	8
状況を確認する	4
家具・家電をおさえる	4
避難する	4
その他	2

Q３ 「家具類の転倒・落下・移動防止対策」を実施していない理由（その他内容） …… 343 件

内容	件数
低い家具等には実施していない	101
家具を配置しているところには危険がない	47
先延ばし、忘れていた	38
自力での対策ができない	27
倒れそうな家具はない	21
あまりいることのない部屋だから対策はしていない	19
時間やコスト面で余裕がない	18
賃貸・借家などで傷をつけることができない	17
見た目が悪い	13
今後実施しようと思っている	12
あまり気にしていない	7
棚などは備え付けのため必要がない	6
建物の構造上対策が難しい	6
家具の移動がしづらくなる	3
その他	8

Q４　救急車を呼んだ理由（その他内容） …… 90 件

内容	件数
急病・異変・意識がなかったから	22
かかりつけ医などから指示があった	16
救急車を呼ぶほどのけが・病気だったから	15
交通事故等	12
自分以外のために呼んだ	12
職務上の責任から	5
救急車以外では無理と判断したから	4
当人に依頼されて	3
その他	1

Q６　救命講習の受講状況（その他内容） …… 38 件

内容	件数
自動車運転教習所	15
学校、その他団体等	7
医療従事者のため習得	5
地域・町会など	4
会社	2
その他	5

Q７　救命講習を受けていない理由（その他内容） …… 75 件

内容	件数
きっかけ、機会がない	20
別で受けたことがある	18
講習日時や場所などがわからない	16
日程、日時が合わない	6
高齢のため	3
身体が不自由、体調がよくない	3
受けれることを知らなかった	3
その他	6

Q９　応急手当ができない理由（その他内容） …… 37 件

内容	件数
講習内容を忘れてしまった	20
正しいやり方、正確な方法がわからない	8
手順はわかっていても実際には出来ない	3
実際はパニックになり出来ないと思う	3
その他	3

Q１０　最近１年間で参加したことのある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント（その他内容） …… 29 件

内容	件数
例年実施されているが、コロナのため中止になった	8
学校や地域での訓練	4
会社での訓練	6
消防団	3
その他	8

Q１１　防火防災訓練やイベントに参加したことがない理由（その他内容） …… 59 件

内容	件数
開催情報がない	15
きっかけ、機会がない	12
身体が不自由、体調がよくない	7
日程が合わない	7
他で参加しているため	6
ここ一年間では参加出来ていない	4
参加する意識がなかった	3
引っ越してきたばかりである	2
その他	3

Q１５　消防団の入団検討に必要な情報源（その他内容） …… 20 件

内容	件数
年齢制限	4
以前または現在消防団に所属している	3
身体、体力的なこと	2
女性の活動	2
活動に参加する自由度	1
その他	8

Q21A　東京消防庁に力を入れて欲しい取組

火災などの災害に関する取組（その他内容）…… 29 件

内容	件数
感謝、すでに取り組んでいる	11
情報発信	4
要配慮者等の見守り、救助対応	3
未然防止活動	2
消防・防災訓練	2
その他	7

Q21B　東京消防庁に力を入れて欲しい取組

救急業務に関する取組（その他内容）…… 29 件

内容	件数
感謝、すでに取り組んでいる	4
教育分野への取組	4
感染症対策への取組	4
広報の改善	3
病院への速やかな搬送	3
救急に関連するインフラの整備	2
救急外使用を減らすための取組	1
その他	8

Q21C　東京消防庁に力を入れて欲しい取組

都民のみなさまの防災行動力向上に関する取組（その他内容）…… 33 件

内容	件数
防災行動向上のための情報発信	17
感謝、すでに取り組んでいる	5
災害への備え	4
その他	7

Q21D　東京消防庁に力を入れて欲しい取組

火災予防に関する取組（その他内容）…… 23 件

内容	件数
火災予防のための情報発信と注意喚起	10
耐火性の低い建物・場所の把握と規制等	3
感謝、すでに取り組んでいる	3
火災予防機器の普及	2
その他	5

消防と関わった経験（その他内容） …… 99 件

内容	件数
消防・防災訓練や研修・講習で関わったことがある	25
消防署見学会やイベントで関わったことがある	18
消防博物館、防災館見学	11
救急場面に遭遇した	9
本人、家族、知人が消防官や消防団に所属している・していた	8
仕事上で関わったことがある	8
消防署の訪問・見回り・指導を受けた	6
消防に関して相談したことがある	6
救急車に乗ったことがある	4
防火管理者である（資格がある）	2
救急事故で処置を受けたことがある	1
その他	1

３．調査結果（クロス集計）

各設問において、回答者属性（居住地域・性別・年齢・職業・世帯構成・居住形態・消防との関わり）とのクロス集計をおこなった。また、クロス集計結果について有意差検定（ｔ検定）をおこなった。

■有意差検定（ｔ検定）について

各クロス集計における選択肢の比率と全体比率との有意差を検定した。統計解析に用いられることが多い標準的汎用プログラムを用い検定処理をおこなった。
有意水準は一般的に用いられる５％および１％とした。

検定処理の結果、求めたｐ値（確率）が 0.05 より小さい場合、有意水準 5%において有意差があると判定でき、同じく、求めたｐ値（確率）が 0.01 より小さい場合、有意水準 1%において有意差があると判定できる。

次ページ以降のクロス集計表内において、記号を用いて検定の結果を付記した。
△：有意水準５％(p 値<0.05)において、全体の比率と比較して大きい値のもの
▽：有意水準５％(p 値<0.05)において、全体の比率と比較して小さい値のもの
▲：有意水準１％(p 値<0.01)において、全体の比率と比較して大きい値のもの
▼：有意水準１％(p 値<0.01)において、全体の比率と比較して小さい値のもの
表内記号なし：有意差なし

この有意差検定（ｔ検定）により、「居住地域」「性別・年齢別」「職業別」「世帯構成別」「居住形態別」「消防との関わり」の分類各項目において、設問の各選択肢への回答割合が有意差があるかないか、全体に比べ高いか低いかを知ることができる。
例えば、次ページの『Ｑ１大地震発生時の行動等について』の、回答２「火の元を確認する」の全体の回答比率 31.8%と北多摩西部地域の回答比率 42.7%の関係において、有意水準 5%の確率においてこの差は偶然ではない（有意である）と判断できる。
回答３「戸や窓を開け避難路を確保する」の全体の回答比率 21.3%と男性（10 代・20 代）の回答比率 34.1%の関係において、有意水準 1%の確率においてこの差は偶然ではない（有意である）と判断できる。

（1）地震に関すること

Q１大地震発生時の行動等について

		n	1 テーブルの下に身を寄せるなど、身の安全を図る	2 火の元を確認する	3 戸や窓を開け避難路を確保する	4 外に出る	5 そのままの状態で様子を見る	6 その他	7 無回答
居住地域別	都心地域	50	30.0	36.0	20.0	-	14.0	-	-
	山手地域	142	19.7	37.3	19.7	0.7	16.9	1.4	4.2
	下町地域	166	26.5	31.9	20.5	1.8	11.4	3.0	4.8
	東部地域	227	28.2	27.3	22.0	2.2	16.7	0.9	2.6
	西部地域	411	25.1	32.1	20.4	1.5	15.3	2.2	3.4
	南部地域	154	26.0	▼ 20.8	△ 29.2	0.6	17.5	2.6	3.2
	北部地域	125	28.0	35.2	14.4	1.6	18.4	0.8	1.6
	西多摩地域	58	32.8	22.4	19.0	-	20.7	5.2	-
	南多摩地域	195	23.6	32.8	20.5	0.5	20.0	0.5	2.1
	北多摩西部地域	103	18.4	△ 42.7	27.2	-	10.7	1.0	-
	北多摩北部地域	86	27.9	33.7	19.8	-	12.8	3.5	2.3
	北多摩南部地域	157	25.5	32.5	21.7	1.9	14.6	3.2	0.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	30.8	▼ 17.6	▲ 34.1	3.3	13.2	1.1	-
	男性（３０代）	134	30.6	▽ 22.4	17.9	2.2	21.6	3.7	1.5
	男性（４０代）	181	24.9	34.8	17.7	-	17.7	2.8	2.2
	男性（５０代）	229	22.3	△ 38.9	▽ 15.3	1.3	19.7	0.9	1.7
	男性（６０代）	111	▽ 15.3	▲ 51.4	▽ 12.6	2.7	13.5	1.8	2.7
	男性（７０歳以上）	53	18.9	26.4	24.5	-	20.8	-	▲ 9.4
	男性小計	799	24.0	33.7	18.6	1.5	18.0	1.9	2.3
	女性（１０代・２０代）	138	▲ 39.9	▽ 23.2	21.7	1.4	11.6	1.4	0.7
	女性（３０代）	226	△ 31.4	▼ 21.2	25.2	1.3	16.4	2.7	1.8
	女性（４０代）	262	26.3	30.9	21.0	1.1	14.9	2.7	3.1
	女性（５０代）	256	▽ 19.9	△ 37.9	24.6	0.4	12.9	1.6	2.7
	女性（６０代）	120	26.7	35.0	19.2	0.8	13.3	1.7	3.3
	女性（７０歳以上）	63	▼ 7.9	36.5	30.2	-	17.5	-	▲ 7.9
	女性小計	1066	26.5	30.4	23.2	0.9	14.3	2.0	2.7
	無回答	10	20.0	30.0	30.0	-	10.0	-	10.0
職業別	自営業主	173	▽ 17.9	38.2	19.7	0.6	16.8	1.7	△ 5.2
	家族従業（家業手伝い）	32	18.8	25.0	▲ 40.6	-	12.5	3.1	-
	勤め（フルタイム）	880	28.2	30.7	20.3	1.4	15.7	1.9	1.8
	勤め（パートタイム）	304	25.7	32.9	21.4	1.3	17.1	▽ 0.3	1.3
	無職の主婦・主夫	256	22.3	30.9	22.7	0.8	15.2	3.1	△ 5.1
	学生	65	▲ 41.5	24.6	23.1	1.5	▽ 6.2	1.5	1.5
	その他の無職	104	17.3	33.7	22.1	1.0	22.1	1.9	1.9
	その他	51	21.6	37.3	19.6	2.0	9.8	△ 5.9	3.9
	無回答	9	11.1	22.2	22.2	-	33.3	-	11.1
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	29.5	▽ 25.7	20.9	0.7	14.2	▲ 5.2	3.7
	６５歳以上の方	593	▼ 20.4	33.1	23.4	1.9	15.9	2.2	3.2
	病気などで寝たきりの方	7	14.3	28.6	14.3	-	-	△ 14.3	▲ 28.6
	身体の不自由な方	93	▽ 14.0	30.1	24.7	3.2	19.4	1.1	▲ 7.5
	いずれもいない	984	28.2	31.2	20.8	0.9	16.3	▽ 1.0	1.6
居住形態別	一戸建て	1153	23.8	34.3	20.5	1.1	15.4	2.0	3.0
	マンション・アパート	679	28.0	▽ 27.8	22.5	1.2	16.8	1.9	1.8
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	36.1	25.0	25.0	2.8	11.1	-	-
	無回答	6	-	33.3	16.7	-	33.3	-	△ 16.7
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	23.5	34.1	21.5	0.9	15.0	2.1	3.0
	火災など、災害で１１９番通報	55	20.0	43.6	14.5	-	12.7	▲ 7.3	1.8
	仕事で消防署に行ったことがある	257	24.1	33.1	24.1	0.8	13.2	2.3	2.3
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	26.7	31.7	21.7	1.5	14.3	1.5	2.6
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	26.3	47.4	21.1	-	-	5.3	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	△ 37.3	24.0	24.0	-	10.7	4.0	-
	特に関わりはない	553	28.0	29.5	19.2	1.1	18.6	1.8	1.8
	その他	101	23.8	34.7	16.8	2.0	13.9	△ 5.0	4.0
全体		1874	25.5	31.8	21.3	1.2	15.8	1.9	2.6

Q２「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況

		n	1 すべての家具類に実施している	2 一部の家具類に実施している	3 倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない	4 実施していない	5 無回答
居住地域別	都心地域	50	10.0	50.0	8.0	30.0	2.0
	山手地域	142	7.7	56.3	9.2	23.9	2.8
	下町地域	166	3.6	56.6	9.0	29.5	1.2
	東部地域	227	5.7	52.4	9.3	30.8	1.8
	西部地域	411	8.0	59.1	8.8	▽ 22.6	1.5
	南部地域	154	5.2	57.1	9.7	26.6	1.3
	北部地域	125	5.6	48.0	6.4	△ 36.0	4.0
	西多摩地域	58	3.4	▽ 39.7	8.6	▲ 44.8	3.4
	南多摩地域	195	4.1	62.1	6.2	26.2	1.5
	北多摩西部地域	103	6.8	58.3	8.7	23.3	2.9
	北多摩北部地域	86	5.8	47.7	8.1	37.2	1.2
	北多摩南部地域	157	8.9	58.6	4.5	27.4	0.6
	無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	8.8	53.8	▽ 2.2	35.2	-
	男性（３０代）	134	3.7	54.5	6.0	35.1	0.7
	男性（４０代）	181	▽ 2.8	53.0	9.4	31.5	3.3
	男性（５０代）	229	6.6	55.9	8.7	26.6	2.2
	男性（６０代）	111	9.0	60.4	7.2	22.5	0.9
	男性（７０歳以上）	53	9.4	58.5	5.7	26.4	-
	男性小計	799	6.0	55.6	7.3	29.5	1.6
	女性（１０代・２０代）	138	5.1	55.1	10.1	29.0	0.7
	女性（３０代）	226	▽ 2.7	53.1	8.8	33.6	1.8
	女性（４０代）	262	6.1	56.5	9.9	26.3	1.1
	女性（５０代）	256	△ 9.4	57.4	7.4	23.4	2.3
	女性（６０代）	120	8.3	60.8	5.8	21.7	3.3
	女性（７０歳以上）	63	11.1	52.4	12.7	22.2	1.6
	女性小計	1066	6.6	56.0	8.8	26.8	1.8
	無回答	10	10.0	50.0	-	20.0	▲ 20.0
職業別	自営業主	173	6.9	53.2	▲ 15.0	23.1	1.7
	家族従業（家業手伝い）	32	9.4	65.6	9.4	15.6	-
	勤め（フルタイム）	880	4.8	53.2	7.0	▲ 33.3	1.7
	勤め（パートタイム）	304	5.9	59.2	9.2	23.4	2.3
	無職の主婦・主夫	256	▲ 11.3	60.2	6.6	▼ 19.5	2.3
	学生	65	△ 13.8	66.2	1.5	18.5	-
	その他の無職	104	3.8	51.0	8.7	35.6	1.0
	その他	51	3.9	56.9	11.8	23.5	3.9
	無回答	9	-	66.7	-	33.3	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	5.2	56.3	9.3	27.2	1.9
	６５歳以上の方	593	6.7	△ 60.0	▼ 4.7	25.8	2.7
	病気などで寝たきりの方	7	-	57.1	-	42.9	-
	身体の不自由な方	93	6.5	62.4	7.5	▽ 18.3	△ 5.4
	いずれもいない	984	6.7	▽ 52.5	△ 10.0	29.3	1.5
居住形態別	一戸建て	1153	7.0	▲ 60.0	7.1	▼ 23.8	2.1
	マンション・アパート	679	5.2	▼ 49.8	9.3	▲ 34.3	1.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	8.3	▼ 33.3	16.7	41.7	-
	無回答	6	-	66.7	16.7	16.7	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	6.6	58.4	▽ 6.2	26.2	2.6
	火災など、災害で１１９番通報	55	9.1	61.8	5.5	21.8	1.8
	仕事で消防署に行ったことがある	257	7.4	59.5	▽ 4.3	26.8	1.9
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	7.2	△ 60.7	7.2	▽ 23.4	1.5
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	10.5	57.9	-	31.6	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	8.0	58.7	4.0	26.7	2.7
	特に関わりはない	553	5.8	▼ 48.8	△ 10.5	▲ 33.6	1.3
	その他	101	3.0	57.4	11.9	26.7	1.0
全体		1874	6.4	55.8	8.1	27.9	1.8

Q３「家具類の転倒・落下・移動防止対策」を実施していない理由　（1/2）

		n	1 面倒である	2 地震で家具が倒れるとは思わない	3 地震で家具が倒れたとしても危険と思わない	4 器具を売っている場所がわからない	5 器具が高価である	6 対策方法がわからない	7 建物の壁に取り付けられる場所がない
居住地域別	都心地域	40	27.5	-	17.5	2.5	12.5	10.0	30.0
	山手地域	114	35.1	7.9	13.2	1.8	▽ 4.4	10.5	22.8
	下町地域	143	35.7	2.8	13.3	4.2	15.4	10.5	26.6
	東部地域	189	33.9	5.3	10.1	3.2	12.2	13.2	23.8
	西部地域	336	30.4	6.3	16.4	4.2	11.0	11.6	▼ 15.5
	南部地域	129	39.5	3.9	13.2	1.6	8.5	8.5	20.2
	北部地域	105	31.4	4.8	13.3	1.0	14.3	16.2	26.7
	西多摩地域	49	46.9	10.2	10.2	8.2	14.3	12.2	14.3
	南多摩地域	172	32.6	7.6	11.0	1.7	11.6	△ 17.4	27.3
	北多摩西部地域	84	31.0	3.6	13.1	3.6	9.5	8.3	△ 32.1
	北多摩北部地域	73	38.4	4.1	11.0	6.8	△ 19.2	12.3	21.9
	北多摩南部地域	135	△ 43.0	5.2	8.9	4.4	11.9	13.3	▽ 14.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	81	△ 48.1	4.9	14.8	1.2	13.6	12.3	▽ 12.3
	男性（３０代）	120	42.5	5.0	10.0	2.5	11.7	11.7	24.2
	男性（４０代）	153	41.2	7.2	10.5	2.0	15.7	8.5	24.8
	男性（５０代）	189	33.3	8.5	▲ 20.6	1.6	▽ 6.3	▽ 7.4	20.1
	男性（６０代）	92	▼ 21.7	6.5	18.5	3.3	6.5	6.5	△ 31.5
	男性（７０歳以上）	45	▼ 15.6	4.4	20.0	4.4	▽ 2.2	11.1	▲ 40.0
	男性小計	680	35.7	6.6	△ 15.4	2.2	10.0	▽ 9.1	23.8
	女性（１０代・２０代）	116	▲ 46.6	5.2	10.3	5.2	12.1	▲ 24.1	22.4
	女性（３０代）	196	34.7	4.6	12.8	4.6	△ 16.8	▲ 18.4	21.9
	女性（４０代）	217	35.0	3.2	12.0	5.1	12.0	15.7	20.3
	女性（５０代）	207	30.4	4.8	▽ 8.2	1.4	11.6	9.7	18.8
	女性（６０代）	99	28.3	6.1	12.1	6.1	10.1	6.1	17.2
	女性（７０歳以上）	47	▽ 19.1	2.1	6.4	6.4	14.9	12.8	25.5
	女性小計	883	33.7	4.5	10.8	4.3	12.9	△ 14.7	20.5
	無回答	7	28.6	14.3	14.3	-	14.3	14.3	14.3
職業別	自営業主	132	34.8	2.3	17.4	2.3	6.8	11.4	26.5
	家族従業(家業手伝い)	26	38.5	7.7	15.4	-	7.7	7.7	15.4
	勤め（フルタイム）	761	36.5	5.8	13.7	2.6	12.0	13.7	21.9
	勤め（パートタイム）	251	33.1	6.4	12.4	3.6	▲ 17.5	10.8	21.9
	無職の主婦・主夫	204	▽ 27.0	▽ 1.5	▽ 6.9	▲ 7.4	8.8	10.8	18.6
	学生	55	40.0	5.5	5.5	3.6	12.7	14.5	12.7
	その他の無職	90	35.6	10.0	18.9	3.3	6.7	11.1	24.4
	その他	41	31.7	12.2	9.8	2.4	9.8	9.8	△ 36.6
	無回答	9	44.4	-	11.1	-	22.2	11.1	11.1
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	224	38.8	5.4	11.6	3.1	13.8	△ 17.0	17.9
	６５歳以上の方	509	31.6	6.1	11.2	3.1	10.2	9.8	23.8
	病気などで寝たきりの方	7	28.6	-	-	-	-	14.3	14.3
	身体の不自由な方	75	38.7	1.3	6.7	2.7	10.7	10.7	25.3
	いずれもいない	805	35.5	5.1	14.3	3.6	12.2	12.3	22.4
居住形態別	一戸建て	966	36.0	5.9	13.3	3.1	11.3	11.7	▼ 17.5
	マンション・アパート	571	32.0	4.7	12.6	4.0	12.4	13.1	▲ 28.0
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	27	40.7	3.7	▽ -	-	11.1	14.8	▲ 48.1
	無回答	5	20.0	-	20.0	-	-	20.0	40.0
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	779	32.9	4.9	12.1	4.0	10.8	10.9	23.0
	火災など、災害で１１９番通報	46	▼ 15.2	6.5	15.2	2.2	10.9	8.7	30.4
	仕事で消防署に行ったことがある	222	▼ 23.4	4.1	15.3	2.3	10.8	▽ 6.8	△ 28.8
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	388	32.5	3.9	10.6	2.8	10.3	9.5	△ 27.1
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	17	41.2	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	41.2
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	64	29.7	3.1	9.4	1.6	7.8	6.3	▲ 37.5
	特に関わりはない	456	▲ 41.2	7.2	14.0	3.5	12.1	△ 15.8	20.4
	その他	85	40.0	3.5	14.1	2.4	12.9	10.6	▽ 11.8
全体		1569	34.6	5.4	12.8	3.4	11.7	12.3	21.9

Q３「家具類の転倒・落下・移動防止対策」を実施していない理由　（2/2）

		n	8 壁や家具にキズを付けたくない	9 建物が免震又は制振構造である	10 その他
居住地域別	都心地域	40	27.5	2.5	20.0
	山手地域	114	28.1	△ 11.4	18.4
	下町地域	143	16.8	4.2	21.0
	東部地域	189	22.8	6.9	20.1
	西部地域	336	17.0	6.3	△ 26.5
	南部地域	129	20.9	7.8	24.0
	北部地域	105	22.9	4.8	15.2
	西多摩地域	49	22.4	6.1	22.4
	南多摩地域	172	22.7	7.6	20.3
	北多摩西部地域	84	25.0	6.0	16.7
	北多摩北部地域	73	16.4	5.5	17.8
	北多摩南部地域	135	20.0	5.9	26.7
	無回答	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	81	18.5	4.9	▼ 8.6
	男性（３０代）	120	26.7	5.8	16.7
	男性（４０代）	153	24.8	9.2	▼ 12.4
	男性（５０代）	189	18.0	3.2	21.7
	男性（６０代）	92	20.7	7.6	23.9
	男性（７０歳以上）	45	▽ 8.9	8.9	24.4
	男性小計	680	20.9	6.2	▼ 17.6
	女性（１０代・２０代）	116	26.7	6.9	▽ 13.8
	女性（３０代）	196	20.4	6.1	17.9
	女性（４０代）	217	20.7	7.4	25.3
	女性（５０代）	207	22.2	7.2	▲ 32.9
	女性（６０代）	99	18.2	6.1	▲ 35.4
	女性（７０歳以上）	47	10.6	6.4	21.3
	女性小計	883	21.0	6.8	△ 24.8
	無回答	7	14.3	-	42.9
職業別	自営業主	132	18.2	6.1	22.0
	家族従業（家業手伝い）	26	19.2	7.7	15.4
	勤め（フルタイム）	761	22.3	6.0	19.1
	勤め（パートタイム）	251	18.7	6.0	22.3
	無職の主婦・主夫	204	20.1	△ 10.8	▲ 33.8
	学生	55	20.0	9.1	16.4
	その他の無職	90	20.0	-	17.8
	その他	41	22.0	9.8	24.4
	無回答	9	33.3	-	44.4
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	224	22.8	8.9	19.6
	６５歳以上の方	509	▽ 16.9	7.3	25.3
	病気などで寝たきりの方	7	-	14.3	28.6
	身体の不自由な方	75	16.0	8.0	30.7
	いずれもいない	805	22.9	5.8	20.1
居住形態別	一戸建て	966	▽ 18.0	7.1	23.8
	マンション・アパート	571	▲ 25.6	5.6	▽ 18.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	27	29.6	3.7	18.5
	無回答	5	-	-	40.0
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	779	21.2	6.9	△ 25.2
	火災など、災害で１１９番通報	46	10.9	△ 15.2	28.3
	仕事で消防署に行ったことがある	222	19.4	6.8	25.7
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	388	20.6	7.2	23.2
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	17	17.6	11.8	5.9
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	64	26.6	9.4	25.0
	特に関わりはない	456	21.7	5.0	▼ 14.9
	その他	85	△ 31.8	4.7	▲ 35.3
全体		1569	20.9	6.5	21.8

（２）救急に関すること

Ｑ４救急車を呼んだ理由　　（1/2）

		n	1 生命の危険があると思った	2 軽症や重症の判断がつかなかった	3 自力で歩ける状態でなかった	4 交通手段がなかった	5 病院へ連れて行ってくれる人がいなかった、まいてなかった、行けなかった	6 どこの病院に行けばよいかわからなかった（夜間・休日を含む）	7 救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った
居住地域別	都心地域	17	47.1	29.4	35.3	-	-	5.9	5.9
	山手地域	69	56.5	20.3	47.8	1.4	4.3	10.1	7.2
	下町地域	88	48.9	15.9	36.4	-	4.5	6.8	1.1
	東部地域	104	46.2	18.3	38.5	1.0	6.7	11.5	3.8
	西部地域	208	50.0	23.1	33.7	1.4	8.7	8.7	2.9
	南部地域	79	48.1	27.8	31.6	1.3	6.3	6.3	2.5
	北部地域	44	38.6	29.5	50.0	2.3	11.4	15.9	9.1
	西多摩地域	23	56.5	26.1	39.1	4.3	8.7	-	△ 13.0
	南多摩地域	88	42.0	25.0	37.5	3.4	5.7	△ 15.9	3.4
	北多摩西部地域	45	40.0	31.1	35.6	-	8.9	8.9	4.4
	北多摩北部地域	36	38.9	22.2	38.9	5.6	13.9	8.3	2.8
	北多摩南部地域	81	45.7	32.1	45.7	1.2	2.5	8.6	4.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	27	44.4	37.0	40.7	△ 7.4	11.1	7.4	-
	男性（３０代）	56	44.6	25.0	35.7	3.6	10.7	10.7	5.4
	男性（４０代）	83	39.8	31.3	39.8	2.4	4.8	10.8	6.0
	男性（５０代）	120	52.5	19.2	42.5	-	2.5	8.3	3.3
	男性（６０代）	63	50.8	27.0	41.3	-	9.5	14.3	▲ 12.7
	男性（７０歳以上）	31	45.2	25.8	45.2	-	6.5	19.4	△ 12.9
	男性小計	380	47.1	25.8	40.8	1.6	6.3	11.1	△ 6.3
	女性（１０代・２０代）	27	40.7	29.6	33.3	3.7	7.4	11.1	7.4
	女性（３０代）	89	46.1	29.2	42.7	-	10.1	7.9	3.4
	女性（４０代）	132	47.0	21.2	▼ 27.3	1.5	3.8	6.1	2.3
	女性（５０代）	137	54.0	20.4	36.5	-	5.8	8.8	▽ 0.7
	女性（６０代）	74	44.6	21.6	45.9	▲ 5.4	10.8	8.1	1.4
	女性（７０歳以上）	37	32.4	18.9	35.1	2.7	10.8	10.8	5.4
	女性小計	496	47.0	22.8	36.3	1.6	7.3	8.1	2.4
	無回答	6	66.7	-	33.3	-	-	△ 33.3	-
職業別	自営業主	92	40.2	16.3	40.2	-	6.5	15.2	5.4
	家族従業（家業手伝い）	19	57.9	10.5	21.1	-	-	5.3	-
	勤め（フルタイム）	384	45.1	25.8	37.2	1.8	4.7	7.6	3.1
	勤め（パートタイム）	156	51.9	23.7	33.3	1.9	9.0	10.3	5.1
	無職の主婦・主夫	139	51.8	21.6	38.8	2.2	5.8	10.8	1.4
	学生	13	30.8	△ 53.8	38.5	-	7.7	15.4	7.7
	その他の無職	52	50.0	26.9	▲ 61.5	-	13.5	9.6	△ 9.6
	その他	23	43.5	30.4	34.8	4.3	▲ 21.7	8.7	△ 13.0
	無回答	4	50.0	-	50.0	-	25.0	-	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	125	52.0	27.2	▽ 29.6	0.8	3.2	7.2	5.6
	６５歳以上の方	319	47.3	22.9	38.9	1.9	7.8	9.7	5.6
	病気などで寝たきりの方	6	83.3	-	66.7	-	-	16.7	16.7
	身体の不自由な方	62	40.3	22.6	48.4	△ 4.8	△ 14.5	12.9	4.8
	いずれもいない	428	47.9	24.3	38.6	1.4	6.3	8.9	2.8
居住形態別	一戸建て	589	48.0	23.1	36.8	1.5	7.0	10.2	4.6
	マンション・アパート	280	45.4	24.6	41.4	1.8	6.8	8.6	2.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	11	36.4	△ 54.5	36.4	-	-	-	9.1
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	813	47.5	23.6	38.4	1.4	6.2	9.6	4.2
	火災など、災害で１１９番通報	41	41.5	29.3	43.9	-	-	12.2	4.9
	仕事で消防署に行ったことがある	142	47.2	20.4	40.1	1.4	9.9	12.7	6.3
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	212	47.6	23.6	33.0	1.4	7.1	13.2	△ 7.1
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	9	22.2	33.3	33.3	-	22.2	22.2	11.1
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	35	48.6	28.6	40.0	2.9	8.6	11.4	2.9
	特に関わりはない	48	45.8	16.7	43.8	4.2	▲ 18.8	10.4	8.3
	その他	35	57.1	20.0	40.0	2.9	8.6	8.6	5.7
全体		882	47.2	23.9	38.2	1.6	6.8	9.5	4.1

Q４救急車を呼んだ理由

（2/2）

		n	8 家族や知人、居合わせた人に薦められた	9 「#7119」を利用したときに救急車を呼ぶことを薦められた	10 その他
居住地域別	都心地域	17	11.8	5.9	5.9
	山手地域	69	8.7	7.2	8.7
	下町地域	88	14.8	17.0	11.4
	東部地域	104	13.5	6.7	6.7
	西部地域	208	6.7	13.9	12.5
	南部地域	79	7.6	6.3	15.2
	北部地域	44	9.1	9.1	13.6
	西多摩地域	23	4.3	4.3	13.0
	南多摩地域	88	6.8	8.0	8.0
	北多摩西部地域	45	15.6	17.8	6.7
	北多摩北部地域	36	11.1	5.6	11.1
	北多摩南部地域	81	△ 18.5	12.3	8.6
	無回答	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	27	14.8	-	-
	男性（３０代）	56	10.7	12.5	△ 19.6
	男性（４０代）	83	9.6	8.4	13.3
	男性（５０代）	120	6.7	7.5	6.7
	男性（６０代）	63	▽ 1.6	9.5	7.9
	男性（７０歳以上）	31	16.1	6.5	6.5
	男性小計	380	8.4	8.2	9.7
	女性（１０代・２０代）	27	7.4	18.5	11.1
	女性（３０代）	89	14.6	11.2	9.0
	女性（４０代）	132	▲ 18.2	12.9	9.1
	女性（５０代）	137	8.0	13.1	△ 16.8
	女性（６０代）	74	9.5	12.2	▽ 2.7
	女性（７０歳以上）	37	8.1	10.8	16.2
	女性小計	496	12.1	12.7	10.9
	無回答	6	-	-	16.7
職業別	自営業主	92	4.3	14.1	13.0
	家族従業（家業手伝い）	19	21.1	△ 26.3	5.3
	勤め（フルタイム）	384	11.5	▽ 7.6	10.9
	勤め（パートタイム）	156	10.9	14.7	9.0
	無職の主婦・主夫	139	7.9	12.9	10.8
	学生	13	15.4	7.7	-
	その他の無職	52	15.4	5.8	5.8
	その他	23	4.3	8.7	21.7
	無回答	4	25.0	-	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	125	13.6	△ 16.8	11.2
	６５歳以上の方	319	10.7	10.0	7.5
	病気などで寝たきりの方	6	16.7	-	-
	身体の不自由な方	62	11.3	17.7	4.8
	いずれもいない	428	9.6	9.3	11.7
居住形態別	一戸建て	589	8.8	11.4	11.4
	マンション・アパート	280	13.6	8.9	8.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	11	18.2	9.1	-
	無回答	2	-	50.0	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	813	10.5	10.6	10.6
	火災など、災害で１１９番通報	41	12.2	12.2	12.2
	仕事で消防署に行ったことがある	142	10.6	8.5	9.2
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	212	9.9	14.6	12.3
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	9	-	11.1	22.2
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	35	11.4	20.0	8.6
	特に関わりはない	48	8.3	-	14.6
	その他	35	11.4	20.0	17.1
全体		882	10.4	10.7	10.4

Q５「＃７１１９」の認知度

		n	1 知っている	2 知らない	3 無回答
居住地域別	都心地域	50	54.0	46.0	-
	山手地域	142	47.2	50.7	2.1
	下町地域	166	55.4	44.6	-
	東部地域	227	46.7	52.4	0.9
	西部地域	411	47.7	51.1	1.2
	南部地域	154	59.1	40.3	0.6
	北部地域	125	49.6	48.8	1.6
	西多摩地域	58	48.3	51.7	-
	南多摩地域	195	50.3	49.2	0.5
	北多摩西部地域	103	59.2	39.8	1.0
	北多摩北部地域	86	55.8	43.0	1.2
	北多摩南部地域	157	△ 60.5	▽ 39.5	-
	無回答	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	▽ 39.6	△ 60.4	-
	男性（３０代）	134	48.5	50.0	1.5
	男性（４０代）	181	▼ 37.6	▲ 61.9	0.6
	男性（５０代）	229	▼ 39.7	▲ 59.8	0.4
	男性（６０代）	111	43.2	55.0	1.8
	男性（７０歳以上）	53	52.8	45.3	1.9
	男性小計	799	▼ 42.1	▲ 57.1	0.9
	女性（１０代・２０代）	138	49.3	50.0	0.7
	女性（３０代）	226	▲ 61.9	▼ 37.6	0.4
	女性（４０代）	262	▲ 61.8	▼ 38.2	-
	女性（５０代）	256	▲ 60.9	▼ 38.7	0.4
	女性（６０代）	120	△ 62.5	▼ 35.0	△ 2.5
	女性（７０歳以上）	63	46.0	50.8	△ 3.2
	女性小計	1066	▲ 59.1	▼ 40.2	0.8
	無回答	10	50.0	40.0	▲ 10.0
職業別	自営業主	173	45.7	52.6	1.7
	家族従業(家業手伝い)	32	59.4	40.6	-
	勤め（フルタイム）	880	▼ 46.1	▲ 53.5	0.3
	勤め（パートタイム）	304	▲ 63.8	▼ 35.2	1.0
	無職の主婦・主夫	256	▲ 60.5	▼ 38.3	1.2
	学生	65	52.3	47.7	-
	その他の無職	104	55.8	41.3	△ 2.9
	その他	51	45.1	54.9	-
	無回答	9	33.3	55.6	▲ 11.1
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	△ 59.0	▽ 40.3	0.7
	６５歳以上の方	593	55.0	44.2	0.8
	病気などで寝たきりの方	7	▽ 14.3	71.4	▲ 14.3
	身体の不自由な方	93	53.8	45.2	1.1
	いずれもいない	984	▽ 48.4	△ 50.9	0.7
居住形態別	一戸建て	1153	52.5	46.7	0.9
	マンション・アパート	679	51.4	47.9	0.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	38.9	61.1	-
	無回答	6	50.0	33.3	▲ 16.7
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	▲ 57.4	▼ 41.5	1.1
	火災など、災害で１１９番通報	55	61.8	38.2	-
	仕事で消防署に行ったことがある	257	56.8	43.2	-
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	▲ 59.9	▼ 39.0	1.1
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	68.4	31.6	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	▲ 77.3	▼ 22.7	-
	特に関わりはない	553	▼ 40.5	▲ 59.0	0.5
	その他	101	60.4	38.6	1.0
全体		1874	51.8	47.3	0.9

Q６救命講習の受講状況

		n	1 応急救護講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の短時間の講習）	2 救命入門コース（小学校中・高学年等を対象とした講習）	3 普通救命講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の３時間程度の講習）	4 上級救命講習（３の講習内容に外傷応急手当等を加えた８時間程度の講習）	5 応急手当普及員講習（普通救命講習等の指導要領を学ぶ講習）	6 受けたことがない	7 その他
居住地域別	都心地域	50	32.0	8.0	8.0	2.0	-	56.0	6.0
	山手地域	142	36.6	4.9	△ 21.1	4.9	2.8	47.2	1.4
	下町地域	166	33.7	7.8	12.0	5.4	3.6	48.8	1.2
	東部地域	227	35.7	7.5	15.0	4.0	0.9	46.7	3.1
	西部地域	411	35.3	7.1	12.2	2.9	2.2	51.1	1.9
	南部地域	154	36.4	△ 13.6	13.0	3.9	-	44.8	2.6
	北部地域	125	31.2	△ 14.4	11.2	2.4	4.0	51.2	-
	西多摩地域	58	39.7	15.5	15.5	1.7	1.7	43.1	-
	南多摩地域	195	34.9	6.7	16.9	2.6	3.6	48.7	1.5
	北多摩西部地域	103	39.8	7.8	12.6	2.9	1.0	48.5	-
	北多摩北部地域	86	39.5	4.7	16.3	2.3	3.5	40.7	4.7
	北多摩南部地域	157	▲ 46.5	10.8	12.1	5.7	0.6	▼ 36.3	3.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	▲ 51.6	▲ 29.7	△ 23.1	3.3	1.1	▼ 27.5	△ 5.5
	男性（３０代）	134	41.0	11.2	15.7	▲ 8.2	1.5	39.6	-
	男性（４０代）	181	▼ 26.0	▼ 2.8	10.5	4.4	3.3	▲ 59.7	1.7
	男性（５０代）	229	34.5	▼ 2.6	14.4	4.8	0.9	52.8	0.4
	男性（６０代）	111	36.9	3.6	18.9	3.6	2.7	44.1	0.9
	男性（７０歳以上）	53	35.8	1.9	17.0	-	-	49.1	1.9
	男性小計	799	36.0	7.3	15.5	4.6	1.8	47.8	1.4
	女性（１０代・２０代）	138	△ 45.7	▲ 32.6	△ 20.3	2.9	1.4	▼ 31.2	2.2
	女性（３０代）	226	35.4	△ 12.4	14.6	2.2	1.8	48.2	2.7
	女性（４０代）	262	36.6	▼ 3.8	▽ 9.5	4.6	2.3	49.2	1.5
	女性（５０代）	256	35.5	6.3	13.7	2.0	3.1	47.3	2.7
	女性（６０代）	120	38.3	▼ 1.7	10.0	3.3	3.3	48.3	3.3
	女性（７０歳以上）	63	▽ 23.8	▽ 1.6	▽ 3.2	-	1.6	▲ 68.3	4.8
	女性小計	1066	36.7	9.6	12.7	2.8	2.3	47.3	2.5
	無回答	10	50.0	-	10.0	-	-	20.0	10.0
職業別	自営業主	173	30.6	6.4	9.2	5.2	2.9	53.8	2.3
	家族従業（家業手伝い）	32	37.5	3.1	21.9	6.3	-	43.8	-
	勤め（フルタイム）	880	38.2	8.3	▲ 17.0	△ 5.0	2.4	44.1	1.8
	勤め（パートタイム）	304	36.8	▽ 5.3	▽ 9.5	▽ 1.3	2.6	49.7	1.6
	無職の主婦・主夫	256	35.9	6.3	▼ 5.9	▽ 0.8	0.8	△ 55.1	2.3
	学生	65	44.6	▲ 46.2	21.5	4.6	-	▼ 21.5	4.6
	その他の無職	104	▼ 21.2	8.7	11.5	1.0	1.0	▲ 64.4	1.9
	その他	51	45.1	7.8	▲ 29.4	3.9	3.9	▽ 33.3	5.9
	無回答	9	55.6	-	22.2	-	-	22.2	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	35.1	6.3	15.3	5.6	2.2	50.4	0.7
	６５歳以上の方	593	34.6	▽ 5.7	11.5	3.4	1.7	△ 51.4	2.0
	病気などで寝たきりの方	7	42.9	14.3	-	-	-	42.9	-
	身体の不自由な方	93	31.2	11.8	18.3	2.2	2.2	44.1	△ 5.4
	いずれもいない	984	38.6	10.3	14.6	3.4	2.3	44.4	2.2
居住形態別	一戸建て	1153	37.3	8.6	14.1	3.4	2.0	46.7	1.8
	マンション・アパート	679	34.6	8.7	13.4	3.8	2.1	48.9	2.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	44.4	5.6	16.7	2.8	5.6	41.7	5.6
	無回答	6	50.0	-	16.7	16.7	-	33.3	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	37.0	▽ 6.2	13.7	△ 5.1	2.3	46.8	2.4
	火災など、災害で１１９番通報	55	△ 52.7	3.6	14.5	△ 9.1	3.6	▽ 32.7	5.5
	仕事で消防署に行ったことがある	257	42.0	▽ 5.1	▲ 25.7	▲ 8.2	△ 3.9	▼ 34.6	1.9
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	▲ 46.2	▲ 14.3	▲ 27.5	▲ 9.5	△ 3.7	▼ 25.4	3.0
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	57.9	-	▲ 36.8	▲ 21.1	-	▼ 15.8	△ 10.5
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	41.3	9.3	▲ 32.0	▲ 16.0	△ 5.3	▼ 32.0	2.7
	特に関わりはない	553	33.5	8.7	▼ 9.0	▼ 1.4	1.3	▲ 55.0	1.6
	その他	101	▲ 49.5	9.9	12.9	-	2.0	▽ 34.7	▲ 5.9
全体		1874	36.5	8.5	13.9	3.6	2.1	47.3	2.1

Q７救命講習を受けていない理由

		n	1 講習を受ける時間がない	2 講習に行くのが面倒	3 講習を受ける必要性がない	4 講習を受けなくても、応急手当ができる	5 講習をやっていることを知らなかった	6 新型コロナウィルスにより講習が実施していなかったため	7 新型コロナウィルス感染の恐れがあったため	8 その他
居住地域別	都心地域	28	▽ 7.1	3.6	3.6	3.6	82.1	-	3.6	△ 21.4
	山手地域	67	31.3	19.4	6.0	-	59.7	1.5	6.0	7.5
	下町地域	81	30.9	17.3	-	1.2	74.1	1.2	6.2	4.9
	東部地域	106	26.4	19.8	3.8	0.9	61.3	0.9	7.5	4.7
	西部地域	210	24.8	14.3	2.9	1.4	64.3	1.9	6.7	8.6
	南部地域	69	23.2	21.7	2.9	2.9	60.9	1.4	8.7	10.1
	北部地域	64	26.6	14.1	1.6	△ 4.7	76.6	1.6	1.6	4.7
	西多摩地域	25	40.0	▲ 40.0	4.0	-	48.0	4.0	16.0	4.0
	南多摩地域	95	23.2	17.9	2.1	2.1	63.2	3.2	10.5	11.6
	北多摩西部地域	50	26.0	14.0	2.0	2.0	68.0	-	△ 16.0	8.0
	北多摩北部地域	35	31.4	5.7	-	-	71.4	2.9	2.9	5.7
	北多摩南部地域	57	22.8	12.3	5.3	-	63.2	1.8	7.0	14.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	25	32.0	24.0	4.0	-	64.0	-	4.0	4.0
	男性（３０代）	53	18.9	24.5	1.9	-	62.3	3.8	9.4	13.2
	男性（４０代）	108	31.5	18.5	0.9	1.9	71.3	1.9	8.3	6.5
	男性（５０代）	121	▲ 36.4	14.9	2.5	0.8	▽ 55.4	0.8	5.0	8.3
	男性（６０代）	49	28.6	16.3	6.1	-	67.3	2.0	10.2	4.1
	男性（７０歳以上）	26	15.4	26.9	7.7	-	73.1	-	-	7.7
	男性小計	382	29.8	18.8	2.9	0.8	64.1	1.6	6.8	7.6
	女性（１０代・２０代）	43	27.9	20.9	2.3	2.3	72.1	-	2.3	7.0
	女性（３０代）	109	29.4	12.8	2.8	0.9	67.0	0.9	9.2	8.3
	女性（４０代）	129	▽ 16.3	13.2	3.1	3.1	△ 75.2	-	3.9	5.4
	女性（５０代）	121	26.4	14.0	1.7	3.3	61.2	2.5	9.1	13.2
	女性（６０代）	58	17.2	24.1	3.4	-	55.2	▲ 6.9	△ 15.5	12.1
	女性（７０歳以上）	43	20.9	7.0	4.7	2.3	62.8	2.3	9.3	7.0
	女性小計	504	23.0	14.7	2.8	2.2	66.5	1.8	7.9	8.9
	無回答	2	-	-	-	-	100.0	-	-	-
職業別	自営業主	93	29.0	14.0	1.1	1.1	66.7	2.2	6.5	9.7
	家族従業（家業手伝い）	14	21.4	14.3	7.1	-	71.4	-	14.3	-
	勤め（フルタイム）	388	30.2	16.5	2.8	1.5	66.8	1.5	6.2	8.0
	勤め（パートタイム）	151	22.5	15.9	2.6	2.0	60.3	1.3	6.6	8.6
	無職の主婦・主夫	141	24.1	17.7	1.4	2.1	64.5	3.5	10.6	9.9
	学生	14	28.6	21.4	-	-	71.4	-	7.1	7.1
	その他の無職	67	▽ 13.4	20.9	▲ 9.0	-	65.7	-	10.4	7.5
	その他	17	11.8	-	-	5.9	70.6	-	5.9	5.9
	無回答	2	-	50.0	-	-	100.0	-	-	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	135	30.4	14.1	1.5	1.5	68.9	1.5	5.2	8.9
	６５歳以上の方	305	23.0	15.1	4.6	0.3	66.2	2.0	9.2	9.8
	病気などで寝たきりの方	3	66.7	33.3	-	-	33.3	-	-	-
	身体の不自由な方	41	36.6	22.0	4.9	2.4	▼ 43.9	4.9	7.3	7.3
	いずれもいない	437	26.5	17.2	2.3	2.1	65.7	1.4	7.6	7.1
居住形態別	一戸建て	538	26.4	17.1	2.4	1.7	63.2	2.2	7.6	7.6
	マンション・アパート	332	25.3	16.3	3.6	1.5	68.4	0.9	7.2	9.0
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	15	26.7	-	-	-	86.7	-	6.7	13.3
	無回答	2	-	-	-	-	50.0	-	-	△ 50.0
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	431	27.6	16.5	3.5	1.6	65.4	2.1	7.9	10.0
	火災など、災害で１１９番通報	18	38.9	22.2	-	-	66.7	-	11.1	5.6
	仕事で消防署に行ったことがある	89	△ 36.0	9.0	-	1.1	59.6	△ 4.5	10.1	11.2
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	117	27.4	14.5	2.6	1.7	58.1	▲ 5.1	9.4	6.0
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	3	-	-	-	-	33.3	-	-	▲ 66.7
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	24	△ 45.8	16.7	-	-	58.3	4.2	16.7	8.3
	特に関わりはない	304	21.7	18.1	2.3	1.3	68.4	0.7	6.3	5.3
	その他	35	28.6	17.1	-	2.9	65.7	-	2.9	△ 20.0
全体		887	25.9	16.5	2.8	1.6	65.5	1.7	7.4	8.3

Q８応急手当を実施できるか

		n	1 応急手当の方法を知っているから、実施できる	2 応急手当の方法を知っているが、実施できない	3 応急手当の方法を知らないので、実施できない	4 無回答
居住地域別	都心地域	50	38.0	38.0	24.0	-
	山手地域	142	36.6	30.3	32.4	0.7
	下町地域	166	28.3	34.3	37.3	-
	東部地域	227	33.5	28.2	37.9	0.4
	西部地域	411	31.4	32.6	35.0	1.0
	南部地域	154	32.5	30.5	35.7	1.3
	北部地域	125	▽ 22.4	35.2	42.4	-
	西多摩地域	58	36.2	32.8	31.0	-
	南多摩地域	195	29.2	34.9	35.4	0.5
	北多摩西部地域	103	30.1	33.0	36.9	-
	北多摩北部地域	86	32.6	33.7	32.6	1.2
	北多摩南部地域	157	35.0	37.6	▽ 26.8	0.6
	無回答	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	35.2	35.2	29.7	-
	男性（３０代）	134	▲ 43.3	31.3	▽ 25.4	-
	男性（４０代）	181	△ 38.7	▼ 21.5	39.2	0.6
	男性（５０代）	229	35.8	▼ 24.9	38.9	0.4
	男性（６０代）	111	38.7	30.6	30.6	-
	男性（７０歳以上）	53	34.0	24.5	39.6	1.9
	男性小計	799	▲ 37.9	▼ 27.2	34.5	0.4
	女性（１０代・２０代）	138	△ 41.3	▲ 44.9	▼ 13.8	-
	女性（３０代）	226	29.2	37.6	32.3	0.9
	女性（４０代）	262	26.7	35.9	37.0	0.4
	女性（５０代）	256	▽ 24.6	36.7	38.3	0.4
	女性（６０代）	120	▽ 20.8	38.3	39.2	1.7
	女性（７０歳以上）	63	▼ 7.9	27.0	▲ 63.5	1.6
	女性小計	1066	▼ 26.8	▲ 37.3	35.2	0.7
	無回答	10	40.0	20.0	30.0	▲ 10.0
職業別	自営業主	173	31.2	32.9	35.3	0.6
	家族従業（家業手伝い）	32	37.5	25.0	37.5	-
	勤め（フルタイム）	880	▲ 36.3	33.1	▼ 30.3	0.3
	勤め（パートタイム）	304	27.6	30.6	△ 40.8	1.0
	無職の主婦・主夫	256	▼ 17.6	37.9	▲ 43.4	1.2
	学生	65	▲ 53.8	32.3	▼ 13.8	-
	その他の無職	104	▼ 15.4	32.7	▲ 51.9	-
	その他	51	▲ 51.0	25.5	23.5	-
	無回答	9	22.2	33.3	33.3	▲ 11.1
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	△ 38.1	29.5	32.5	-
	６５歳以上の方	593	▼ 26.5	33.4	△ 39.0	1.2
	病気などで寝たきりの方	7	14.3	△ 71.4	14.3	-
	身体の不自由な方	93	25.8	▲ 46.2	28.0	-
	いずれもいない	984	33.7	32.5	33.4	0.3
居住形態別	一戸建て	1153	32.3	33.8	33.4	0.5
	マンション・アパート	679	30.6	31.1	37.7	0.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	33.3	38.9	27.8	-
	無回答	6	16.7	33.3	33.3	▲ 16.7
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	34.5	32.2	32.6	0.7
	火災など、災害で１１９番通報	55	▲ 49.1	25.5	23.6	1.8
	仕事で消防署に行ったことがある	257	▲ 54.1	▽ 26.1	▼ 19.5	0.4
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	▲ 48.4	35.1	▼ 16.3	0.2
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	▲ 63.2	31.6	▼ 5.3	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	▲ 56.0	26.7	▼ 17.3	-
	特に関わりはない	553	▼ 21.5	30.9	▲ 47.0	0.5
	その他	101	▲ 46.5	30.7	▽ 22.8	-
全体		1874	31.6	32.9	34.8	0.6

Q９応急手当ができない理由

		n	1 かえって悪化させることが心配だから	2 誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから	3 感染などが心配だから	4 怖いから	5 自信がないから	6 その他
居住地域別	都心地域	19	47.4	36.8	15.8	31.6	84.2	-
	山手地域	43	34.9	20.9	7.0	16.3	79.1	4.7
	下町地域	57	▲ 59.6	40.4	14.0	▲ 38.6	80.7	3.5
	東部地域	64	35.9	39.1	7.8	29.7	82.8	4.7
	西部地域	134	44.8	32.1	10.4	19.4	83.6	5.2
	南部地域	47	38.3	21.3	6.4	25.5	83.0	8.5
	北部地域	44	36.4	43.2	9.1	20.5	▽ 68.2	2.3
	西多摩地域	19	36.8	36.8	15.8	15.8	89.5	10.5
	南多摩地域	68	32.4	41.2	4.4	19.1	77.9	8.8
	北多摩西部地域	34	52.9	29.4	5.9	23.5	82.4	8.8
	北多摩北部地域	29	37.9	24.1	10.3	24.1	86.2	3.4
	北多摩南部地域	59	32.2	▽ 20.3	5.1	15.3	76.3	10.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	32	53.1	40.6	3.1	△ 40.6	84.4	3.1
	男性（３０代）	42	40.5	38.1	16.7	21.4	71.4	2.4
	男性（４０代）	39	33.3	33.3	7.7	▼ 2.6	79.5	7.7
	男性（５０代）	57	36.8	42.1	8.8	▽ 10.5	75.4	3.5
	男性（６０代）	34	38.2	35.3	11.8	11.8	79.4	2.9
	男性（７０歳以上）	13	30.8	23.1	7.7	7.7	69.2	-
	男性小計	217	39.2	37.3	9.7	▽ 15.7	77.0	3.7
	女性（１０代・２０代）	62	51.6	40.3	11.3	▲ 41.9	85.5	3.2
	女性（３０代）	85	△ 51.8	38.8	9.4	▲ 36.5	83.5	3.5
	女性（４０代）	94	47.9	27.7	5.3	23.4	80.9	7.4
	女性（５０代）	94	▽ 29.8	▽ 22.3	8.5	19.1	81.9	10.6
	女性（６０代）	46	▽ 23.9	23.9	4.3	13.0	82.6	10.9
	女性（７０歳以上）	17	29.4	11.8	11.8	23.5	88.2	11.8
	女性小計	398	41.5	29.6	8.0	26.9	82.9	7.3
	無回答	2	100.0	50.0	△ 50.0	-	50.0	-
職業別	自営業主	57	▽ 28.1	26.3	14.0	12.3	77.2	5.3
	家族従業（家業手伝い）	8	25.0	-	-	12.5	100.0	12.5
	勤め（フルタイム）	291	43.0	35.4	8.2	23.0	81.1	3.4
	勤め（パートタイム）	93	44.1	25.8	10.8	24.7	80.6	8.6
	無職の主婦・主夫	97	34.0	30.9	6.2	22.7	78.4	▲ 12.4
	学生	21	57.1	52.4	-	▲ 52.4	95.2	-
	その他の無職	34	50.0	23.5	8.8	17.6	88.2	5.9
	その他	13	30.8	46.2	15.4	15.4	▽ 53.8	7.7
	無回答	3	66.7	△ 100.0	33.3	66.7	66.7	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	79	△ 51.9	39.2	8.9	25.3	82.3	7.6
	６５歳以上の方	198	36.4	▼ 23.7	7.6	18.7	79.8	△ 9.6
	病気などで寝たきりの方	5	40.0	40.0	-	20.0	80.0	-
	身体の不自由な方	43	34.9	32.6	11.6	25.6	83.7	7.0
	いずれもいない	320	40.3	36.6	8.8	23.8	80.3	4.1
居住形態別	一戸建て	390	38.2	28.7	10.0	21.3	81.8	6.9
	マンション・アパート	211	46.9	38.4	6.6	25.1	78.7	4.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	14	21.4	42.9	-	35.7	85.7	-
	無回答	2	50.0	50.0	△ 50.0	-	50.0	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	297	38.0	29.6	8.8	19.9	80.1	6.1
	火災など、災害で１１９番通報	14	42.9	42.9	7.1	14.3	71.4	7.1
	仕事で消防署に行ったことがある	67	47.8	32.8	11.9	17.9	74.6	4.5
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	162	37.0	29.0	8.6	24.7	80.9	6.8
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	6	33.3	16.7	16.7	33.3	83.3	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	20	60.0	45.0	20.0	15.0	75.0	-
	特に関わりはない	171	△ 49.7	35.1	11.7	22.8	80.7	3.5
	その他	31	29.0	35.5	6.5	22.6	90.3	12.9
全体		617	40.8	32.4	8.8	22.9	80.7	6.0

（3）防災に関すること

Ｑ１０最近１年間で参加したことのある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント　（1/2）

		n	1 消火訓練	2 応急救護訓練（AEDの取扱い、心臓マッサージなど）	3 避難訓練	4 救出・救助訓練	5 水災に関する訓練	6 地震による揺れから身を守る訓練（地震体験車に乗るなど）	7 VR防災体験車による災害疑似体験
居住地域別	都心地域	50	12.0	8.0	△ 28.0	-	-	2.0	-
	山手地域	142	6.3	5.6	16.9	-	-	2.1	-
	下町地域	166	7.2	8.4	18.7	0.6	1.2	3.6	-
	東部地域	227	7.5	5.7	13.7	0.4	0.9	1.8	△ 2.2
	西部地域	411	8.8	5.1	15.6	0.5	0.2	1.9	0.5
	南部地域	154	9.7	7.1	15.6	1.3	1.3	2.6	0.6
	北部地域	125	11.2	4.8	19.2	0.8	-	2.4	-
	西多摩地域	58	10.3	6.9	15.5	1.7	-	1.7	1.7
	南多摩地域	195	8.7	6.7	17.9	-	-	1.5	1.0
	北多摩西部地域	103	△ 14.6	8.7	17.5	1.0	△ 1.9	△ 5.8	1.9
	北多摩北部地域	86	8.1	10.5	16.3	1.2	-	-	1.2
	北多摩南部地域	157	8.9	7.0	15.9	-	0.6	1.9	1.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（10代・20代）	91	5.5	5.5	11.0	1.1	1.1	1.1	-
	男性（30代）	134	8.2	6.0	22.4	-	-	0.7	1.5
	男性（40代）	181	8.3	6.6	14.4	1.1	-	-	0.6
	男性（50代）	229	10.9	6.1	21.0	-	-	1.7	0.4
	男性（60代）	111	△ 15.3	9.9	19.8	1.8	1.8	4.5	△ 2.7
	男性（70歳以上）	53	▲ 28.3	▲ 17.0	18.9	1.9	-	▲ 7.5	▲ 5.7
	男性小計	799	△ 11.0	7.4	18.3	0.8	0.4	1.9	1.3
	女性（10代・20代）	138	5.8	▲ 12.3	15.9	-	1.4	-	-
	女性（30代）	226	6.2	5.8	16.8	0.4	0.4	1.8	-
	女性（40代）	262	9.2	5.0	17.2	0.8	0.8	△ 4.2	0.8
	女性（50代）	256	7.8	4.3	17.2	0.4	-	2.7	0.8
	女性（60代）	120	6.7	5.0	▽ 9.2	-	0.8	2.5	1.7
	女性（70歳以上）	63	9.5	4.8	9.5	-	1.6	3.2	-
	女性小計	1066	7.5	5.9	15.6	0.4	0.7	2.5	0.6
	無回答	10	-	10.0	10.0	-	-	-	-
職業別	自営業主	173	7.5	3.5	▼ 6.4	0.6	-	2.9	1.7
	家族従業（家業手伝い）	32	6.3	3.1	9.4	-	△ 3.1	6.3	-
	勤め（フルタイム）	880	10.7	7.7	▲ 23.8	0.3	0.2	1.5	0.6
	勤め（パートタイム）	304	7.6	5.6	15.1	0.3	0.3	3.6	0.7
	無職の主婦・主夫	256	6.3	▽ 3.1	▼ 4.3	0.4	0.8	2.3	1.2
	学生	65	4.6	▲ 15.4	16.9	1.5	1.5	-	-
	その他の無職	104	7.7	3.8	▽ 8.7	1.0	1.0	2.9	1.9
	その他	51	△ 17.6	▲ 15.7	21.6	▲ 3.9	▲ 3.9	3.9	2.0
	無回答	9	-	11.1	22.2	-	-	-	-
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	268	9.7	6.0	16.8	1.1	0.4	1.9	0.4
	65歳以上の方	593	10.5	5.7	14.5	0.3	0.7	2.9	1.0
	病気などで寝たきりの方	7	-	-	-	-	-	-	-
	身体の不自由な方	93	5.4	3.2	19.4	-	-	3.2	1.1
	いずれもいない	984	8.0	7.0	17.5	0.4	0.5	1.9	0.7
居住形態別	一戸建て	1153	8.6	6.5	16.7	0.6	0.6	2.4	1.0
	マンション・アパート	679	9.4	6.0	16.9	0.4	0.4	1.9	0.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	11.1	13.9	13.9	-	-	2.8	2.8
	無回答	6	16.7	▲ 33.3	16.7	-	-	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため119番通報	921	△ 11.0	6.8	17.7	0.9	0.5	3.0	1.0
	火災など、災害で119番通報	55	△ 18.2	12.7	18.2	▲ 5.5	1.8	5.5	▲ 5.5
	仕事で消防署に行ったことがある	257	▲ 15.2	▲ 12.5	▲ 25.7	▲ 2.3	△ 1.6	3.9	▲ 2.7
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	▲ 13.4	▲ 11.5	19.5	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 4.8	△ 1.7
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	21.1	△ 21.1	31.6	▲ 15.8	▲ 10.5	△ 10.5	△ 5.3
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	12.0	12.0	18.7	▲ 4.0	▲ 5.3	▲ 6.7	2.7
	特に関わりはない	553	6.9	4.5	15.0	0.2	0.2	1.1	0.2
	その他	101	8.9	8.9	12.9	-	-	1.0	-
全体		1874	9.0	6.6	16.7	0.5	0.5	2.2	0.9

Ｑ１０最近１年間で参加したことのある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント　（2/2）

		n	8 インターネットや動画を活用したリモート防災学習	9 防災講演会、座談会、シンポジウムなど	10 その他	11 どれも体験・参加したことがない
居住地域別	都心地域	50	4.0	-	2.0	66.0
	山手地域	142	△ 4.2	2.1	0.7	71.8
	下町地域	166	1.8	1.8	1.8	70.5
	東部地域	227	2.2	1.3	1.8	74.4
	西部地域	411	1.7	1.5	1.2	74.7
	南部地域	154	1.3	▲ 5.2	▲ 4.5	70.1
	北部地域	125	-	1.6	1.6	69.6
	西多摩地域	58	3.4	-	1.7	79.3
	南多摩地域	195	1.0	1.0	0.5	75.4
	北多摩西部地域	103	1.9	-	1.0	73.8
	北多摩北部地域	86	1.2	-	2.3	74.4
	北多摩南部地域	157	2.5	3.2	0.6	72.6
	無回答	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	2.2	1.1	-	81.3
	男性（３０代）	134	3.7	2.2	1.5	67.9
	男性（４０代）	181	2.8	0.6	2.8	75.7
	男性（５０代）	229	3.5	2.6	0.4	70.3
	男性（６０代）	111	3.6	△ 4.5	▲ 6.3	67.6
	男性（７０歳以上）	53	-	3.8	1.9	▽ 60.4
	男性小計	799	△ 3.0	2.3	2.0	71.3
	女性（１０代・２０代）	138	1.4	2.2	-	73.2
	女性（３０代）	226	1.8	0.9	-	74.8
	女性（４０代）	262	0.8	1.1	2.3	73.7
	女性（５０代）	256	1.2	0.8	1.6	73.0
	女性（６０代）	120	0.8	2.5	0.8	79.2
	女性（７０歳以上）	63	-	1.6	3.2	74.6
	女性小計	1066	1.1	1.3	1.2	74.4
	無回答	10	-	-	-	80.0
職業別	自営業主	173	3.5	1.2	0.6	▲ 83.2
	家族従業（家業手伝い）	32	-	-	-	87.5
	勤め（フルタイム）	880	2.6	1.8	1.6	▼ 66.1
	勤め（パートタイム）	304	0.7	1.3	1.0	75.7
	無職の主婦・主夫	256	0.8	1.2	1.6	▲ 85.9
	学生	65	1.5	▲ 6.2	-	64.6
	その他の無職	104	1.0	1.9	1.9	▲ 85.6
	その他	51	2.0	2.0	▲ 7.8	▽ 58.8
	無回答	9	-	-	△ 11.1	55.6
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	3.4	2.2	1.5	72.4
	６５歳以上の方	593	1.5	1.5	2.4	74.2
	病気などで寝たきりの方	7	-	-	-	100.0
	身体の不自由な方	93	2.2	1.1	3.2	71.0
	いずれもいない	984	2.1	1.7	1.1	73.2
居住形態別	一戸建て	1153	2.1	1.8	1.5	73.9
	マンション・アパート	679	1.6	1.6	1.6	72.2
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	2.8	-	2.8	69.4
	無回答	6	-	-	-	50.0
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	2.0	1.6	1.4	72.4
	火災など、災害で１１９番通報	55	5.5	3.6	3.6	70.9
	仕事で消防署に行ったことがある	257	▲ 4.7	3.1	2.3	▼ 62.6
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	▲ 3.7	▲ 3.7	2.2	▼ 64.6
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	▲ 10.5	5.3	▲ 10.5	57.9
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	▲ 14.7	△ 5.3	4.0	▽ 60.0
	特に関わりはない	553	▽ 0.7	1.1	0.9	△ 77.4
	その他	101	2.0	3.0	▲ 5.0	72.3
全体		1874	1.9	1.7	1.5	73.1

Ｑ１１防火防災訓練やイベントに参加したことがない理由　（1/2）

		n	1 過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから	2 一緒に参加する人がいないから	3 訓練に関心がないから	4 休養したいから	5 訓練の時間帯が合わないから	6 訓練のあることを知らなかったから	7 新型コロナウィルスにより訓練が実施していなかったから
居住地域別	都心地域	33	6.1	-	9.1	9.1	9.1	45.5	15.2
	山手地域	102	7.8	2.0	7.8	2.0	5.9	47.1	15.7
	下町地域	117	10.3	0.9	6.0	2.6	12.0	47.9	12.0
	東部地域	169	5.3	2.4	9.5	5.3	8.3	49.1	9.5
	西部地域	307	6.2	2.6	6.8	3.3	7.5	45.6	11.1
	南部地域	108	3.7	1.9	5.6	4.6	9.3	46.3	9.3
	北部地域	87	3.4	2.3	2.3	5.7	8.0	52.9	14.9
	西多摩地域	46	8.7	-	10.9	△ 10.9	6.5	32.6	10.9
	南多摩地域	147	4.1	△ 5.4	4.1	4.8	6.1	45.6	12.9
	北多摩西部地域	76	7.9	2.6	2.6	2.6	11.8	36.8	15.8
	北多摩北部地域	64	6.3	4.7	9.4	3.1	7.8	54.7	4.7
	北多摩南部地域	114	5.3	2.6	5.3	1.8	▽ 2.6	51.8	10.5
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	74	10.8	5.4	△ 12.2	6.8	5.4	47.3	▽ 4.1
	男性（３０代）	91	3.3	1.1	11.0	6.6	▲ 16.5	47.3	▽ 4.4
	男性（４０代）	137	4.4	0.7	5.1	5.8	6.6	51.1	10.9
	男性（５０代）	161	5.0	1.9	6.8	5.6	8.7	42.9	▲ 19.3
	男性（６０代）	75	▲ 13.3	-	5.3	1.3	5.3	49.3	10.7
	男性（７０歳以上）	32	12.5	-	6.3	6.3	6.3	46.9	15.6
	男性小計	570	6.8	1.6	7.5	5.4	8.4	47.2	11.6
	女性（１０代・２０代）	101	4.0	2.0	5.0	5.0	5.0	55.4	9.9
	女性（３０代）	169	3.6	4.1	10.1	1.8	4.7	53.3	8.3
	女性（４０代）	193	6.7	0.5	5.2	4.7	▽ 3.1	51.8	13.0
	女性（５０代）	187	6.4	2.1	5.3	2.7	10.2	▼ 37.4	13.9
	女性（６０代）	95	6.3	▲ 8.4	▽ 1.1	2.1	10.5	41.1	11.6
	女性（７０歳以上）	47	6.4	▲ 8.5	2.1	-	▲ 21.3	34.0	8.5
	女性小計	793	5.5	3.3	5.5	3.0	7.3	46.8	11.3
	無回答	8	-	-	12.5	-	-	25.0	△ 37.5
職業別	自営業主	144	5.6	1.4	3.5	4.2	10.4	50.0	10.4
	家族従業（家業手伝い）	28	-	7.1	7.1	-	7.1	42.9	10.7
	勤め（フルタイム）	582	5.3	1.9	7.7	5.5	6.9	48.1	14.1
	勤め（パートタイム）	230	5.2	0.9	6.5	3.0	▲ 12.6	43.5	10.9
	無職の主婦・主夫	220	7.3	▲ 5.9	4.1	▽ 0.9	7.3	44.1	10.5
	学生	42	7.1	2.4	4.8	4.8	-	54.8	9.5
	その他の無職	89	△ 11.2	2.2	9.0	6.7	4.5	46.1	▽ 4.5
	その他	30	10.0	6.7	3.3	-	-	50.0	6.7
	無回答	5	-	-	20.0	-	-	40.0	20.0
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	194	▼ 1.0	2.1	4.1	3.6	7.7	△ 55.7	9.8
	６５歳以上の方	440	6.1	3.2	6.6	3.9	8.4	43.9	10.7
	病気などで寝たきりの方	7	14.3	-	14.3	-	-	57.1	14.3
	身体の不自由な方	66	10.6	4.5	6.1	1.5	10.6	34.8	15.2
	いずれもいない	720	6.9	2.2	6.8	4.3	7.5	46.3	12.4
居住形態別	一戸建て	852	6.3	2.8	6.0	4.2	6.8	46.1	11.0
	マンション・アパート	490	5.5	2.0	7.1	3.5	9.2	48.8	12.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	25	4.0	4.0	4.0	8.0	12.0	36.0	12.0
	無回答	3	△ 33.3	-	33.3	-	-	33.3	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	667	6.7	3.1	▽ 4.3	4.2	8.5	44.1	12.6
	火災など、災害で１１９番通報	39	12.8	5.1	5.1	2.6	7.7	▽ 30.8	5.1
	仕事で消防署に行ったことがある	161	△ 9.9	1.2	4.3	3.1	10.6	▼ 35.4	▲ 24.2
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	298	▲ 10.1	2.0	▽ 3.4	3.4	6.4	▼ 37.6	▲ 17.1
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	11	9.1	-	-	-	-	36.4	18.2
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	45	4.4	4.4	2.2	2.2	4.4	▽ 28.9	▲ 26.7
	特に関わりはない	428	▽ 3.7	1.4	▲ 10.3	4.7	6.8	△ 52.8	▽ 8.4
	その他	73	6.8	1.4	4.1	2.7	4.1	38.4	▲ 24.7
全体		1370	6.1	2.6	6.4	4.0	7.7	46.9	11.6

Ｑ１１防火防災訓練やイベントに参加したことがない理由　（2/2）

		n	8 新型コロナウイルス感染の恐れがあったから	9 その他	10 無回答
居住地域別	都心地域	33	-	3.0	3.0
	山手地域	102	6.9	3.9	1.0
	下町地域	117	▽ 3.4	2.6	2.6
	東部地域	169	5.9	4.1	0.6
	西部地域	307	9.4	4.6	2.9
	南部地域	108	△ 14.8	3.7	0.9
	北部地域	87	5.7	2.3	2.3
	西多摩地域	46	13.0	2.2	4.3
	南多摩地域	147	8.8	5.4	2.7
	北多摩西部地域	76	13.2	2.6	3.9
	北多摩北部地域	64	6.3	3.1	-
	北多摩南部地域	114	12.3	6.1	1.8
	無回答	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	74	5.4	1.4	1.4
	男性（３０代）	91	7.7	1.1	1.1
	男性（４０代）	137	10.2	4.4	0.7
	男性（５０代）	161	▽ 3.7	3.7	2.5
	男性（６０代）	75	8.0	4.0	2.7
	男性（７０歳以上）	32	3.1	3.1	-
	男性小計	570	6.7	3.2	1.6
	女性（１０代・２０代）	101	10.9	1.0	2.0
	女性（３０代）	169	7.7	5.3	1.2
	女性（４０代）	193	10.4	3.6	1.0
	女性（５０代）	187	△ 13.4	5.3	3.2
	女性（６０代）	95	9.5	△ 8.4	1.1
	女性（７０歳以上）	47	4.3	4.3	▲ 10.6
	女性小計	793	10.1	4.7	2.4
	無回答	8	-	-	▲ 25.0
職業別	自営業主	144	8.3	4.2	2.1
	家族従業(家業手伝い)	28	△ 21.4	3.6	-
	勤め（フルタイム）	582	▽ 5.7	3.8	1.0
	勤め（パートタイム）	230	10.9	3.0	3.5
	無職の主婦・主夫	220	10.5	6.4	3.2
	学生	42	11.9	-	4.8
	その他の無職	89	12.4	2.2	1.1
	その他	30	6.7	10.0	6.7
	無回答	5	20.0	-	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	194	7.2	6.2	2.6
	６５歳以上の方	440	9.5	5.0	2.7
	病気などで寝たきりの方	7	-	-	-
	身体の不自由な方	66	6.1	△ 9.1	1.5
	いずれもいない	720	8.9	3.1	1.7
居住形態別	一戸建て	852	9.7	4.5	2.5
	マンション・アパート	490	6.5	3.1	1.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	25	12.0	8.0	-
	無回答	3	-	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	667	8.5	4.8	3.0
	火災など、災害で１１９番通報	39	7.7	▲ 20.5	2.6
	仕事で消防署に行ったことがある	161	6.2	5.0	-
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	298	▲ 13.4	4.7	2.0
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	11	△ 27.3	9.1	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	45	▲ 22.2	4.4	-
	特に関わりはない	428	7.0	2.8	2.1
	その他	73	2.7	▲ 12.3	2.7
全体		1370	8.6	4.0	2.1

Ｑ１２防災に関して知っていること

		n	1 消火器の使い方	2 スタンドパイプの使い方	3 １１９番通報のしかた	4 火災による煙が発生した際の避難のしかた	5 いずれも知らない
居住地域別	都心地域	50	76.0	2.0	94.0	64.0	2.0
	山手地域	142	75.4	△ 6.3	▲ 96.5	59.2	-
	下町地域	166	76.5	2.4	89.8	60.8	1.8
	東部地域	227	70.9	3.1	89.4	57.7	3.5
	西部地域	411	71.5	4.1	88.8	53.3	2.4
	南部地域	154	71.4	1.3	89.0	53.9	0.6
	北部地域	125	72.8	1.6	88.0	52.0	△ 5.6
	西多摩地域	58	79.3	3.4	82.8	58.6	3.4
	南多摩地域	195	71.3	1.0	87.2	55.9	1.5
	北多摩西部地域	103	67.0	3.9	▽ 82.5	50.5	4.9
	北多摩北部地域	86	70.9	2.3	90.7	58.1	-
	北多摩南部地域	157	70.1	0.6	89.2	53.5	3.2
	無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	73.6	-	83.5	53.8	2.2
	男性（３０代）	134	△ 79.9	△ 6.0	88.1	55.2	3.0
	男性（４０代）	181	▲ 82.3	▲ 6.1	89.5	53.6	2.8
	男性（５０代）	229	▲ 86.9	4.4	△ 93.4	62.0	-
	男性（６０代）	111	▲ 86.5	▲ 8.1	87.4	△ 67.6	0.9
	男性（７０歳以上）	53	81.1	3.8	88.7	52.8	1.9
	男性小計	799	▲ 82.7	▲ 5.0	89.4	58.2	1.6
	女性（１０代・２０代）	138	▼ 60.1	-	90.6	50.7	1.4
	女性（３０代）	226	▼ 63.7	1.8	89.8	50.4	4.0
	女性（４０代）	262	▼ 63.4	1.9	86.3	53.4	▲ 5.3
	女性（５０代）	256	▽ 66.4	1.2	92.2	59.0	0.8
	女性（６０代）	120	73.3	-	88.3	55.8	3.3
	女性（７０歳以上）	63	▼ 54.0	1.6	82.5	52.4	-
	女性小計	1066	▼ 64.3	▼ 1.2	88.9	53.9	3.0
	無回答	10	70.0	-	70.0	40.0	10.0
職業別	自営業主	173	▲ 82.7	△ 5.8	91.9	△ 65.3	2.9
	家族従業（家業手伝い）	32	59.4	6.3	93.8	53.1	3.1
	勤め（フルタイム）	880	▲ 76.1	3.0	89.3	55.0	2.3
	勤め（パートタイム）	304	69.4	1.6	90.5	57.9	2.6
	無職の主婦・主夫	256	▼ 60.9	▽ 0.4	86.7	52.3	3.1
	学生	65	63.1	-	86.2	52.3	-
	その他の無職	104	72.1	2.9	83.7	50.0	1.9
	その他	51	66.7	▲ 11.8	92.2	60.8	2.0
	無回答	9	44.4	-	77.8	33.3	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	69.4	4.1	90.7	53.7	2.6
	６５歳以上の方	593	75.2	3.5	89.4	55.1	2.2
	病気などで寝たきりの方	7	71.4	14.3	100.0	42.9	-
	身体の不自由な方	93	74.2	3.2	△ 95.7	63.4	2.2
	いずれもいない	984	71.1	2.1	88.8	56.3	2.4
居住形態別	一戸建て	1153	71.8	3.5	89.7	57.5	1.9
	マンション・アパート	679	72.6	1.8	88.7	53.2	3.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	77.8	2.8	83.3	52.8	-
	無回答	6	66.7	-	▼ 50.0	16.7	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	74.9	3.4	▲ 92.3	58.3	▼ 0.9
	火災など、災害で１１９番通報	55	▲ 90.9	▲ 12.7	90.9	▲ 74.5	-
	仕事で消防署に行ったことがある	257	▲ 87.2	▲ 9.3	92.2	▲ 68.9	0.8
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	▲ 84.4	▲ 7.2	91.8	▲ 69.6	1.1
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	△ 94.7	▲ 31.6	94.7	△ 84.2	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	△ 82.7	▲ 17.3	93.3	▲ 81.3	-
	特に関わりはない	553	▼ 63.8	1.4	▼ 85.4	▼ 45.8	▲ 5.2
	その他	101	76.2	2.0	91.1	▲ 69.3	1.0
全体		1874	72.2	2.8	89.1	55.7	2.4

（4）消防団に関すること

Ｑ１３消防団の認知度

		n	1 知っている	2 名前は聞いたことがある	3 知らない	4 無回答
居住地域別	都心地域	50	48.0	38.0	14.0	-
	山手地域	142	57.7	31.7	9.2	1.4
	下町地域	166	51.2	41.0	7.8	-
	東部地域	227	52.0	39.2	8.8	-
	西部地域	411	55.7	36.3	7.3	0.7
	南部地域	154	52.6	35.7	11.7	-
	北部地域	125	▼ 43.2	△ 44.8	12.0	-
	西多摩地域	58	▲ 75.9	▽ 22.4	1.7	-
	南多摩地域	195	▲ 67.2	▼ 26.7	5.1	1.0
	北多摩西部地域	103	54.4	37.9	7.8	-
	北多摩北部地域	86	46.5	△ 46.5	5.8	1.2
	北多摩南部地域	157	△ 63.7	30.6	4.5	1.3
	無回答	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	▼ 36.3	△ 48.4	▲ 15.4	-
	男性（３０代）	134	48.5	39.6	11.9	-
	男性（４０代）	181	58.0	37.0	5.0	-
	男性（５０代）	229	▲ 64.6	▽ 29.7	5.2	0.4
	男性（６０代）	111	▲ 69.4	▽ 24.3	6.3	-
	男性（７０歳以上）	53	▲ 73.6	▽ 22.6	1.9	1.9
	男性小計	799	58.4	33.9	7.4	0.3
	女性（１０代・２０代）	138	▼ 37.0	39.9	▲ 23.2	-
	女性（３０代）	226	▼ 43.4	▲ 47.8	8.4	0.4
	女性（４０代）	262	53.8	40.1	5.3	0.8
	女性（５０代）	256	△ 63.7	30.5	5.1	0.8
	女性（６０代）	120	△ 66.7	28.3	4.2	0.8
	女性（７０歳以上）	63	65.1	27.0	7.9	-
	女性小計	1066	53.8	37.3	8.3	0.6
	無回答	10	30.0	50.0	-	▲ 20.0
職業別	自営業主	173	▲ 66.5	▽ 28.3	4.6	0.6
	家族従業（家業手伝い）	32	68.8	21.9	9.4	-
	勤め（フルタイム）	880	53.2	37.3	9.3	0.2
	勤め（パートタイム）	304	57.2	35.2	6.6	1.0
	無職の主婦・主夫	256	△ 62.5	32.4	▽ 4.3	0.8
	学生	65	▼ 36.9	46.2	▲ 16.9	-
	その他の無職	104	▽ 46.2	42.3	11.5	-
	その他	51	60.8	39.2	▽ -	-
	無回答	9	▽ 22.2	55.6	-	▲ 22.2
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	55.6	38.4	5.6	0.4
	６５歳以上の方	593	58.9	33.4	7.3	0.5
	病気などで寝たきりの方	7	85.7	-	14.3	-
	身体の不自由な方	93	62.4	33.3	4.3	-
	いずれもいない	984	54.0	36.7	8.9	0.4
居住形態別	一戸建て	1153	▲ 60.6	▼ 31.5	7.4	0.5
	マンション・アパート	679	▼ 48.7	▲ 42.7	8.4	0.1
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	▼ 33.3	50.0	13.9	2.8
	無回答	6	33.3	33.3	-	▲ 33.3
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	▲ 60.2	34.6	▼ 4.8	0.4
	火災など、災害で１１９番通報	55	△ 70.9	25.5	3.6	-
	仕事で消防署に行ったことがある	257	▲ 72.0	▼ 25.7	▼ 2.3	-
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	▲ 65.1	▼ 29.7	▼ 4.6	0.7
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	68.4	26.3	5.3	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	△ 68.0	26.7	5.3	-
	特に関わりはない	553	▼ 46.8	39.2	▲ 13.4	0.5
	その他	101	55.4	39.6	4.0	1.0
全体		1874	55.7	35.9	7.8	0.5

Ｑ１４消防団への入団意思

		n	1 入団したい	2 条件が合えば入団してもよい	3 入団したいと思わない	4 無回答
居住地域別	都心地域	43	2.3	25.6	72.1	-
	山手地域	127	1.6	14.2	81.9	2.4
	下町地域	153	0.7	12.4	86.3	0.7
	東部地域	207	0.5	15.0	84.5	-
	西部地域	378	1.1	16.4	81.0	1.6
	南部地域	136	-	17.6	80.1	2.2
	北部地域	110	1.8	12.7	85.5	-
	西多摩地域	57	-	12.3	86.0	1.8
	南多摩地域	183	0.5	12.6	86.9	-
	北多摩西部地域	95	-	13.7	85.3	1.1
	北多摩北部地域	80	-	17.5	82.5	-
	北多摩南部地域	148	0.7	17.6	81.1	0.7
	無回答	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	77	-	22.1	77.9	-
	男性（３０代）	118	▲ 3.4	19.5	77.1	-
	男性（４０代）	172	0.6	18.6	79.7	1.2
	男性（５０代）	216	0.9	17.6	80.6	0.9
	男性（６０代）	104	1.9	18.3	78.8	1.0
	男性（７０歳以上）	51	-	21.6	76.5	2.0
	男性小計	738	1.2	▲ 19.0	▼ 79.0	0.8
	女性（１０代・２０代）	106	-	13.2	86.8	-
	女性（３０代）	206	-	13.1	86.9	-
	女性（４０代）	246	0.8	16.3	82.5	0.4
	女性（５０代）	241	0.4	12.9	85.5	1.2
	女性（６０代）	114	-	▼ 6.1	△ 91.2	2.6
	女性（７０歳以上）	58	-	▽ 5.2	89.7	▲ 5.2
	女性小計	972	0.4	▽ 12.6	△ 86.0	1.0
	無回答	8	▲ 12.5	-	87.5	-
職業別	自営業主	164	1.8	16.5	78.7	▲ 3.0
	家族従業（家業手伝い）	29	3.4	13.8	82.8	-
	勤め（フルタイム）	796	0.9	△ 17.8	80.9	0.4
	勤め（パートタイム）	281	0.4	11.7	86.5	1.4
	無職の主婦・主夫	243	-	11.1	87.7	1.2
	学生	54	-	13.0	87.0	-
	その他の無職	92	-	15.2	84.8	-
	その他	51	2.0	13.7	82.4	2.0
	無回答	7	-	14.3	85.7	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	252	1.6	18.7	79.4	0.4
	６５歳以上の方	547	0.7	12.2	85.2	△ 1.8
	病気などで寝たきりの方	6	-	-	100.0	-
	身体の不自由な方	89	2.2	13.5	83.1	1.1
	いずれもいない	892	0.6	16.1	83.0	0.3
居住形態別	一戸建て	1062	0.8	15.5	82.5	1.2
	マンション・アパート	621	0.5	14.2	84.9	0.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	30	▲ 6.7	△ 30.0	▼ 63.3	-
	無回答	4	-	-	100.0	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	873	0.8	16.6	81.7	0.9
	火災など、災害で１１９番通報	53	1.9	18.9	▽ 71.7	▲ 7.5
	仕事で消防署に行ったことがある	251	▲ 2.8	17.1	▽ 78.1	2.0
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	437	△ 1.6	△ 19.2	▼ 77.3	1.8
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	18	△ 5.6	27.8	▽ 61.1	△ 5.6
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	71	▲ 4.2	21.1	▽ 71.8	2.8
	特に関わりはない	476	0.4	12.2	△ 87.0	0.4
	その他	96	1.0	19.8	79.2	-
全体		1717	0.8	15.3	83.1	0.9

Ｑ１５消防団の入団検討に必要な情報

		n	1 活動内容の詳細	2 活動の頻度	3 活動時間の長さ	4 実際に活動している人の声	5 報酬及び手当等の詳細	6 入団方法	7 受講できる講座や研修内容	8 その他
居住地域別	都心地域	12	75.0	83.3	58.3	25.0	41.7	41.7	50.0	-
	山手地域	20	70.0	80.0	65.0	55.0	20.0	25.0	35.0	5.0
	下町地域	20	75.0	70.0	45.0	50.0	45.0	40.0	45.0	5.0
	東部地域	32	68.8	59.4	46.9	50.0	34.4	28.1	40.6	9.4
	西部地域	66	69.7	71.2	59.1	37.9	24.2	30.3	42.4	7.6
	南部地域	24	75.0	79.2	58.3	54.2	29.2	33.3	41.7	-
	北部地域	16	81.3	81.3	75.0	68.8	43.8	25.0	56.3	-
	西多摩地域	7	57.1	71.4	42.9	28.6	57.1	28.6	28.6	14.3
	南多摩地域	24	75.0	75.0	66.7	41.7	37.5	29.2	37.5	16.7
	北多摩西部地域	13	76.9	76.9	76.9	46.2	38.5	38.5	30.8	-
	北多摩北部地域	14	85.7	92.9	71.4	50.0	42.9	△ 57.1	35.7	14.3
	北多摩南部地域	27	63.0	66.7	48.1	44.4	33.3	22.2	40.7	7.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	17	76.5	64.7	58.8	52.9	35.3	47.1	41.2	-
	男性（３０代）	27	66.7	74.1	59.3	44.4	40.7	40.7	33.3	3.7
	男性（４０代）	33	81.8	81.8	60.6	39.4	△ 51.5	24.2	30.3	6.1
	男性（５０代）	40	75.0	75.0	72.5	40.0	30.0	32.5	37.5	5.0
	男性（６０代）	21	76.2	76.2	57.1	33.3	▽ 9.5	28.6	28.6	14.3
	男性（７０歳以上）	11	63.6	▼ 27.3	▼ 18.2	45.5	18.2	36.4	27.3	9.1
	男性小計	149	74.5	71.8	59.7	41.6	33.6	33.6	33.6	6.0
	女性（１０代・２０代）	14	78.6	85.7	50.0	64.3	50.0	21.4	50.0	-
	女性（３０代）	27	74.1	85.2	51.9	40.7	△ 51.9	33.3	44.4	3.7
	女性（４０代）	42	64.3	76.2	61.9	50.0	28.6	26.2	54.8	4.8
	女性（５０代）	32	65.6	68.8	59.4	50.0	25.0	25.0	43.8	15.6
	女性（６０代）	7	71.4	57.1	57.1	71.4	14.3	42.9	71.4	△ 28.6
	女性（７０歳以上）	3	100.0	66.7	66.7	66.7	-	66.7	33.3	-
	女性小計	126	69.0	75.4	57.1	50.8	33.3	29.4	△ 50.0	7.9
	無回答	1	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-
職業別	自営業主	30	70.0	63.3	60.0	46.7	23.3	30.0	40.0	10.0
	家族従業（家業手伝い）	5	40.0	80.0	-	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	勤め（フルタイム）	149	73.2	77.9	63.1	46.3	36.9	29.5	36.9	3.4
	勤め（パートタイム）	34	67.6	64.7	50.0	47.1	38.2	38.2	52.9	8.8
	無職の主婦・主夫	27	70.4	81.5	66.7	51.9	37.0	37.0	51.9	11.1
	学生	7	100.0	85.7	42.9	71.4	42.9	28.6	57.1	-
	その他の無職	14	78.6	64.3	50.0	42.9	21.4	35.7	42.9	7.1
	その他	8	62.5	50.0	50.0	12.5	-	25.0	37.5	▲ 37.5
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	51	60.8	76.5	60.8	45.1	43.1	21.6	41.2	5.9
	６５歳以上の方	71	70.4	63.4	53.5	39.4	33.8	39.4	52.1	8.5
	病気などで寝たきりの方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	身体の不自由な方	14	64.3	▽ 50.0	50.0	21.4	28.6	42.9	50.0	△ 21.4
	いずれもいない	149	76.5	78.5	61.1	50.3	30.9	29.5	36.2	5.4
居住形態別	一戸建て	173	68.8	72.3	58.4	44.5	28.3	32.4	38.2	8.7
	マンション・アパート	91	76.9	74.7	57.1	47.3	39.6	28.6	46.2	4.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	11	81.8	81.8	72.7	54.5	△ 63.6	45.5	45.5	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	152	73.0	78.3	64.5	45.4	35.5	33.6	40.8	9.2
	火災など、災害で１１９番通報	11	90.9	△ 100.0	▲ 100.0	54.5	36.4	27.3	54.5	9.1
	仕事で消防署に行ったことがある	50	74.0	66.0	52.0	44.0	40.0	32.0	44.0	▲ 22.0
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	91	68.1	76.9	57.1	50.5	36.3	31.9	37.4	9.9
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	6	83.3	66.7	33.3	66.7	16.7	50.0	50.0	△ 33.3
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	18	61.1	66.7	72.2	50.0	38.9	33.3	55.6	△ 22.2
	特に関わりはない	60	71.7	65.0	51.7	51.7	38.3	33.3	40.0	3.3
	その他	20	80.0	80.0	70.0	55.0	35.0	45.0	▲ 70.0	10.0
全体		275	72.0	73.5	58.5	45.8	33.5	31.6	41.1	6.9

Ｑ１６消防団員の待遇について知っていること

		n	1 年額報酬が支払われる	2 災害や警戒で出場した場合は、手当が支払われる	3 功労に応じて表彰制度がある	4 消防団活動でけがなどした場合は、補償制度がある	5 消防団の活動服や制服が支給される	6 特別職の地方公務員である	7 全て知らない
居住地域別	都心地域	12	16.7	8.3	33.3	-	41.7	8.3	50.0
	山手地域	20	10.0	15.0	30.0	15.0	35.0	15.0	55.0
	下町地域	20	20.0	20.0	20.0	15.0	35.0	15.0	60.0
	東部地域	32	12.5	9.4	12.5	3.1	25.0	12.5	71.9
	西部地域	66	9.1	10.6	9.1	9.1	21.2	-	65.2
	南部地域	24	4.2	8.3	4.2	8.3	12.5	8.3	70.8
	北部地域	16	18.8	12.5	18.8	6.3	31.3	12.5	62.5
	西多摩地域	7	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3	57.1
	南多摩地域	24	12.5	16.7	25.0	12.5	33.3	8.3	58.3
	北多摩西部地域	13	15.4	15.4	15.4	7.7	23.1	-	69.2
	北多摩北部地域	14	14.3	7.1	14.3	7.1	21.4	14.3	71.4
	北多摩南部地域	27	18.5	14.8	△ 33.3	△ 22.2	37.0	18.5	51.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	17	5.9	5.9	5.9	5.9	23.5	11.8	76.5
	男性（３０代）	27	14.8	11.1	18.5	18.5	25.9	11.1	70.4
	男性（４０代）	33	21.2	△ 24.2	21.2	6.1	18.2	12.1	63.6
	男性（５０代）	40	12.5	10.0	15.0	7.5	30.0	12.5	62.5
	男性（６０代）	21	▲ 33.3	23.8	▲ 47.6	▲ 28.6	▲ 61.9	▲ 28.6	▼ 28.6
	男性（７０歳以上）	11	18.2	18.2	18.2	18.2	45.5	9.1	54.5
	男性小計	149	17.4	15.4	20.8	12.8	31.5	△ 14.1	60.4
	女性（１０代・２０代）	14	7.1	7.1	7.1	7.1	28.6	-	71.4
	女性（３０代）	27	7.4	3.7	11.1	11.1	18.5	3.7	66.7
	女性（４０代）	42	9.5	11.9	19.0	2.4	26.2	2.4	61.9
	女性（５０代）	32	6.3	12.5	12.5	12.5	28.1	3.1	59.4
	女性（６０代）	7	-	-	14.3	-	-	14.3	85.7
	女性（７０歳以上）	3	-	-	-	-	-	-	100.0
	女性小計	126	7.1	8.7	13.5	7.1	23.0	▽ 3.2	65.9
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	100.0
職業別	自営業主	30	▲ 30.0	△ 26.7	△ 33.3	20.0	33.3	▲ 36.7	56.7
	家族従業（家業手伝い）	5	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	60.0
	勤め（フルタイム）	149	11.4	10.1	14.8	6.7	24.2	▽ 3.4	65.8
	勤め（パートタイム）	34	11.8	14.7	17.6	8.8	29.4	8.8	58.8
	無職の主婦・主夫	27	-	3.7	7.4	7.4	14.8	-	77.8
	学生	7	-	-	-	-	57.1	14.3	42.9
	その他の無職	14	14.3	14.3	28.6	△ 28.6	42.9	7.1	42.9
	その他	8	25.0	25.0	37.5	25.0	50.0	▲ 37.5	50.0
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	100.0
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	51	9.8	9.8	17.6	5.9	23.5	3.9	68.6
	６５歳以上の方	71	12.7	11.3	12.7	12.7	32.4	9.9	62.0
	病気などで寝たきりの方	-	-	-	-	-	-	-	-
	身体の不自由な方	14	14.3	21.4	14.3	21.4	28.6	△ 28.6	57.1
	いずれもいない	149	13.4	13.4	19.5	9.4	28.2	10.1	61.1
居住形態別	一戸建て	173	11.6	11.6	16.2	12.1	29.5	7.5	63.0
	マンション・アパート	91	15.4	14.3	20.9	6.6	24.2	12.1	62.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	11	9.1	9.1	9.1	9.1	27.3	9.1	63.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	152	17.1	15.8	21.1	14.5	32.9	11.8	57.9
	火災など、災害で１１９番通報	11	9.1	18.2	36.4	27.3	△ 54.5	9.1	45.5
	仕事で消防署に行ったことがある	50	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 40.0	▲ 24.0	▲ 54.0	▲ 22.0	▼ 42.0
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	91	17.6	▲ 22.0	23.1	▲ 19.8	34.1	△ 15.4	56.0
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	6	▲ 50.0	▲ 50.0	△ 50.0	33.3	50.0	▲ 50.0	50.0
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	18	▲ 38.9	▲ 33.3	▲ 50.0	△ 27.8	▲ 55.6	▲ 27.8	▽ 38.9
	特に関わりはない	60	8.3	6.7	11.7	▽ 1.7	▼ 11.7	3.3	73.3
	その他	20	10.0	5.0	20.0	5.0	25.0	5.0	70.0
全体		275	12.7	12.4	17.5	10.2	27.6	9.1	62.9

（５）火災予防に関すること

Ｑ１７住宅用火災警報器の設置状況

		n	1 全てに設置している	2 一部にしか設置していない	3 自動又は動く火災警報器を設置したが、火災警報器は設置していない	4 全く設置していない	5 無回答
居住地域別	都心地域	50	68.0	▽ 12.0	8.0	12.0	-
	山手地域	142	56.3	26.1	4.9	12.0	0.7
	下町地域	166	57.8	27.1	6.6	8.4	-
	東部地域	227	60.8	22.9	5.3	10.1	0.9
	西部地域	411	56.0	27.3	2.4	14.1	0.2
	南部地域	154	55.2	26.6	△ 8.4	9.1	0.6
	北部地域	125	62.4	20.8	6.4	10.4	-
	西多摩地域	58	48.3	29.3	-	△ 22.4	-
	南多摩地域	195	52.3	29.2	1.5	△ 16.4	0.5
	北多摩西部地域	103	56.3	29.1	4.9	8.7	1.0
	北多摩北部地域	86	54.7	25.6	5.8	14.0	-
	北多摩南部地域	157	61.1	30.6	1.9	▽ 6.4	-
	無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	53.8	19.8	▲ 9.9	16.5	-
	男性（３０代）	134	▲ 69.4	▽ 18.7	5.2	▽ 6.0	0.7
	男性（４０代）	181	60.8	26.5	3.9	8.8	-
	男性（５０代）	229	56.8	28.8	2.2	12.2	-
	男性（６０代）	111	▽ 47.7	△ 35.1	3.6	13.5	-
	男性（７０歳以上）	53	50.9	35.8	1.9	11.3	-
	男性小計	799	57.8	26.9	4.1	11.0	0.1
	女性（１０代・２０代）	138	52.9	29.0	5.8	11.6	0.7
	女性（３０代）	226	▲ 69.5	▽ 19.5	4.4	▽ 6.6	-
	女性（４０代）	262	62.2	22.5	5.7	9.5	-
	女性（５０代）	256	52.3	24.6	3.9	▲ 19.1	-
	女性（６０代）	120	▽ 48.3	△ 35.0	2.5	13.3	0.8
	女性（７０歳以上）	63	▼ 33.3	▲ 42.9	3.2	17.5	▲ 3.2
	女性小計	1066	56.8	25.9	4.5	12.4	0.4
	無回答	10	40.0	30.0	-	10.0	▲ 20.0
職業別	自営業主	173	60.1	27.7	2.3	9.2	0.6
	家族従業（家業手伝い）	32	50.0	37.5	9.4	3.1	-
	勤め（フルタイム）	880	△ 61.0	23.8	5.1	10.0	0.1
	勤め（パートタイム）	304	53.9	27.6	3.3	15.1	-
	無職の主婦・主夫	256	52.3	29.7	3.9	14.1	-
	学生	65	56.9	▽ 13.8	4.6	▲ 23.1	1.5
	その他の無職	104	▽ 47.1	34.6	2.9	13.5	▲ 1.9
	その他	51	51.0	33.3	5.9	9.8	-
	無回答	9	55.6	22.2	-	-	▲ 22.2
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	▲ 76.9	▼ 12.7	4.5	▼ 5.6	0.4
	６５歳以上の方	593	▼ 47.9	▲ 35.8	▽ 2.5	13.7	0.2
	病気などで寝たきりの方	7	85.7	14.3	-	-	-
	身体の不自由な方	93	57.0	34.4	1.1	7.5	-
	いずれもいない	984	57.5	24.2	5.5	12.6	0.2
居住形態別	一戸建て	1153	▼ 49.7	▲ 32.8	▼ 1.4	▲ 16.0	0.2
	マンション・アパート	679	▲ 69.7	▼ 16.2	▲ 9.1	▼ 4.9	0.1
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	61.1	13.9	8.3	11.1	▲ 5.6
	無回答	6	66.7	-	-	-	▲ 33.3
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	54.1	△ 29.6	4.8	11.4	0.1
	火災など、災害で１１９番通報	55	49.1	34.5	9.1	7.3	-
	仕事で消防署に行ったことがある	257	△ 63.4	23.0	5.1	8.6	-
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	60.7	23.2	5.4	10.4	0.2
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	63.2	▽ 5.3	▲ 21.1	10.5	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	57.3	32.0	4.0	6.7	-
	特に関わりはない	553	58.2	24.6	4.3	12.7	0.2
	その他	101	58.4	28.7	5.9	5.9	1.0
全体		1874	57.2	26.3	4.3	11.8	0.4

Ｑ１８住宅用火災警報器の作動確認の実施状況

		n	1 設置から10年経過している。作動確認をしたことがある。	2 設置から10年経過している。作動確認をしたことがない。	3 設置から10年は経過していない。作動確認をしたことがある。	4 設置から10年は経過していない。作動確認をしたことがない。	5 設置した時期は分からない。作動確認をしたことがある。	6 設置した時期は分からない。作動確認をしたことがない。	7 無回答
居住地域別	都心地域	40	32.5	5.0	27.5	10.0	15.0	10.0	-
	山手地域	117	19.7	19.7	23.1	20.5	5.1	12.0	-
	下町地域	141	15.6	19.9	17.0	19.9	11.3	14.9	1.4
	東部地域	190	24.2	▽ 9.5	22.6	16.8	6.8	▲ 19.5	0.5
	西部地域	342	23.4	12.6	24.3	21.3	5.8	11.7	0.9
	南部地域	126	15.9	13.5	24.6	25.4	4.0	15.1	1.6
	北部地域	104	18.3	9.6	▲ 33.7	16.3	9.6	12.5	-
	西多摩地域	45	11.1	22.2	15.6	28.9	6.7	15.6	-
	南多摩地域	159	25.2	▲ 23.9	17.6	17.0	6.3	10.1	-
	北多摩西部地域	88	22.7	18.2	20.5	15.9	9.1	12.5	1.1
	北多摩北部地域	69	14.5	21.7	17.4	23.2	13.0	10.1	-
	北多摩南部地域	144	22.9	14.6	22.9	20.8	7.6	10.4	0.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	67	16.4	19.4	▽ 11.9	17.9	△ 14.9	19.4	-
	男性（３０代）	118	17.8	▽ 7.6	22.0	23.7	11.0	17.8	-
	男性（４０代）	158	16.5	16.5	22.8	24.7	4.4	14.6	0.6
	男性（５０代）	196	▲ 32.7	17.3	24.0	▽ 12.8	6.1	▽ 7.1	-
	男性（６０代）	92	△ 30.4	△ 23.9	17.4	16.3	7.6	▽ 4.3	-
	男性（７０歳以上）	46	19.6	△ 26.1	23.9	13.0	6.5	4.3	▲ 6.5
	男性小計	677	23.5	17.1	21.3	18.5	7.7	11.4	0.6
	女性（１０代・２０代）	113	▽ 13.3	9.7	23.9	14.2	▲ 15.0	▲ 23.9	-
	女性（３０代）	201	▼ 10.9	▼ 6.5	25.9	▲ 29.9	8.5	△ 18.4	-
	女性（４０代）	222	16.2	18.5	△ 29.3	17.1	5.0	13.5	0.5
	女性（５０代）	197	△ 27.9	15.7	17.8	23.4	5.6	8.6	1.0
	女性（６０代）	100	26.0	22.0	18.0	16.0	8.0	9.0	1.0
	女性（７０歳以上）	48	△ 35.4	14.6	14.6	16.7	2.1	12.5	▲ 4.2
	女性小計	882	19.4	14.2	23.1	20.9	7.4	14.4	0.7
	無回答	7	14.3	-	△ 57.1	14.3	-	14.3	-
職業別	自営業主	152	△ 28.3	16.4	19.1	19.7	3.9	11.2	1.3
	家族従業（家業手伝い）	28	17.9	10.7	32.1	28.6	-	10.7	-
	勤め（フルタイム）	746	20.0	14.1	21.2	20.2	9.2	15.0	0.3
	勤め（パートタイム）	248	17.3	16.9	23.8	21.4	8.1	12.1	0.4
	無職の主婦・主夫	210	23.3	16.2	25.2	18.6	▽ 3.8	11.4	1.4
	学生	46	17.4	23.9	28.3	8.7	6.5	15.2	-
	その他の無職	85	25.9	14.1	23.5	17.6	5.9	10.6	△ 2.4
	その他	43	25.6	18.6	23.3	16.3	11.6	4.7	-
	無回答	7	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3	-	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	240	▼ 10.0	▼ 5.8	▲ 32.9	▲ 34.6	4.6	12.1	-
	６５歳以上の方	496	23.8	▲ 19.8	20.6	▼ 15.1	7.7	12.3	0.8
	病気などで寝たきりの方	7	28.6	14.3	42.9	-	-	14.3	-
	身体の不自由な方	85	16.5	16.5	20.0	22.4	8.2	14.1	△ 2.4
	いずれもいない	804	22.1	15.5	20.5	19.2	7.8	14.3	0.5
居住形態別	一戸建て	951	▽ 18.3	▲ 20.2	23.2	△ 22.8	▼ 4.0	11.0	0.4
	マンション・アパート	583	▲ 25.7	▼ 8.1	22.1	▼ 14.9	▲ 12.5	15.6	1.0
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	27	14.8	7.4	7.4	18.5	▲ 22.2	△ 29.6	-
	無回答	4	▲ 75.0	-	-	25.0	-	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	771	22.8	17.1	23.9	19.3	▽ 5.4	10.9	0.5
	火災など、災害で１１９番通報	46	26.1	17.4	23.9	15.2	8.7	8.7	-
	仕事で消防署に行ったことがある	222	▲ 30.6	13.5	22.5	15.3	7.7	10.4	-
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	387	21.4	18.3	24.5	18.6	6.2	10.6	0.3
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	13	30.8	7.7	38.5	15.4	-	7.7	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	67	26.9	▽ 4.5	26.9	22.4	9.0	9.0	1.5
	特に関わりはない	458	18.6	13.1	20.5	20.5	9.0	▲ 17.2	1.1
	その他	88	21.6	11.4	29.5	20.5	4.5	12.5	-
全体		1565	21.2	15.4	22.5	19.8	7.5	13.0	0.6

Ｑ１９住宅用火災警報器の本体交換の実施状況

		n	1 実施している	2 実施していない	3 無回答
居住地域別	都心地域	40	△ 47.5	▽ 52.5	-
	山手地域	117	26.5	71.8	1.7
	下町地域	141	27.0	70.2	△ 2.8
	東部地域	190	33.2	64.7	2.1
	西部地域	342	30.4	68.7	0.9
	南部地域	126	28.6	71.4	-
	北部地域	104	△ 40.4	▽ 58.7	1.0
	西多摩地域	45	▼ 11.1	▲ 88.9	-
	南多摩地域	159	26.4	73.0	0.6
	北多摩西部地域	88	33.0	67.0	-
	北多摩北部地域	69	29.0	71.0	-
	北多摩南部地域	144	28.5	70.1	1.4
	無回答	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	67	28.4	71.6	-
	男性（３０代）	118	28.0	72.0	-
	男性（４０代）	158	24.7	74.7	0.6
	男性（５０代）	196	32.7	66.8	0.5
	男性（６０代）	92	37.0	▽ 58.7	▲ 4.3
	男性（７０歳以上）	46	39.1	56.5	△ 4.3
	男性小計	677	30.6	68.2	1.2
	女性（１０代・２０代）	113	24.8	75.2	-
	女性（３０代）	201	29.9	70.1	-
	女性（４０代）	222	25.2	73.9	0.9
	女性（５０代）	197	34.0	64.5	1.5
	女性（６０代）	100	32.0	65.0	3.0
	女性（７０歳以上）	48	35.4	62.5	2.1
	女性小計	882	29.5	69.5	1.0
	無回答	7	42.9	57.1	-
職業別	自営業主	152	36.8	▽ 60.5	2.6
	家族従業（家業手伝い）	28	35.7	60.7	3.6
	勤め（フルタイム）	746	28.4	70.9	0.7
	勤め（パートタイム）	248	30.6	68.1	1.2
	無職の主婦・主夫	210	28.1	70.5	1.4
	学生	46	26.1	73.9	-
	その他の無職	85	34.1	64.7	1.2
	その他	43	27.9	72.1	-
	無回答	7	57.1	42.9	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	240	▽ 24.2	△ 75.4	0.4
	６５歳以上の方	496	32.9	66.3	0.8
	病気などで寝たきりの方	7	14.3	85.7	-
	身体の不自由な方	85	27.1	71.8	1.2
	いずれもいない	804	29.5	69.4	1.1
居住形態別	一戸建て	951	▼ 22.7	▲ 76.7	0.6
	マンション・アパート	583	▲ 41.9	▼ 56.3	1.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	27	29.6	70.4	-
	無回答	4	50.0	50.0	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	771	30.0	69.0	1.0
	火災など、災害で１１９番通報	46	39.1	58.7	2.2
	仕事で消防署に行ったことがある	222	34.2	64.9	0.9
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	387	28.7	69.8	1.6
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	13	38.5	61.5	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	67	31.3	67.2	1.5
	特に関わりはない	458	29.0	69.4	1.5
	その他	88	30.7	68.2	1.1
全体		1565	30.0	68.9	1.1

Ｑ２０住宅用火災警報器の本体交換及び定期点検の認知状況

		n	1 設置から10年以上経過した場合、本体交換が推奨されていることを知っている	2 定期的な点検が必要なことを知っている	3 どちらも知っている	4 どちらも知らない	5 無回答
居住地域別	都心地域	50	6.0	▲ 58.0	10.0	26.0	-
	山手地域	142	11.3	45.1	9.9	33.1	0.7
	下町地域	166	12.7	43.4	8.4	35.5	-
	東部地域	227	13.7	39.2	▽ 3.5	42.7	0.9
	西部地域	411	17.5	38.0	8.3	36.0	0.2
	南部地域	154	13.0	43.5	7.8	35.1	0.6
	北部地域	125	11.2	△ 48.8	7.2	32.8	-
	西多摩地域	58	10.3	39.7	6.9	43.1	-
	南多摩地域	195	15.9	▼ 30.3	8.7	△ 45.1	-
	北多摩西部地域	103	19.4	38.8	9.7	32.0	-
	北多摩北部地域	86	19.8	43.0	5.8	31.4	-
	北多摩南部地域	157	17.8	▽ 31.2	10.2	40.1	0.6
	無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	▽ 6.6	42.9	▽ 2.2	△ 48.4	-
	男性（３０代）	134	14.9	43.3	9.0	32.8	-
	男性（４０代）	181	16.0	38.1	6.6	39.2	-
	男性（５０代）	229	△ 20.5	40.2	10.0	▽ 29.3	-
	男性（６０代）	111	18.0	36.0	12.6	32.4	0.9
	男性（７０歳以上）	53	17.0	32.1	9.4	39.6	△ 1.9
	男性小計	799	16.4	39.4	8.5	35.4	0.3
	女性（１０代・２０代）	138	▼ 6.5	42.0	3.6	△ 47.1	0.7
	女性（３０代）	226	▽ 9.3	▲ 48.7	6.6	35.4	-
	女性（４０代）	262	13.4	39.3	7.6	39.7	-
	女性（５０代）	256	18.4	39.8	9.4	32.4	-
	女性（６０代）	120	16.7	31.7	8.3	43.3	-
	女性（７０歳以上）	63	22.2	▽ 27.0	7.9	41.3	1.6
	女性小計	1066	13.7	40.2	7.4	38.6	0.2
	無回答	10	20.0	30.0	10.0	20.0	▲ 20.0
職業別	自営業主	173	18.5	39.3	7.5	34.7	-
	家族従業（家業手伝い）	32	▲ 31.3	34.4	12.5	21.9	-
	勤め（フルタイム）	880	13.6	42.8	7.6	35.8	0.1
	勤め（パートタイム）	304	12.8	36.5	9.9	40.5	0.3
	無職の主婦・主夫	256	17.2	36.3	6.3	40.2	-
	学生	65	7.7	50.8	1.5	38.5	1.5
	その他の無職	104	17.3	33.7	9.6	38.5	1.0
	その他	51	15.7	31.4	11.8	41.2	-
	無回答	9	33.3	22.2	11.1	11.1	▲ 22.2
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	13.4	42.2	7.5	36.9	-
	６５歳以上の方	593	15.7	▽ 35.1	9.9	39.0	0.3
	病気などで寝たきりの方	7	14.3	-	14.3	71.4	-
	身体の不自由な方	93	17.2	31.2	8.6	43.0	-
	いずれもいない	984	14.6	41.9	6.5	36.8	0.2
居住形態別	一戸建て	1153	△ 17.3	▼ 31.5	7.8	▲ 43.3	0.2
	マンション・アパート	679	▼ 10.8	▲ 54.2	8.1	▼ 26.7	0.3
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	13.9	38.9	8.3	38.9	-
	無回答	6	33.3	16.7	-	16.7	▲ 33.3
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	16.1	38.1	8.1	37.5	0.2
	火災など、災害で１１９番通報	55	14.5	41.8	△ 16.4	27.3	-
	仕事で消防署に行ったことがある	257	19.1	38.9	▲ 12.5	▼ 29.2	0.4
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	16.3	40.6	△ 10.6	▽ 32.3	0.2
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	26.3	47.4	15.8	▽ 10.5	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	△ 24.0	41.3	▲ 16.0	▼ 18.7	-
	特に関わりはない	553	13.0	39.8	5.8	△ 41.2	0.2
	その他	101	15.8	43.6	4.0	36.6	-
全体		1874	14.9	39.8	7.9	37.1	0.3

（6）消防に対する要望

Q２１A東京消防庁に力を入れて欲しい取組【火災などの災害に関する取組】

		n	1 日常における火災、救助への対応	2 大地震などによる大規模災害時への対応	3 台風、集中豪雨などによる水災・土砂災害への対応	4 放射性物質、生物剤、危険物及び毒物などの特殊災害対応	5 消防団の災害対応	6 都外及び国外への災害活動支援	7 その他
居住地域別	都心地域	50	74.0	80.0	68.0	30.0	12.0	8.0	2.0
	山手地域	142	71.8	78.9	61.3	21.8	14.8	7.0	1.4
	下町地域	166	62.7	80.7	72.3	24.7	15.7	5.4	1.2
	東部地域	227	67.0	77.1	67.4	▽ 17.2	10.6	7.0	1.3
	西部地域	411	70.1	83.0	▽ 62.5	24.8	14.6	9.2	1.2
	南部地域	154	68.2	78.6	74.0	24.0	11.7	8.4	3.2
	北部地域	125	60.8	83.2	61.6	22.4	9.6	6.4	2.4
	西多摩地域	58	60.3	82.8	77.6	27.6	13.8	13.8	1.7
	南多摩地域	195	73.8	77.9	68.7	21.0	14.9	8.2	2.1
	北多摩西部地域	103	66.0	80.6	68.0	25.2	19.4	△ 14.6	1.0
	北多摩北部地域	86	72.1	88.4	67.4	22.1	17.4	11.6	-
	北多摩南部地域	157	66.2	82.8	69.4	28.7	14.6	△ 14.0	2.5
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（10代・20代）	91	62.6	82.4	58.2	16.5	9.9	7.7	-
	男性（30代）	134	64.2	81.3	64.2	▽ 15.7	11.9	9.7	-
	男性（40代）	181	66.9	80.7	72.9	23.8	12.2	5.5	1.7
	男性（50代）	229	71.2	76.9	66.8	23.6	14.4	7.9	2.6
	男性（60代）	111	67.6	78.4	63.1	23.4	11.7	10.8	1.8
	男性（70歳以上）	53	71.7	84.9	60.4	24.5	17.0	△ 18.9	-
	男性小計	799	67.6	79.8	65.8	21.5	12.8	8.8	1.4
	女性（10代・20代）	138	63.8	78.3	65.9	21.7	13.0	10.9	0.7
	女性（30代）	226	64.2	84.5	66.8	19.9	12.4	7.1	1.3
	女性（40代）	262	72.5	84.7	70.2	27.9	16.8	9.5	2.7
	女性（50代）	256	68.8	77.7	70.3	27.0	14.1	9.0	2.0
	女性（60代）	120	73.3	82.5	74.2	30.0	18.3	10.0	1.7
	女性（70歳以上）	63	68.3	82.5	▼ 49.2	22.2	15.9	9.5	1.6
	女性小計	1066	68.6	81.8	68.2	25.1	14.9	9.2	1.9
	無回答	10	70.0	70.0	60.0	10.0	20.0	20.0	△ 10.0
職業別	自営業主	173	62.4	81.5	70.5	23.1	12.1	11.6	▲ 4.6
	家族従業（家業手伝い）	32	68.8	90.6	78.1	21.9	15.6	9.4	-
	勤め（フルタイム）	880	66.4	81.0	66.6	22.6	12.4	7.2	1.3
	勤め（パートタイム）	304	71.7	77.3	66.1	27.3	15.8	9.2	2.0
	無職の主婦・主夫	256	73.4	82.8	67.2	25.4	18.0	10.9	1.2
	学生	65	64.6	76.9	66.2	23.1	15.4	9.2	1.5
	その他の無職	104	71.2	82.7	66.3	20.2	14.4	12.5	1.0
	その他	51	68.6	86.3	66.7	17.6	13.7	13.7	2.0
	無回答	9	66.7	66.7	66.7	11.1	11.1	11.1	-
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	268	64.6	83.6	69.4	23.5	13.4	7.8	0.7
	65歳以上の方	593	69.0	80.9	66.4	25.3	△ 16.9	10.5	1.9
	病気などで寝たきりの方	7	71.4	71.4	57.1	14.3	-	-	-
	身体の不自由な方	93	66.7	82.8	60.2	28.0	16.1	8.6	3.2
	いずれもいない	984	68.6	80.5	67.4	22.5	12.3	8.6	1.9
居住形態別	一戸建て	1153	69.2	80.7	68.1	24.5	14.7	9.6	1.8
	マンション・アパート	679	66.6	81.3	65.5	22.4	12.7	8.1	1.3
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	66.7	86.1	72.2	13.9	16.7	8.3	2.8
	無回答	6	50.0	50.0	33.3	-	-	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため119番通報	921	70.5	82.2	68.3	25.1	14.7	9.2	2.0
	火災など、災害で119番通報	55	72.7	83.6	69.1	27.3	18.2	16.4	3.6
	仕事で消防署に行ったことがある	257	68.9	82.1	69.3	23.0	14.0	11.3	1.6
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	69.8	83.3	67.7	25.8	16.1	▲ 12.6	0.9
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	73.7	89.5	68.4	36.8	5.3	15.8	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	69.3	85.3	69.3	28.0	20.0	10.7	1.3
	特に関わりはない	553	66.9	78.5	65.1	21.5	12.8	8.0	1.4
	その他	101	72.3	83.2	67.3	25.7	15.8	7.9	▲ 6.9
全体		1874	68.1	80.9	67.1	23.5	14.0	9.0	1.7

Ｑ２１Ｂ東京消防庁に力を入れて欲しい取組【救急業務に関する取組】

		n	1 救急隊の現場活動	2 応急手当（ＡＥＤの使い方など）の普及活動	3 救急相談センター（＃７１１９）のサービス内容	4 その他
居住地域別	都心地域	50	72.0	50.0	32.0	-
	山手地域	142	60.6	59.2	31.7	3.5
	下町地域	166	62.7	53.0	38.6	1.8
	東部地域	227	▽ 54.6	51.5	39.6	-
	西部地域	411	62.8	56.7	39.2	1.7
	南部地域	154	59.7	58.4	40.3	1.9
	北部地域	125	53.6	53.6	43.2	2.4
	西多摩地域	58	58.6	55.2	37.9	1.7
	南多摩地域	195	65.1	57.4	32.8	1.5
	北多摩西部地域	103	59.2	62.1	▽ 28.2	1.0
	北多摩北部地域	86	59.3	61.6	44.2	3.5
	北多摩南部地域	157	68.2	64.3	41.4	1.3
	無回答	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	58.2	63.7	▽ 26.4	1.1
	男性（３０代）	134	59.7	56.0	32.8	-
	男性（４０代）	181	63.0	61.3	38.7	2.8
	男性（５０代）	229	64.2	▽ 48.9	34.1	1.7
	男性（６０代）	111	63.1	51.4	33.3	2.7
	男性（７０歳以上）	53	64.2	56.6	37.7	-
	男性小計	799	62.3	55.4	▽ 34.2	1.6
	女性（１０代・２０代）	138	55.8	52.2	39.9	0.7
	女性（３０代）	226	▽ 54.4	▲ 66.4	43.4	1.8
	女性（４０代）	262	63.0	57.3	38.9	1.9
	女性（５０代）	256	64.1	55.9	40.2	2.3
	女性（６０代）	120	△ 70.0	53.3	40.8	0.8
	女性（７０歳以上）	63	49.2	60.3	44.4	1.6
	女性小計	1066	60.4	58.0	△ 40.9	1.7
	無回答	10	50.0	60.0	20.0	-
職業別	自営業主	173	60.1	56.1	36.4	2.3
	家族従業（家業手伝い）	32	68.8	65.6	34.4	-
	勤め（フルタイム）	880	61.6	55.7	37.3	1.4
	勤め（パートタイム）	304	58.9	58.2	39.5	2.0
	無職の主婦・主夫	256	66.0	60.9	41.8	1.2
	学生	65	▽ 49.2	67.7	33.8	1.5
	その他の無職	104	59.6	51.0	35.6	1.0
	その他	51	62.7	51.0	37.3	△ 5.9
	無回答	9	55.6	▽ 22.2	33.3	△ 11.1
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	56.0	▲ 67.2	42.5	0.7
	６５歳以上の方	593	61.6	56.5	37.3	▲ 3.0
	病気などで寝たきりの方	7	57.1	42.9	42.9	▲ 14.3
	身体の不自由な方	93	60.2	59.1	47.3	▲ 6.5
	いずれもいない	984	62.7	54.9	36.6	1.2
居住形態別	一戸建て	1153	63.2	57.2	37.7	1.8
	マンション・アパート	679	58.0	56.1	38.3	1.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	58.3	63.9	38.9	-
	無回答	6	50.0	33.3	16.7	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	62.9	57.9	39.6	2.2
	火災など、災害で１１９番通報	55	67.3	69.1	47.3	1.8
	仕事で消防署に行ったことがある	257	66.9	54.1	40.5	1.2
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	63.3	58.8	40.3	2.2
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	52.6	68.4	△ 63.2	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	68.0	62.7	△ 49.3	-
	特に関わりはない	553	58.0	55.9	34.9	1.1
	その他	101	62.4	62.4	33.7	▲ 6.9
全体		1874	61.2	56.9	37.9	1.7

Ｑ２１Ｃ東京消防庁に力を入れて欲しい取組【都民のみなさまの防災行動力向上に関する取組】

		n	1 地域における防火防災知識に関する普及啓発活動	2 地域における防火防災訓練指導	3 学生や児童への防火防災に関する普及啓発活動	4 高齢者や身体障害者など要配慮者への防火防災に関する普及啓発活動	5 消防博物館や防災館などの防火防災に関する施設の充実	6 その他
居住地域別	都心地域	50	46.0	48.0	64.0	36.0	8.0	-
	山手地域	142	48.6	47.2	51.4	45.8	10.6	2.1
	下町地域	166	51.8	47.0	54.2	42.8	12.7	2.4
	東部地域	227	50.2	42.7	47.1	41.4	13.7	1.3
	西部地域	411	51.6	44.3	56.9	45.0	12.2	2.4
	南部地域	154	50.6	46.1	47.4	52.6	9.1	3.9
	北部地域	125	50.4	43.2	49.6	44.8	8.0	2.4
	西多摩地域	58	51.7	50.0	50.0	51.7	12.1	-
	南多摩地域	195	54.4	45.6	52.3	48.2	8.7	1.0
	北多摩西部地域	103	42.7	42.7	53.4	48.5	17.5	1.0
	北多摩北部地域	86	58.1	53.5	58.1	48.8	10.5	-
	北多摩南部地域	157	48.4	49.0	58.6	45.9	14.0	1.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	47.3	▼ 31.9	56.0	38.5	17.6	-
	男性（３０代）	134	50.0	38.8	56.0	▽ 35.8	12.7	0.7
	男性（４０代）	181	49.7	46.4	50.8	38.7	11.6	2.2
	男性（５０代）	229	55.9	42.8	47.2	48.0	10.5	1.3
	男性（６０代）	111	48.6	50.5	49.5	△ 57.7	11.7	2.7
	男性（７０歳以上）	53	54.7	47.2	▼ 34.0	▲ 64.2	3.8	-
	男性小計	799	51.4	43.1	49.9	45.2	11.6	1.4
	女性（１０代・２０代）	138	47.8	47.1	54.3	41.3	13.8	1.4
	女性（３０代）	226	48.2	43.4	▲ 69.9	43.8	13.3	1.8
	女性（４０代）	262	48.5	50.4	▲ 63.4	45.4	13.7	1.5
	女性（５０代）	256	53.9	48.8	▼ 44.9	41.8	7.8	3.1
	女性（６０代）	120	55.0	50.0	50.8	▲ 59.2	8.3	3.3
	女性（７０歳以上）	63	46.0	47.6	▼ 31.7	▲ 65.1	14.3	1.6
	女性小計	1066	50.3	47.9	55.9	46.3	11.6	2.2
	無回答	10	50.0	40.0	50.0	30.0	10.0	-
職業別	自営業主	173	49.1	41.0	51.4	45.7	11.0	△ 4.0
	家族従業（家業手伝い）	32	40.6	46.9	50.0	50.0	15.6	-
	勤め（フルタイム）	880	51.7	44.9	53.3	42.7	11.8	1.4
	勤め（パートタイム）	304	53.0	44.7	52.6	47.4	11.2	2.0
	無職の主婦・主夫	256	51.2	△ 53.5	57.0	50.4	13.7	2.0
	学生	65	40.0	46.2	△ 67.7	46.2	10.8	1.5
	その他の無職	104	45.2	43.3	▽ 42.3	△ 56.7	10.6	1.0
	その他	51	58.8	51.0	58.8	47.1	5.9	3.9
	無回答	9	33.3	33.3	▽ 11.1	▽ 11.1	-	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	47.0	48.5	▲ 75.0	▼ 36.6	14.9	2.6
	６５歳以上の方	593	50.4	46.5	▽ 48.9	▲ 54.6	11.8	2.4
	病気などで寝たきりの方	7	28.6	28.6	▽ 14.3	57.1	14.3	-
	身体の不自由な方	93	44.1	48.4	47.3	▲ 69.9	8.6	3.2
	いずれもいない	984	52.5	44.6	51.3	▼ 41.7	10.8	1.6
居住形態別	一戸建て	1153	51.2	46.8	55.1	46.6	12.0	1.6
	マンション・アパート	679	50.2	43.9	51.0	44.3	10.8	2.1
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	50.0	52.8	50.0	47.2	19.4	2.8
	無回答	6	33.3	16.7	-	50.0	-	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	50.4	46.8	54.8	△ 49.2	12.8	2.0
	火災など、災害で１１９番通報	55	60.0	52.7	61.8	56.4	16.4	-
	仕事で消防署に行ったことがある	257	48.2	△ 52.5	56.0	50.6	14.8	2.3
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	52.1	50.3	△ 58.8	48.8	△ 15.0	1.5
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	52.6	△ 73.7	73.7	42.1	△ 26.3	5.3
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	58.7	▲ 62.7	60.0	54.7	18.7	4.0
	特に関わりはない	553	50.8	43.2	51.4	▼ 39.6	9.2	1.3
	その他	101	48.5	45.5	62.4	52.5	△ 18.8	▲ 5.9
全体		1874	50.7	45.8	53.3	45.8	11.6	1.8

Ｑ２１Ｄ東京消防庁に力を入れて欲しい取組【火災予防に関する取組】

		n	1 事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導	2 不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制	3 火災発生時の危険性が高い施設の公表	4 防火上優良であると認定された建物の表示	5 暮らしの中の火災事例に関する情報提供	6 その他
居住地域別	都心地域	50	40.0	38.0	52.0	40.0	48.0	2.0
	山手地域	142	40.1	49.3	53.5	26.8	47.2	0.7
	下町地域	166	40.4	43.4	50.6	24.1	51.2	1.2
	東部地域	227	38.3	42.3	52.0	30.0	51.1	1.3
	西部地域	411	34.1	44.8	52.1	27.0	56.0	2.2
	南部地域	154	44.8	40.3	50.6	31.2	57.8	1.9
	北部地域	125	32.0	42.4	54.4	27.2	52.8	1.6
	西多摩地域	58	31.0	41.4	51.7	32.8	46.6	-
	南多摩地域	195	33.3	47.7	49.2	26.2	△ 62.6	0.5
	北多摩西部地域	103	34.0	47.6	54.4	33.0	53.4	1.0
	北多摩北部地域	86	△ 50.0	43.0	59.3	27.9	58.1	1.2
	北多摩南部地域	157	38.9	45.2	54.8	33.8	57.3	0.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	38.5	41.8	51.6	31.9	▽ 44.0	-
	男性（３０代）	134	38.8	41.8	51.5	26.1	▽ 44.8	0.7
	男性（４０代）	181	35.9	48.6	49.7	28.7	51.9	1.1
	男性（５０代）	229	35.4	42.8	53.7	25.8	49.3	0.9
	男性（６０代）	111	43.2	50.5	50.5	24.3	51.4	1.8
	男性（７０歳以上）	53	43.4	41.5	54.7	22.6	45.3	1.9
	男性小計	799	38.0	44.8	51.8	26.8	▼ 48.6	1.0
	女性（１０代・２０代）	138	40.6	47.8	57.2	35.5	58.0	-
	女性（３０代）	226	42.5	41.2	54.0	▲ 36.7	55.8	1.3
	女性（４０代）	262	37.8	43.9	54.2	29.0	▲ 63.7	2.3
	女性（５０代）	256	31.6	43.0	49.6	28.5	58.2	1.6
	女性（６０代）	120	35.8	51.7	51.7	24.2	60.8	2.5
	女性（７０歳以上）	63	27.0	34.9	54.0	23.8	55.6	1.6
	女性小計	1066	36.9	43.9	53.1	30.5	▲ 59.1	1.6
	無回答	10	60.0	40.0	30.0	10.0	30.0	-
職業別	自営業主	173	39.3	40.5	50.3	▽ 22.0	52.0	2.3
	家族従業（家業手伝い）	32	25.0	40.6	▽ 34.4	18.8	59.4	-
	勤め（フルタイム）	880	39.2	43.0	53.6	△ 31.8	53.1	0.9
	勤め（パートタイム）	304	35.2	45.7	53.0	28.6	57.2	2.0
	無職の主婦・主夫	256	35.2	48.4	53.1	28.1	60.2	1.2
	学生	65	38.5	50.8	53.8	29.2	53.8	-
	その他の無職	104	38.5	45.2	52.9	21.2	50.0	1.0
	その他	51	31.4	49.0	47.1	27.5	52.9	▲ 5.9
	無回答	9	33.3	▽ 11.1	22.2	22.2	33.3	-
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	36.6	40.7	51.5	32.5	53.4	1.1
	６５歳以上の方	593	35.4	45.9	50.9	27.7	55.8	2.2
	病気などで寝たきりの方	7	57.1	28.6	28.6	28.6	42.9	-
	身体の不自由な方	93	44.1	41.9	50.5	26.9	48.4	1.1
	いずれもいない	984	38.4	45.1	53.6	29.1	54.3	1.1
居住形態別	一戸建て	1153	▼ 33.0	45.9	52.9	26.5	57.2	1.4
	マンション・アパート	679	▲ 44.3	42.3	51.5	32.0	▽ 50.2	1.0
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	50.0	33.3	58.3	▲ 50.0	55.6	△ 5.6
	無回答	6	33.3	33.3	33.3	-	16.7	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	39.4	45.8	52.7	29.2	55.3	1.6
	火災など、災害で１１９番通報	55	38.2	52.7	65.5	32.7	60.0	1.8
	仕事で消防署に行ったことがある	257	△ 45.1	49.8	53.3	33.9	56.4	0.8
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	△ 43.2	▲ 50.5	△ 57.9	32.5	58.6	1.3
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	57.9	▲ 78.9	73.7	47.4	68.4	-
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	46.7	△ 56.0	57.3	▲ 42.7	65.3	1.3
	特に関わりはない	553	34.5	41.6	52.6	26.2	51.7	0.7
	その他	101	33.7	47.5	54.5	33.7	△ 65.3	▲ 5.0
全体		1874	37.5	44.3	52.5	28.8	54.5	1.3

消防と関わった経験　※　無回答の 60 人を含む 1,874 人での割合

		n	1 救急車を呼ぶため１１９番通報をしたことがある	2 火災など、災害で１１９番通報をしたことがある	3 仕事で消防署に行ったことがある（届出、申請、相談など）	4 訓練や講習、イベントで消防署に行ったことがある	5 消防署に郵送やメールを活用して相談や手続きを行ったことがある	6 東京消防庁のホームページや公式アプリを活用したことがある	7 特に関わりはない	8 その他
居住地域別	都心地域	50	38.0	4.0	18.0	16.0	2.0	2.0	40.0	6.0
	山手地域	142	52.8	4.9	16.2	▲ 38.0	1.4	7.0	▽ 20.4	4.9
	下町地域	166	56.0	1.8	△ 19.3	25.9	0.6	4.2	29.5	4.2
	東部地域	227	47.1	3.5	10.6	21.6	1.8	3.5	31.7	4.8
	西部地域	411	51.8	2.2	11.9	21.7	0.5	2.9	29.9	5.1
	南部地域	154	52.6	5.2	10.4	27.9	1.3	3.2	▽ 21.4	5.8
	北部地域	125	▼ 35.2	1.6	16.0	24.8	0.8	4.8	36.8	4.8
	西多摩地域	58	46.6	-	15.5	24.1	1.7	1.7	32.8	3.4
	南多摩地域	195	48.2	2.1	16.4	21.0	1.0	4.1	32.8	4.6
	北多摩西部地域	103	40.8	2.9	15.5	28.2	-	3.9	30.1	8.7
	北多摩北部地域	86	43.0	3.5	11.6	31.4	2.3	5.8	26.7	7.0
	北多摩南部地域	157	56.7	3.8	10.8	21.0	0.6	5.1	28.0	7.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（１０代・２０代）	91	▼ 25.3	1.1	▼ 2.2	△ 34.1	1.1	2.2	35.2	4.4
	男性（３０代）	134	43.3	-	11.9	28.4	1.5	2.2	33.6	▽ 0.7
	男性（４０代）	181	50.3	2.8	▲ 20.4	21.5	1.7	4.4	31.5	6.1
	男性（５０代）	229	▲ 58.1	△ 5.7	▲ 22.7	24.0	1.7	6.1	▼ 19.2	4.4
	男性（６０代）	111	57.7	5.4	▲ 26.1	27.9	2.7	4.5	23.4	7.2
	男性（７０歳以上）	53	62.3	▲ 9.4	▲ 32.1	28.3	-	1.9	▽ 15.1	3.8
	男性小計	799	50.3	3.8	▲ 19.1	26.2	1.6	4.1	26.5	4.5
	女性（１０代・２０代）	138	▼ 22.5	0.7	▼ 5.8	29.0	0.7	4.3	▲ 45.7	5.8
	女性（３０代）	226	▽ 41.2	1.8	10.6	20.4	0.9	4.4	34.1	△ 8.4
	女性（４０代）	262	52.7	1.5	11.1	26.0	0.4	3.1	31.7	6.9
	女性（５０代）	256	55.1	3.1	10.9	22.7	0.4	5.9	28.1	3.9
	女性（６０代）	120	△ 60.0	4.2	10.0	22.5	0.8	2.5	22.5	6.7
	女性（７０歳以上）	63	△ 61.9	4.8	▽ 3.2	19.0	-	-	28.6	3.2
	女性小計	1066	48.2	2.3	▼ 9.7	23.5	0.6	3.9	32.0	6.1
	無回答	10	50.0	-	10.0	10.0	-	-	10.0	-
職業別	自営業主	173	54.9	5.2	▲ 20.8	22.0	1.2	4.6	26.6	2.9
	家族従業（家業手伝い）	32	59.4	3.1	12.5	31.3	-	-	21.9	-
	勤め（フルタイム）	880	46.0	2.3	△ 16.5	26.5	1.3	4.8	30.5	5.3
	勤め（パートタイム）	304	51.3	2.6	▼ 7.9	20.7	0.7	2.0	32.9	4.6
	無職の主婦・主夫	256	▲ 57.8	2.7	▼ 5.9	20.3	0.4	3.9	25.0	7.8
	学生	65	▼ 15.4	-	▽ 3.1	△ 36.9	-	4.6	△ 41.5	4.6
	その他の無職	104	53.8	4.8	13.5	21.2	1.9	4.8	30.8	3.8
	その他	51	56.9	▲ 9.8	▲ 33.3	35.3	2.0	2.0	▽ 13.7	▲ 13.7
	無回答	9	33.3	-	-	11.1	-	-	22.2	11.1
世帯構成別	６歳以下の乳幼児	268	50.4	2.2	14.6	24.3	1.1	6.3	27.6	△ 8.6
	６５歳以上の方	593	▲ 56.3	3.9	13.3	23.4	1.0	3.2	▽ 25.6	6.2
	病気などで寝たきりの方	7	85.7	14.3	14.3	42.9	-	-	-	-
	身体の不自由な方	93	▲ 68.8	4.3	8.6	23.7	1.1	4.3	▼ 16.1	3.2
	いずれもいない	984	▽ 45.5	2.6	14.1	25.6	1.0	3.9	△ 32.4	4.4
居住形態別	一戸建て	1153	△ 52.9	3.1	14.1	26.2	1.0	4.3	▽ 26.6	4.9
	マンション・アパート	679	▼ 43.7	2.5	13.4	21.9	1.0	3.4	▲ 34.2	5.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	36	36.1	5.6	11.1	27.8	-	5.6	36.1	11.1
	無回答	6	16.7	-	-	-	-	-	16.7	-
消防との関わり	救急車を呼ぶため１１９番通報	921	▲ 100.0	▲ 5.1	▲ 17.5	24.6	1.2	4.5	▼ 2.3	4.1
	火災など、災害で１１９番通報	55	▲ 85.5	▲ 100.0	▲ 40.0	▲ 41.8	▲ 9.1	▲ 12.7	▼ -	9.1
	仕事で消防署に行ったことがある	257	▲ 62.6	▲ 8.6	▲ 100.0	▲ 49.0	▲ 5.8	▲ 12.1	▼ -	3.1
	訓練や講習で消防署に行ったことがある	461	49.2	▲ 5.0	▲ 27.3	▲ 100.0	▲ 3.0	▲ 9.1	▼ -	4.1
	消防署に郵送やメールで相談したことがある	19	57.9	▲ 26.3	▲ 78.9	▲ 73.7	▲ 100.0	▲ 42.1	▼ -	5.3
	東京消防庁のHPやアプリを活用したことがある	75	54.7	▲ 9.3	▲ 41.3	▲ 56.0	▲ 10.7	▲ 100.0	▼ -	1.3
	特に関わりはない	553	▼ 3.8	-	-	-	-	-	▲ 100.0	▼ 0.2
	その他	101	▽ 37.6	5.0	7.9	18.8	1.0	1.0	▼ 1.0	▲ 100.0
全体		1874	49.1	2.9	13.7	24.6	1.0	4.0	29.5	5.4

4. 資　料

（1） 調査票

東京消防庁

令和３年消防に関する世論調査票

皆様のより安全で安心な暮らしのために、本世論調査の結果を今後の消防行政運営に反映させていきます。是非、あなたのご意見をお聞かせください。

※　調査にご協力いただいた方には全員に、後日、**謝礼（ＱＵＯカード５００円分）**をお送りします。

～　記入上の注意事項　～

１　回答は調査票のあてはまる**回答欄に☑**又は**番号に直接〇印**をつけてください。（**質問は２１問、所要時間は２０分程度**※です。）

２　質問によって、１つだけ選択していただくものや、複数選択していただくものがあります。質問文中の説明に沿って回答してください。

３　「その他」を選ばれた場合は、（　）内に具体的な内容をご記入ください。

４　ご多忙中大変恐縮ですが、９月２９日（水）までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

※所要時間には個人差があります。

※　本調査票は、郵送回答の他、インターネット回答も可能です。
インターネット回答の場合は、下記アドレスへアクセスしてください。

◆　パソコンからの回答はこちらから
https://research-ccng.com/index.php/658247?lang=ja

◆　スマートフォンからの回答は右記ＱＲコードを読み取ってください。
なお、受付画面に下記のＩＤとパスワードを入力後、回答してください。

スマホ用QR

ＩＤ		パスワード	

インターネット回答につきましても、９月２９日（水）までにご回答くださいますようお願い申し上げます。

【問合せ先】　設問・回答方法などに関するご質問は、下記までお願いいたします。
東京消防庁　企画調整部　広報課　都民の声係（担当：赤松）
電話：03-3212-2111　内線 2325　FAX：03-3212-1027

ご協力いただきありがとうございます。
質問数は２１問です。(所要時間　２０分程度)
ご回答のほどよろしくお願いいたします！

Ⅰ　地震に関すること

大地震発生時の行動や備えについてお聞きします。

Ｑ１　あなたが家にいる時、東京都に非常に大きな地震が発生することを知らせる緊急地震速報がテレビやスマートフォンから流れました。あなたは、まず何をしますか。次の中から１つだけ選んでください。

１　テーブルの下に身を寄せるなど、身の安全を図る
２　火の元を確認する
３　戸や窓を開け避難路を確保する
４　外に出る
５　そのままの状態で様子を見る
６　その他（具体的に　　）

家庭での地震に対する備えについてお尋ねします。

Ｑ２　あなたの家での、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況を、次の中から１つだけ選んでください。

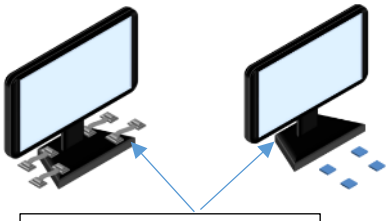
1　すべての家具類に実施している（→Ｑ４へ）
2　一部の家具類に実施している（→Ｑ３へ）
3　倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない（→Ｑ４へ）
4　実施していない（→Ｑ３へ）

参考

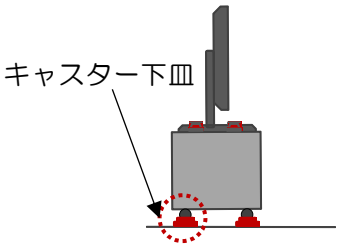
近年、日本で発生した大きな地震では、家具類が転倒、移動、落下したことにより、多くの方が負傷しています。

【図】

①「家具類の転倒・落下・移動防止対策」例



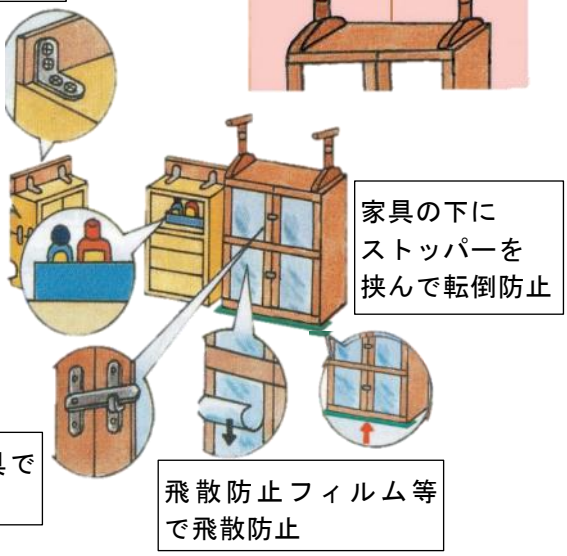
テレビをストラップや粘着マット等で固定



キャスターを下皿で固定

家具の上部を金具等で壁と固定

家具の上部をつっぱり棒等で固定



収容物を板等で落下防止

家具の下にストッパーを挟んで転倒防止

扉を開放防止器具で開放防止

飛散防止フィルム等で飛散防止

②「倒れる可能性のある家具類がない」例

クローゼットへの集中収納

Ｑ３　Ｑ２で２又は４を選んだ方にお聞きします。家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない又は一部にしか実施していない理由を、次の中からいくつでも選んでください。

1　面倒である
2　地震で家具が倒れるとは思わない
3　地震で家具が倒れたとしても危険と思わない
4　器具を売っている場所がわからない
5　器具が高価である
6　対策方法がわからない
7　建物の壁に取り付けられる場所がない
8　壁や家具にキズを付けたくない
9　建物が免震又は制振構造である
10　その他（具体的に　　）

Ⅱ　救急に関すること

今までに、救急車を呼んだ（１１９番通報した）ことがある方にお聞きします。
救急車を呼んだことがない方は回答せず、Ｑ５へ進んでください。

Ｑ４　あなたが救急車を呼んだ理由を、次の中からいくつでも選んでください。

1　生命の危険があると思った
2　軽症や重症の判断がつかなかった
3　自力で歩ける状態でなかった
4　交通手段がなかった
5　病院へ連れて行ってくれる人がいなかった、または連れて行けなかった
6　どこの病院に行けばよいかわからなかった（夜間・休日を含む）
7　救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った
8　家族や知人、居合わせた人に薦められた
9　「#７１１９」を利用したときに救急車を呼ぶことを案内された
10　その他（具体的に　　）

※　回答番号１０は、救急車を呼んだ理由が番号１～９に該当しない場合に選択してください。

「＃７１１９」について

Ｑ５　「病院へ行くか、救急車を呼ぶか」迷った時に電話やインターネットから相談できる「＃７１１９※」を知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

１　知っている
２　知らない

＊　「＃７１１９」とは、電話で症状の緊急性について相談できる「東京消防庁救急相談センター」とインターネットや冊子により自身で症状の緊急性や受診科目などを確認できる「東京版救急受診ガイド」を総称したものです。

応急手当についてお聞きします。

Ｑ６　都民の方を対象に様々な応急手当を学ぶ救命講習が行われています。あなたが受けたことのある講習を次の中からいくつでも選んでください。

１　応急救護講習（心肺蘇生法、ＡＥＤ取扱い中心の短時間の講習）
２　救命入門コース（小学校中・高学年等を対象とした講習）
３　普通救命講習（心肺蘇生法、ＡＥＤ取扱い中心の３時間程度の講習）
４　上級救命講習（３の講習内容に外傷応急手当等を加えた８時間程度の講習）
５　応急手当普及員講習（普通救命講習等の指導要領を学ぶ講習）
６　受けたことがない　（Ｑ７へ）
７　その他（具体的に　　）

（６以外を選んだ方はＱ８へ）

Ｑ７　Ｑ６で６を選んだ方にお聞きします。救命講習を受けない理由を次の中からいくつでも選んでください。

１　講習を受ける時間がない
２　講習に行くのが面倒
３　講習を受ける必要性がない
４　講習を受けなくても、応急手当ができる
５　講習をやっていることを知らなかった
６　新型コロナウィルス感染拡大により講習が実施されなかったため
７　新型コロナウィルス感染の恐れがあったため
８　その他（具体的に　　）

Ｑ８　あなたの周りの人が急病やけがで心肺停止となり、応急手当が必要となった時、あなたは胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸、ＡＥＤ（自動体外式除細動器）のいずれかができますか。次の中から１つだけ選んでください。

1　応急手当の方法を知っているから、実施できる　（→Ｑ１０へ）
2　応急手当の方法を知っているが、実施できない　（→Ｑ９へ）
3　応急手当の方法を知らないので、実施できない　（→Ｑ１０へ）

Ｑ９　Ｑ８で２を選んだ方にお聞きします。あなたが、応急手当を出来ない理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

1　かえって悪化させることが心配だから
2　誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから
3　感染などが心配だから
4　怖いから
5　自信がないから
6　その他（具体的に　　）

Ⅲ　防災に関すること

防火防災訓練などについてお聞きします。

Ｑ１０　あなたが最近１年間で参加したことのある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベントなどはありますか。次の中からいくつでも選んでください。

1　消火訓練
2　応急救護訓練（ＡＥＤの取扱い、心臓マッサージなど）
3　避難訓練
4　救出・救助訓練
5　水災に関する訓練
6　地震の揺れから身を守る訓練（起震車による地震体験など）
7　ＶＲ防災体験車による災害疑似体験
8　インターネットや動画を活用したリモート防災学習
9　防災講演会、座談会、シンポジウムなど
10　その他（具体的に　　）
11　どれも体験・参加したことがない（→Ｑ１１へ）

（１１以外を選んだ方はＱ１２へ）

Ｑ１１　Ｑ１０で１１を選んだ方にお聞きします。参加したことがない最も大きな理由を、次の中から１つだけ選んでください。

１　過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから
２　一緒に参加する人がいないから
３　訓練に関心がないから
４　休養したいから
５　訓練の時間帯が合わないから
６　訓練のあることを知らなかったから
７　新型コロナウィルス感染拡大により訓練が実施されなかったため
８　新型コロナウィルス感染の恐れがあったため
９　その他（具体的に　　）

Ｑ１２　あなたが知っているものを次の中からいくつでも選んでください。

１　消火器の使い方
２　スタンドパイプの使い方
３　１１９番通報のしかた
４　火災による煙が発生した際の避難のしかた
５　いずれも知らない

Ⅳ　消防団に関すること

消防団※についてお聞きします。

Ｑ１３　消防団を知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

１　知っている（→Ｑ１４へ）
２　名前は聞いたことがある（→Ｑ１４へ）
３　知らない（→Ｑ１７へ）

※　消防団は様々な仕事につきながら「わが街を守る」という使命感のもと、自営業や会社員、主婦や学生などで組織されている消防機関です。

Ｑ１４　Ｑ１３で１又は２を選んだ方にお聞きします。地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

１　入団したい（→Ｑ１５へ）
２　条件が合えば入団してもよい（→Ｑ１５へ）
３　入団したいと思わない　（→Ｑ１７へ）

Ｑ１５　Ｑ１４で１又は２を選んだ方にお聞きします。あなたが入団を検討するとしたら、消防団について必要な情報は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

１　活動内容の詳細
２　活動の頻度
３　活動時間の長さ
４　実際に活動している人の声
５　報酬及び手当等の詳細
６　入団方法
７　受講できる講座や研修内容
８　その他（具体的に　　）

Ｑ１６　次の内容は、消防団の待遇についてです。あなたが知っていることを、次の中からいくつでも選んでください。

１　年額報酬が支払われる
２　災害や警戒で出場した場合は、手当が支払われる
３　功労に応じて表彰制度がある
４　消防団活動でけがなどした場合は、補償制度がある
５　消防団の活動服や制服が支給される
６　特別職の地方公務員である
７　全て知らない

Ⅴ　火災予防に関すること

住宅用火災警報器※1についてお聞きします。

Ｑ１７　お住まいの住宅用火災警報器の設置状況※2を、次の中から１つだけ選んでください。

１　全てに設置している
２　一部にしか設置していない
３　自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、住宅用火災警報器は設置していない（→Ｑ２０へ）
４　全く設置していない（→Ｑ２０へ）

※1　住宅用火災警報器とは、煙や熱を感知すると警報音や音声を発して火災を知らせる機器です。火災の感知だけでなく、ガス漏れも感知する複合タイプもあります。（法令に基づきマンションなどに設置されている自動火災報知設備や単独のガス漏れ警報器とは異なります。）

※2　住宅用火災警報器は、全ての居室（居間、ダイニング、子供室、寝室など）、台所、階段に設置が義務付けられています。

Ｑ１８　あなたはこれまでお住まいの住宅用火災警報器の作動確認※を実施したことがありますか。次の中から１つだけ選んでください。

１　設置から１０年以上経過している。作動確認をしたことがある。
２　設置から１０年以上経過している。作動確認をしたことがない。
３　設置から１０年は経過していない。作動確認をしたことがある。
４　設置から１０年は経過していない。作動確認をしたことがない。
５　設置した時期は分からない。作動確認をしたことがある。
６　設置した時期は分からない。作動確認をしたことがない。

※　作動確認とは、住宅用火災警報器の本体に付いているボタンを押したり、ひもを引くことによって、住宅用火災警報器が正常に作動しているかを確認することを言います。

Ｑ１９　住宅用火災警報器の本体交換の実施状況について、次の中から１つだけ選んでください。

１　実施している
２　実施していない

Ｑ２０　住宅用火災警報器の本体交換や定期的な点検※について知っていますか。当てはまるものを１つだけ選んでください。

１　設置から１０年以上経過した場合、本体交換が推奨されていることを知っている
２　定期的な点検が必要なことを知っている
３　どちらも知っている
４　どちらも知らない

※　住宅用火災警報器は設置から１０年が経過している場合は本体交換を推奨しています。また、正常に作動しているか定期的な点検をすることも大切です。

Ⅵ　消防行政に対する要望

Ｑ２１　東京消防庁に特に力を入れてほしいと思う取組を、下記ＡからＤの分野について、それぞれいくつでも選んでください。

Ａ　火災などの災害に関する取組

１　日常における火災、救助への対応
２　大地震などによる大規模災害時への対応
３　台風、集中豪雨などによる水害・土砂災害への対応
４　放射性物質、生物剤、危険物及び毒劇物などの特殊な災害への対応
５　消防団の災害対応
６　都外及び国外への災害活動支援
７　その他（具体的に　　）

Ｂ　救急業務に関する取組

１　救急隊の現場活動
２　応急手当（ＡＥＤの使い方など）の普及活動
３　救急相談センター（＃７１１９）のサービス内容
４　その他（具体的に　　）

Ｃ　都民のみなさまの防災行動力向上に関する取組

１　地域における防火防災知識に関する普及啓発活動
２　地域における防火防災訓練指導
３　学生や児童への防火防災に関する普及啓発活動
４　高齢者や身体障害者など要配慮者への防火防災に関する普及啓発活動
５　消防博物館や防災館などの防火防災に関する施設の充実
６　その他（具体的に　　）

Ｄ　火災予防に関する取組

１　事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導
２　不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制
３　火災発生時の危険性が高い施設の公表
４　防火上優良であると認定された建物の表示
５　暮らしの中の火災事例に関する情報提供
６　その他（具体的に　　）

ご回答ありがとうございました。
最後になりますが、統計に必要な情報を教えてください！

＜フェイスシート＞

ご意見をお伺いすることは以上で終わりですが、お答えを統計的に分析するために必要なことを伺わせてください。

お住まいの地域（　　区・市・町・村）

性別　１　男性　　２　女性

年齢　１　１０代　　２　２０代　　３　３０代　　４　４０代
５　５０代　　６　６０代　　７　７０代　　８　８０代以上

ご職業　１　自営業主　　２　家族従業（家業手伝い）
３　勤め（フルタイム）　　４　勤め（パートタイム）
５　主婦・主夫　　６　学生
７　その他の無職
８　その他（具体的に　　）

家族構成　あなたご自身、もしくは同居している方の中に、次にあてはまる方がいらっしゃれば、すべて選んでください。

１　６歳以下の乳幼児　　２　６５歳以上の方
３　病気などで寝たきりの方　　４　身体の不自由な方
５　いずれもいない

住居形態　あなたのお住まいは、次の中のどれにあたりますか。

１　一戸建て
２　マンション・アパート（何階にお住まいですか→　　階）
３　社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など（何階にお住まいですか→　　階）

建物構造　あなたのお住まいの構造は、次の中のどれにあたりますか。

１　耐火造（鉄骨造、コンクリート造など）
２　耐火造以外

所有区分　あなたのお住まいの所有区分は、次の中のどれにあたりますか。

１　持家（家族所有含む）
２　賃貸

消防との関わり　消防と関わった経験について、次にあてはまる内容があればすべて選んでください。

1　救急車を呼ぶため１１９番通報をしたことがある
2　火災など、災害で１１９番通報をしたことがある
3　仕事で消防署に行ったことがある（届出、申請、相談など）
4　訓練や講習、イベントで消防署に行ったことがある
5　消防署に郵送やメールを活用して相談や手続きを行ったことがある
6　東京消防庁のホームページや公式アプリを活用したことがある
7　特に関わりはない
8　その他（具体的に　　）

東京消防庁に関するご意見やご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

（　　）

以上で調査は終了です。
ご協力いただきまして本当にありがとうございました！

東京消防庁についてさらに詳しく知りたい方はこちらへ！

○　東京消防庁ホームページ　⇒　https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp
○　東京消防庁公式アプリ　⇒　ダウンロードは下記ＱＲコードで

ＱＲコード

（2） 調査地点一覧

■ 抽出地点一覧

令和3年1月現在

地域			人口（20歳以	地域地点	区市町村	人口（20歳以上）	地点数	抽出地点 町丁	人口	抽出地点 町丁	人口	抽出地点 町丁	人口	抽出地点 町丁	人口	抽出地点 町丁	人口
区部	ア	都心地域	393,220	9	千代田区	53,891	1	神田錦町三丁目	372								
					中央区	137,001	3	新川1丁目	3,353	日本橋中洲	2,532	勝どき6丁目	7,266				
					港区	202,328	5	麻布台3丁目	1,010	芝浦4丁目	16,987	高輪2丁目	6,489	三田4丁目	3,591	六本木5丁目	2,061
	イ	山手地域	882,370	19	新宿区	274,028	6	若葉1丁目	2,584	西五軒町	1,767	早稲田鶴巻町	5,693	大久保2丁目	7,870	下落合3丁目	4,529
								北新宿1丁目	7,193								
					文京区	183,651	4	小石川1丁目	3,649	千石4丁目	6,028	本郷1丁目	4,712	千駄木2丁目	4,611		
					渋谷区	192,838	4	恵比寿4丁目	2,470	神山町	2,878	代々木5丁目	6,619	笹塚1丁目	6,684		
					豊島区	231,853	5	駒込6丁目	3,501	南大塚2丁目	5,443	西池袋2丁目	4,182	目白3丁目	2,437	池袋3丁目	7,268
	ウ	下町地域	991,530	22	台東区	168,365	4	台東3丁目	2,784	寿3丁目	2,579	西浅草2丁目	2,487	清川1丁目	2,219		
					墨田区	230,556	5	緑四丁目	4,734	本所四丁目	2,503	向島三丁目	4,623	墨田四丁目	4,795	八広五丁目	2,931
					江東区	421,644	9	平野3丁目	2,317	越中島2丁目	1,853	豊洲4丁目	10,951	辰巳1丁目	8,754	木場3丁目	4,081
								亀戸4丁目	4,199	大島4丁目	8,187	北砂3丁目	7,794	東砂7丁目	6,125		
					荒川区	170,965	4	南千住1丁目	3,983	荒川3丁目	6,078	東尾久1丁目	4,308	東日暮里2丁目	4,034		
	エ	東部地域	1,507,461	33	足立区	567,783	12	足立二丁目	3,191	入谷三丁目	1,178	扇三丁目	3,564	栗原四丁目	3,089	鹿浜五丁目	2,385
								関原三丁目	4,874	千住緑町一丁目	1,479	東和二丁目	3,150	西新井一丁目	2,866	西竹の塚一丁目	1,872
								一ツ家一丁目	1,798	宮城二丁目	449						
					葛飾区	380,513	9	青戸2丁目	1,516	金町2丁目	3,191	小菅1丁目	4,920	新小岩3丁目	3,873	立石8丁目	5,033
								西水元3丁目	3,074	東新小岩8丁目	3,737	堀切1丁目	4,839	四つ木1丁目	2,716		
					江戸川区	559,165	12	平井6丁目	6,871	松江4丁目	3,315	一之江8丁目	1,417	江戸川3丁目	3,625	南小岩3丁目	3,413
								鹿骨2丁目	3,403	南篠崎町3丁目	2,278	東葛西2丁目	3,577	西葛西3丁目	9,059	南葛西6丁目	5,990
								中葛西7丁目	5,353	本一色2丁目	2,277						
	オ	西部地域	1,775,817	53	練馬区	616,374	14	旭丘1丁目	4,972	豊玉北1丁目	2,638	桜台1丁目	5,108	貫井2丁目	3,652	早宮1丁目	5,941
								高松5丁目	2,712	田柄4丁目	7,241	土支田3丁目	4,108	谷原2丁目	1,774	石神井台3丁目	5,440
								東大泉3丁目	4,818	南大泉2丁目	4,421	大泉学園町4丁目	4,346	関町南3丁目	4,252		
					世田谷区	770,906	18	赤堤1丁目	4,596	大蔵3丁目	911	尾山台3丁目	2,858	上北沢4丁目	4,592	上用賀6丁目	2,808
								喜多見4丁目	2,641	経堂1丁目	4,350	桜丘1丁目	2,457	三軒茶屋2丁目	7,836	成城8丁目	3,832
								祖師谷5丁目	3,081	代沢2丁目	4,630	千歳台6丁目	4,535	等々力8丁目	3,451	東玉川1丁目	4,126
								船橋7丁目	4,601	南烏山3丁目	4,535	若林4丁目	4,380				
					中野区	282,597	6	本町二丁目	4,539	東中野一丁目	6,934	上高田一丁目	5,478	松が丘二丁目	3,322	大和町一丁目	5,059
								鷺宮六丁目	3,388								
					杉並区	486,242	10	和　　泉4丁目	8,611	浜 田 山 4丁目	5,805	梅　　里1丁目	3,194	高円寺北4丁目	3,506	天　　沼2丁目	5,387
								荻　　窪1丁目	5,290	西 荻 南 1丁目	2,543	桃　　井3丁目	2,737	上 井 草 4丁目	2,951	久 我 山 4丁目	5,287
					目黒区	236,072	5	青葉台4丁目	1,864	中目黒5丁目	3,342	五本木1丁目	3,796	洗足1丁目	2,783	緑が丘1丁目	3,211
	カ	南部地域	955,734	21	大田区	616,934	14	大森東　一丁目	5,232	大森西　二丁目	7,227	大森本町二丁目	3,812	南馬込　六丁目	4,622	中　央　八丁目	5,659
								田園調布本町	8,191	南久が原二丁目	4,207	仲池上　一丁目	4,266	上池台　四丁目	4,591	羽　田　四丁目	2,656
								西六郷　三丁目	4,852	下丸子　二丁目	10,356	東蒲田　一丁目	2,468	蒲　田　三丁目	3,508		
					品川区	338,800	7	東品川3丁目	10,468	上大崎2丁目	3,909	大崎2丁目	4,105	南大井5丁目	5,241	西大井5丁目	4,439
								平塚1丁目	3,353	戸越1丁目	3,969						
	キ	北部地域	762,221	17	北区	289,780	7	無島1丁目	3,593	王子本町1丁目	2,393	赤羽1丁目	3,457	志茂5丁目	3,750	浮間4丁目	3,529
								西ケ原3丁目	4,709	田端6丁目	1,140						
					板橋区	472,441	10	中丸町	6,224	弥生町	5,468	小茂根二丁目	4,232	蓮沼町	5,215	小豆沢一丁目	4,928
								蓮根一丁目	2,962	赤塚一丁目	3,885	成増一丁目	6,963	徳丸六丁目	5,304	高島平七丁目	4,942
					区部計	7,884,727	174										
市町村部	ク	西多摩地域	319,646	7	青梅市	113,096	3	河辺町1丁目	1,675	友田町2丁目	577	谷野	1,106				
					福生市	46,512	2	大字熊川	18,097	加美平四丁目	1,614						
					あきる野市	67,208	1	牛沼	2,310								
					羽村市	45,287	1	小作台四丁目	877								
					瑞穂町	27,344	0										
					日の出町	13,737	0										
					奥多摩町	4,513	0										
					檜原村	1,949	0										
	ケ	南多摩地域	1,110,369	24	八王子市	471,175	10	子安町1丁目	5,165	大和田町1丁目	3,582	上柚木	2,637	別所1丁目	11,325	散田町3丁目	3,667
								館町	11,404	元八王子町2丁目	5,833	滝山町2丁目	540	七国6丁目	2,064	小宮町	5,466
					町田市	358,165	8	森野1丁目	2,540	本町田	21,120	野津田町	10,439	矢部町	1,659	鶴川5丁目	2,667
								金井1丁目	1,672	能ヶ谷1丁目	1,056	藤の台2丁目	2,063				
					日野市	155,620	3	多摩平4丁目	2,552	平山5丁目	1,211	神明2丁目	1,427				
					多摩市	125,409	3	和田	9,316	永山3丁目	3,934	南野3丁目	926				
	コ	北多摩西部地域	483,205	11	立川市	153,757	4	富士見町4丁目	1,770	高松町2丁目	4,308	若葉町2丁目	2,058	一番町6丁目	3,162		
					昭島市	94,199	2	つつじが丘2丁目	3,086	宮沢町2丁目	2,598						
					国分寺市	105,772	2	泉町二丁目	5,115	日吉町一丁目	2,263						
					東大和市	71,037	1	桜が丘2丁目	5,058								
					武蔵村山市	58,440	2	大南1丁目	3,761	三ツ藤3丁目	1,368						
	サ	北多摩北部地域	683,286	15	小平市	160,160	3	小川西町4丁目	1,492	学園西町3丁目	2,416	天神町1丁目	2,520				
					東村山市	127,047	3	本町3丁目	2,465	恩多町1丁目	2,920	富士見町3丁目	3,410				
					西東京市	171,076	4	田無町7丁目	2,699	向台町4丁目	3,507	保谷町3丁目	2,357	ひばりが丘1丁目	2,033		
					清瀬市	62,750	2	下清戸一丁目	2,179	梅園三丁目	2,282						
					東久留米市	97,950	2	滝山六丁目	4,051	南沢五丁目	2,709						
					国立市	64,303	1	富士見台4丁目	4,074								
	サ	北多摩南部地域	868,630	19	武蔵野市	123,946	3	吉祥寺本町1丁目	2,102	緑町1丁目	2,279	桜堤1丁目	2,771				
					三鷹市	158,197	3	牟礼一丁目	2,101	北野二丁目	2,069	井口三丁目	2,251				
					府中市	214,853	5	紅葉丘3丁目	2,890	浅間町3丁目	2,915	清水が丘3丁目	2,431	栄町2丁目	1,446	四谷3丁目	3,519
					調布市	198,314	4	富士見町2丁目	2,696	国領町5丁目	3,730	柴崎2丁目	4,862	緑ケ丘2丁目	4,530		
					狛江市	70,313	1	駒井町　一丁目	1,660								
					小金井市	103,007	3	梶野町3丁目	2,611	東町2丁目	2,955	緑町3丁目	2,603				
					市町村部計	3,465,136	76										
合計						11,349,863	250										

（３） 東京消防庁に関するご意見やご提案

東京消防庁に関するご意見やご提案を任意に記入していただいたところ、多数のご意見が寄せられたので、以下のカテゴリーに分類した。

「日頃の活動についての感謝や励ましについて」
「広報活動・情報提供・知りたいことなどについて」
「調査に協力して初めて気づいたこと、改めて感じたこと」
「救急車の利用について」
「その他の要望など」
「調査内容、方法に関する意見」
「その他」

■日頃の活動についての感謝や励ましについて

- いつも守っていて下さりありがとうございます。安心して生活できています。（30 代　男性）
- たいへんな職業だと思いますが、がんばって下さい。（50 代　男性）
- 父親の具合がわるくなり 119 番通報をした事がある。とても親切な対応（救急車の方々）で助かりました。（30 代　男性）
- いつもありがとうございます。この機会に耐震対策をしようと思います。（30 代　女性）
- いろいろな災害や病気等に備えていつも頑張って下さっていて、本当に有難いと思っております。これからも宜しくお願い致します。（60 代　女性）
- いつもありがとうございます。（各年代より複数件記入）
- いつも都民のために働き、お疲れ様です。　これからも頑張ってください。（50 代　男性）
- いつも都民を守っていただいて、ありがとうございます。（50 代　女性）
- 生前父が荒川区で消防団の分団長として、寄与していました。その姿を近くで見ていて、地域のために、活躍してる事を実感しました。これからも災害対応等の向上に取組んで欲しい。（60 代　男性）
- 新型コロナが広がる中、救急隊員の方々の活躍に感謝します。（70 代　男性）
- 近くに消防署があるので、気持ち的に安心です。今後も地域の安全の為、よろしくお願い致します。（40 代　女性）
- いつも感謝しています。（自分で救急車を呼んだ事はありませんが病人に付き添って同乗した事はありますので、対応を見て知っています）（70 代　男性）
- 調査の実施ありがとうございます。もっと意識を高めて勉強や訓練に参加しないといけないと思いました。今後ともよろしくお願いします。（40 代　男性）
- コロナ患者を受け入れる病院がなく何十件も Tel しているのを聞いています。救急隊の方には感謝しています。どうぞお身体ご自愛下さいますように。（50 代　女性）
- これまで 2 回、救急車を呼ばせていただきました。隊員の方には真摯に、誠実な対応をしていただき、本当に感謝しました。やさしい声かけと励ましが何より有難いので、もし次が有ったら、またお願いします。（50 代　女性）
- 救急車を呼んだ時に、素早い、正確な対応をして頂き大変大変感謝しております。ありがとうございました。（40 代　女性）

- 消防庁の方々には日々ご苦労様と思っております。消防署の前を通ると訓練等している姿を見ていると安心です。大地震等いざという時に頼りになると思っています（頼り切ってばかりはいられませんが…）（60 代　女性）
- いつも都民の安全の為に有難うございます。90 才近い父が急に具合が悪くなった時、救急車を使わせて頂きました。隊員の方々の落ち着いた対応で、家族がどれだけ安心出来たか、言い尽くせる言葉が有りません。有難うございました。（50 代　女性）
- 大変な事と思いますが頑張って下さい。（50 代　女性）
- 7 年前位に家族が熱中症になった時、母がどうしたら良いかわからず、とりあえず 119 番に電話をし症状を伝えたところ、すぐに救急車をよこしてもらいました。脱水症状がひどく、1 泊 2 日の入院となりましたが、もう少しで腎臓障害をおこすところだったようでとても母は感謝していました。今回#7119 を知りアンケートに協力できて良かったです。現在コロナでとてもたいへんだと思いますが、ありがとうございます。（20 代　女性）
- 消防の方々は、いざという時に対応していただけるとても頼もしい存在に感じています。おかげさまで、安心して生活ができます。これからも、よろしくお願いします。（50 代　男性）
- 日々大変なお仕事だと思っています。地域にそれぞれあるといいなと思います。分団の人の役割やどんな人がしているのか知るともっと身近に感じるのではないかと思います。（50 代　女性）
- 日頃わたくし達都民を守って下さり誠にありがとうございます。今年初旬に義母が家の中で倒れており、救急隊の皆様に助けて頂きました。不安の中、救急隊の皆様の迅速な対応で自分のやるべき事も落ち着いてでき心から感謝でございます。当時バタバタとしていたとはいえ、きちんと御礼を申し上げられなかった事が心残りです。焦っていたのでどちらの消防署の隊員の方々かを確認するのを忘れてしまいました。もし御名刺等をお持ちでしたら救急車の中で頂戴できたらありがたいと思いました。遅くなりましたが本当にありがとうございました。（50 代　女性）
- 地域の安全を守っていただきありがとうございます。（20 代　女性）
- 訓練をしている姿を見かけたことがあります。キビキビとされていて、体力づくりもされてすごいお仕事だと思います。（表現力がなさすぎてごめんなさい）お体に気をつけてこれからも任務頑張って下さい。（40 代　女性）
- 子どもが救急医療を必要とした際に、大変親切にご対応していただき深く感謝しております。これからも地域の安全のためにご活躍いただけましたら安心して過ごすことができます。くれぐれもご自愛し、益々のご活躍をお祈り申し上げます。（40 代　女性）
- 年中無休２４時間対応して頂けるので大変ありがたいと思っています。（60 代　男性）
- イベントでいただいた保険証などを入れるケースが、とても役に立っています。＃7119 が載っているので、もしもの時に利用しようと思います。いつも、ありがとうございます。（40 代　女性）
- コロナ禍で大変な毎日と思います。激務で皆様の健康が心配です。とはいえ、皆さんは、命をつなぐ最後の希望でもあります。助けに来て下さったとき、どれだけ安心するか…。本当に感謝しかありません。だからこそ、自助できるものは知識を得て、余計な負担をかけないことが必要ですね。訓練などは気軽に参加できるよう告知については自治体の力を借りてもう少し力を入れて頂ければと思います。これからもよろしくお願い致します！（50 代　女性）
- 子供の熱性けいれんの為、4 回ほど救急車を呼んだ事があります。感謝しかありません。（40 代　女性）

- 私たちの安全のために日々働いていて、とても尊敬しています。蘇生法の講習を多くしてほしい。（学校でやる）（20 代　男性）
- これからも期待します！！（50 代　女性）
- いつもお勤めご苦労様です。不要不急での救急車の利用は有料化してもいいと思います。タクシー代わりに使っている人がいると聞いたことがあります。（30 代　女性）
- 困ったときにすぐ来てくれると思うだけで、安心して生活ができており、とても感謝しています。あれこれ手広く事業を展開するよりも、消防署にしかできないことを確実にやっていただくことを望みます。（40 代　女性）
- いつも暮らしの安全や安心を守る活動をして下さりありがとうございます。（20 代　男性）
- いつもありがとうございます。なるべくお世話にならないよう用心します。（50 代　男性）
- 子供（幼児）が、消防車、救急車が大好きです。消防署の方にはいつも優しく対応していただいています。いつもありがとうございます。（40 代　女性）
- いつも消火、救急搬送、訓練指導、災害派遣などの御対応、ありがとうございます。（30 代　男性）
- いつも災害時など危険を伴う業務に従事していただき、感謝申し上げます。（30 代　女性）
- 危険を顧みない姿に尊敬、感謝しております。これからも宜しくお願いいたします。（50 代　男性）
- いつもご苦労様です。大変なお仕事だと思いますが、これからも宜しくお願い致します。（50 代　女性）
- 地震、豪雨等の自然災害やコロナ感染症等、予測不能な状況が増えています。消防、救急隊員の皆様には、本当にいつも感謝しております。火災は人が起こす事が多いので普段からいつも気をつけて生活したいと思います。これからもよろしくお願いします。（50 代　女性）
- 近くに消防署があるので消防車の出動が思っている以上に頻繁にあるんだなぁと驚きました。毎日街を守って下さりありがとうございます。（30 代　女性）
- 今後も頑張って下さい。（20 代　男性）
- コロナ禍で大変かと思いますが、いつもありがとうございます。（20 代　女性）
- いつもお世話になっております。日本の救急・消防の業務にたずさわられる方は、欧米諸国の同種と異なり、薄給と聞いております。こんなに素晴しい仕事ぶりなのに…。改革が必要ですね。（50 代　女性）
- 職務上大変お世話になっております。八月に参加した上級救命講習でもお世話になり、勤務する中学校生徒の救急搬送でもお世話になります。また先月は AED もかしていただきました。（勤務校教員に指導するため）誠実に対応していただき感謝しております。今後共よろしくお願いします。（50 代　女性）
- 家族の緊急時に救急の電話をしたことが何度かあります。心臓マッサージのやり方を教えてもらい、救急隊の到着までやっていました。ありがとうございました。そういった場合に直面しないとやらなかったことですし、緊急時に備えて消火器の使い方などがまとまったものが、区報などと一緒に配布されると心強いです。最初の心臓マッサージもそうですが、消防や救急の人頼みになっていますが、自分たちがまずやれることを知らない人が多いと思うので、よろしくお願いします。（50 代　女性）
- 昼夜問わず、都民のためにお疲れ様です。これからもがんばって下さい。（30 代　女性）
- コロナ禍における救急活動等ご苦労様です。自然災害を含め、今後も宜しくお願いします。（60 代　男性）

- 日々お疲れ様です。救急車が早く病院に行けると良いですね。（40 代　女性）
- いつも感謝しています。大変な仕事ですが、特にコロナ禍でご苦労されていると思います。大事な仕事だと思っています。（70 代　女性）
- 生活の安全の為に、働いていてくれるたくさんの消防の方々の並々ならぬ努力と愛情に感謝しています。（30 代　女性）
- 安全安心のために毎日ありがとうございます！（30 代　女性）
- 日頃のご活動に感謝申し上げます。（40 代　男性）
- コロナ禍での一日の出動の大変さ、水難救助、ヘリコプターからの消火活動、お疲れ様です。（50 代　女性）
- ご意見やご提案は特にありませんが、消防署から家が近い為よくトレーニングなどしている姿を拝見します。これからも江戸川区の為に頑張ってください。（20 代　女性）
- いつもありがとうございます。お忙しい中おつかれ様です。これからも危険な仕事が多いでしょうが、がんばって下さい。（30 代　女性）
- 東京 MER をテレビの中だけでなく、本当に作ってほしいと思ってます。都内では、ヘリなどの搬送も厳しく、道路状況などなど、現実的には無理難題が、多くありますが…コロナ禍の中、皆様のご尽力には、頭が下がります。又、自然災害も、年々、多くなり大変ですが、私共都民の為に日夜努力を重ねてられる姿には感謝しています。（50 代　女性）
- 消防署の方々がいらっしゃるお陰で普段安心して暮らせてます。コロナで救急車の出動回数も多く、とても大変かと思います。消防署の方々には感謝しかありません。（50 代　女性）
- いつも私達都民の安全を守っていただきありがとうございます！！（50 代　女性）
- 以前 119 番をしたときに、すぐ来て頂いて助かりました。ありがとうございました。東京一極集中は危険だと思うのですが、どうにもならないでしょうか。（30 代　男性）
- これからも出動回数が増えないようにしていきます。（40 代　男性）
- いつも地域や街の為に消防庁の方々や消防団の方々にはお世話になっています。私達の安全をいつも考えてがんばってくれていることに感謝しています。私もせっかく学校で AED の取り扱いや、心臓マッサージを習ったので、それがいつでも活かせるようにもう 1 度復習して、必要な時は助けてあげられるようにもう 1 度勉強します。（10 代　女性）
- 家族がてんかんの意識消失発作で救急車を呼び、お世話になりました。不安な思いでいる中、救急隊の方々の心優しく的確な対応に感謝申し上げます。ありがとうございました。（50 代　女性）
- コロナ禍で救急隊の方々のご苦労をよく TV で目にします。まだまだ大変な期間が続きそうですが、どうぞよろしくお願いいたします。（50 代　女性）
- 我々都民の生活、安全を縁の下で支えて頂き、いつも感謝して、頼りにしています。今回の調査票により消防団に対する興味がわきました。（40 代　男性）
- 日々、地域を守る取り組み、ありがとうございます。子供にも親切に接して下さり、このような方々が私たちの暮らしを守ってくれていると思うと温かく頼もしい気持ちになります。（30 代　女性）
- いつもありがとうございます。電話が繋がった瞬間から何とも言えない安心感を感じる事ができます。頼りにしています。これからも頑張ってください。（40 代　女性）
- とてもがんばってくださっていると思います。ありがとうございます。（50 代　男性）
- 本当に大変なお仕事心より感謝しています。どうか皆さまの健康、安全が守られますように。（20 代　男性）

- 消防についての知識を深めていきたいと思いました。（50 代　女性）
- 緊急時には、なくてはならない消防隊の皆様に唯々、敬意と感謝を申し上げたい気持ちです。ご苦労様でございます。（60 代　女性）
- 大変なお仕事だと思います。ありがとうございます。（40 代　男性）
- 国民の安全のために、活動して頂き感謝しています。消防士さんが働きやすい環境になる事を願っています。（30 代　女性）
- 近くに消防署があり、毎日訓練されているのを目にしております。今年の猛暑の中も、毎日大変な努力をされているのを目の当たりにし、いつも頭が下がります。身体に気を付けてください。ありがとうございます。（60 代　女性）
- 常日頃頑張られていると思うのでこれからも身体に気を付けて頑張ってもらいたいです。（30 代　男性）
- 常に、一生懸命仕事をしていてくれていると思っているし、TV などでも本当に命懸けで働いているのを見ています。冬の夜の「火の用心」の見回りも一人住まいの私には嬉しい風物と思っています。（60 代　女性）
- 地域の防火防災のために毎日鍛錬している姿を目にしています。感謝しています。（50 代　女性）
- 義母が 95 才の時にすごいわがままな人で、肩が痛いと泣き叫んで、119 番しました。救急隊の方のやさしい対応に感謝しました。今本当にコロナでどんなに大変か、どうぞ皆様ご自愛下さい。（60 代　女性）
- 日頃から消防救急とお世話になり、ありがとうございます。コロナで大変だと思いますが、地域に寄りそって親切な対応、よろしくお願い致します。（50 代　女性）
- 私、そして家族が救急車のお世話になったことがあります。救命士さんのご対応がその都度すばらしいです。感謝しております。（60 代　女性）
- 私は心臓が悪い為、若い頃から救急車にはお世話になっています。いろいろと引越することが多く、いろんな場所で救急車のお世話になりました。今はなるべくお世話にならないようになりたいですね。皆様も大変ですが家族の人達もご苦労さまだと思います。コロナ、災害、身体休む暇なく神経は使うし本当に感謝しております。世界が平和になるよう、皆様にご苦労をかけないようになってほしいですね。（70 代　女性）
- 毎日大変だと思いますが、応援していますので頑張ってください。（30 代　男性）
- 都民の安全、救急をよろしくお願い致します。（60 代　男性）
- 皆様　お身体に気をつけて、くれぐれもご自愛なさって下さい。いつもありがとうございます。（50 代　女性）
- 救急救命士の方々が、幅広く活躍できる様、法整備が必要と思います。両親、義母が何回か、119 で対応頂きました。その際の対応に深く感謝しております。（50 代　女性）
- 近所の消防署で、日頃から訓練を重ねていただいている姿を拝見します。危険な災害現場へ急行する為に、強い意志と、強健な身体を保ち続けていただいていること、本当に有難く思っております。御家族の皆様の為にも、ご自分の命も大切になさってください。（50 代　女性）
- 新型コロナウイルスに世の中が困難な状況になり、私共主人と自分はこれまで救急車を呼ぶことが 3 回有りどんな時でも助けていただくことに感謝しております。有りがとうございます。コロナ禍になった状況にては救急車は利用しておりません。（70 代　女性）

- 以前、２歳の息子と消防車を見に、野方消防署に伺った際、外から見学していたら、消防士？の方が気付いて、息子にとても親身に接してくれました。小さい子供の夢も守ってくれて、とても嬉しかったです。ありがとうございました。（30 代　女性）
- コロナ禍での命懸けのお仕事、ありがとうございます。心から感謝致します。（60 代　女性）
- 自宅前の道路が消防車のよく通る道ですが、日々、昼夜を問わず出動して下さっているのがわかります。大変な現場に駆けつけて我々を助けて下さっている事、本当に頭が下がります。いつもありがとうございます。（40 代　女性）
- 日頃のご活動ご苦労さまです。また緊急時のご活躍にも敬意を表します。福島原発事故の際の決死的活動は記憶に鮮明です。近年、地球温暖化が進み、風水害の多発、大規模化が進んでいます。特に東京は直下型地震の心配があります。今後共都民の安全を守るためにどうぞよろしくお願い致します。（70 代　女性）
- 今まで付き添いも含め複数回救急車に乗っていますが、いつも救急隊員の方はとても優しく丁寧で、本当に有り難いです。この場をお借りして感謝を申し上げます。（50 代　女性）
- 本当に人民の為に尽くして下さりありがたいと思っています。（70 代　女性）
- コロナ禍の中大変だと思いますが、都民のために頑張ってください。（50 代　男性）
- 消防署は自分の生活に関係ないと思っていた頃は近付きにくくコワ～イ、イメージがあったが実際はそうではなく皆さんやさしい方ばかり。わからない事を質問しても理解できるようにやさしく教えてくれました。これからもお仕事を頑張って下さい。（60 代　女性）
- いつも命がけで活動していただいて本当にありがとうございます。（40 代　男性）
- 子どもがじーっと見てると、構ってくれてありがとうございます！！もっと関わりを持てるようになればありがたいです。（コロナのせいでムズかしいと思うのが残念です）（30 代　女性）
- 24 時間 365 日、安心して暮らせるように、活動してくださって感謝します！（40 代　女性）
- 日々の活動に頭が下がります。（60 代　男性）
- 様々な種類の救急、災害又コロナ等に対する日々の活動に感謝致しております。皆様のご健康を何より祈念申し上げます。（60 代　男性）
- 健康第一でお仕事頑張って下さい。（50 代　女性）
- 都民の安全を守ってくださってありがとうございます。自分ももっと防災意識を高めて気をつけたいと思います。（50 代　女性）
- 近所に消防署があるのでなんとなく安心です。いつもありがとうございます。（20 代　女性）
- いつも私たちの生活を支えてくださりありがとうございます。（60 代　女性）
- 地域の安全・安心を守る活動に感謝致します。（60 代　男性）
- 昼夜、危険と隣り合わせの中、都民のために勤務されていてありがたく思います。過重勤務にならないよう職員の人数を増やして頂きたいです。（60 代　女性）
- いつも都民の安全を守ってくださりありがとうございます。今回の調査に協力して自分の防災や非常時の対応に対する意識の低さを実感しました。これを機会にもっと自分で防災について調べたり自宅の対策をしてみたいと思いました。（30 代　女性）
- 日々私たちのことを守ってくれてありがとうございます。大変な世の中になってしまいましたが、頑張ってください。（30 代　男性）
- 東京都の区民の為に、更なる活躍を期待しています。（50 代　男性）
- いつもありがとうございます。東京消防庁公式アプリ…さっそくダウンロードしたいと思います。（50 代　女性）

- ヤクルトレディをしていた頃、訓練している様子出勤する時など見たり、情報など教えて下さっておりました。すごく体力のいる仕事ですし、人の役に立つ立派な仕事で素敵だなあと思って見ておりました。消防署にヤクルトを届けながら、貴重な体験をさせて頂きました。大変だと思いますが頑張って下さい。応援しています。（40 代　女性）
- 今のところ、まだ消防の方々にお世話になったことがありませんが、毎週土曜朝の 8 時頃、府中市九小の近くの消防署の前を車で通りますが、みなさんが元気に体操などしている姿を見かけるたび、人は人に支えられて生きている、という思いを深くしております。（50 代　女性）
- いつも市民を守って頂き本当にありがとうございます！！救急車を初めて利用し、救急隊員の言葉かけ、対応に本当に救われました。ありがとうございました！！災事の際どうするのか？考えるきっかけがあればありがたいです。（30 代　女性）
- いつも都民の安全を守っていただきありがとうございます。危険と隣り合わせのお仕事なので皆様をとても尊敬しています。お体ご自愛ください。（30 代　女性）
- 消防署の前を通るたび、訓練されている皆様の真剣な表情と高い技術をうかがいますと、頭があがらない（気持ち）と思います。いつも私たちを守ってくださり、ありがとうございます。（40 代　男性）
- 大変なお仕事ご苦労様です。これからもお体に気をつけて、都民を守ってくれるとうれしいです。（30 代　男性）
- 以前、親が救急車でお世話になった際、大変良くして頂き、感謝しています。（40 代　女性）
- いつも地域の為に働いてくださり本当にありがとうございます。これからも地域の安全の為に頑張ってください。（20 代　男性）
- 質問にあった AED の使い方、心臓マッサージなど知らないことがたくさんあります。身近な人に何かあった時のための最低限は勉強してみたいと思っていますがなかなかできないです。コロナが流行っている中ですが子供と一緒に覚えられるような、体験できるイベントがあればぜひ参加してみたいです。公式アプリも今回初めて知ったので早速見てみようと思います。消防署の方、忙しいのに子供にいつも優しく声をかけてくださってほんとにありがとうございます。（40 代　女性）
- 都民の暮しを守っていただき感謝しております。3.11 にありましたがご自身の身を守ることも大切にして下さい。（70 代　男性）
- 本当に有難うございます。このコロナ禍大変な連続かと察しますが逆に皆さんくれぐれもご自愛の程を。（70 代　男性）
- 訓練している姿を見かけます。地域の人々のためにご尽力いただきありがとうございます。（40 代　女性）
- 都民のくらしを守って下さりありがとうございます。これからもよろしくお願いします。頑張って下さい。（30 代　女性）
- 我々の日常生活を守って下さる消防署にかかわる方々に敬意を表します。いつもありがとうございます。（50 代　男性）
- 近くに消防署があり、出動していない時に、訓練をしているのを見かけます。地域の住民としては頼もしいです。（60 代　女性）
- いつもありがとうございます！！利用したことは無いですが、日頃の活動に感謝しています。（40 代　男性）
- 子供（息子）が、防災に興味があり、防災館で体験をさせていただいております。とても役に立つ体験ばかりで、いつも感謝しております。ありがとうございます。（40 代　女性）

- 皆様の活動によって、安心して生活が出来ています。ありがとうございます。（40 代　男性）
- 消防署、消防団、消防庁の方、いつもありがとうございます。（70 代　女性）
- 感謝しかありません。ヘルニアで右足マヒした時、119 番ですぐにきてくださって、本当に助かりました。ありがとうございました。（50 代　女性）
- 国内外における災害のご対応、心より感謝致しております。心の傷む状況も多くあるこの頃ですが、心身共に一日も多い健やかな日を過ごされます様にお祈り致します。（50 代　女性）
- 生命を守るには人の力が必要です。消防庁の方々には感謝しております。人は人を助ける事があたり前のような時もありますが世の中の人がもっと人を助ける気持ちが 1 人 1 人あれば良いのにな～と願ってます。いつも有り難うございます。（40 代　女性）
- コロナ禍での救急対応、災害時に構えての情報提供などに関して消防庁は頼もしい存在であり信頼しております。アプリも活用させていただきます。救急隊員、消防隊員の皆さま日々私たちの生活を守っていただきありがとうございます！！（50 代　女性）
- 救急車に何度もお世話になっております。母が意識朦朧となってしまいパニックになっている私に何度も優しく声を掛けてくれ、落ち着かせてくれた救急隊の皆様には感謝しかありません。本当にありがとうございます。（40 代　男性）
- 我々の安全を守る活動に感謝しています。（40 代　男性）
- コロナ患者への対応等毎日のご尽力に深く感謝申し上げます。隊員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。くれぐれもお身体をご自愛下さい。（60 代　女性）
- 子供（3 才男の子）が消防車が大好きなので、見るたびに喜んでいます。イベント等あったらぜひ参加したいです。（30 代　女性）
- 地域の防災訓練ではていねいに教えてくださってありがとうございます。（40 代　女性）
- 地域を守る仕事をしていただいて、ありがとうございます。（60 代　女性）
- 日々の活動ありがとうございます。自分が全くダメダメなのがわかりました。（50 代　女性）
- 主人が体調不良になり、救急車を呼びました。コロナ禍でしたがすぐ駆けつけて下さり、病院へつなげてくれました。本当に感謝いたしました。ありがとうございます。（50 代　女性）
- 大変なお仕事と考えております。皆さん大変と考えると救急車を呼ぶ、タイミングがむずかしいです。自分や家族のためには呼べず、車で行ってしまいます。近所に老人が多く助けを求められ救急車を呼びました。どうぞ皆様おからだに気をつけて、ご活躍ください。感謝いたしております。（60 代　女性）
- コロナ禍で大変な時期にも関わらず、毎日お疲れ様です。（20 代　男性）
- 近くの消防署で毎日厳しい訓練をしていて、本当にすごいと思う。この人達なら、いざという時も命を任せられると感じる。子供（5 才）もカッコイイ。と通るたびにじーっと見ています。（30 代　女性）
- 日頃、消防活動にご尽力いただき、ありがとうございます。今後、水害や地震などの大災害が予想されます。被害が最少になるよう、増々の取組をお願いいたします。（50 代　男性）
- 非常時ではないときに、子供が消防車を見て、手を振った時に、振り返してくださって、ありがとうございました。（30 代　女性）
- 日々の活動に感謝します。子ども達は救急車、消防車が大好きです。お身体に気を付けて、がんばって下さい。（30 代　女性）
- 昼夜問わず、ご対応いただける安心に感謝しています。（50 代　女性）
- 頼りにしています。訓練、大変だと思いますが、応援しています！（30 代　男性）

- 以前高齢の父が自宅で転倒しケガをした際救急隊の方にお世話になりました。対応が丁寧で安心できました。ありがとうございました。（50 代　女性）
- 災害の多い日本で、いつも活動して頂き感謝しています。近年、近所づきあいが減っているなか、町内のくくりではなく、各個人が防災に関する知識を得られる場がもっと増えたら、と思います。ネットで見聞きはできますが、AED 他、いざ実戦になると怖い気持ちもあります。（30 代　女性）
- お世話になる事がないのが一番とは思いますが、安心安全は平穏な生活の基盤です。いつもありがとうございます。（60 代　女性）
- 多発する災害にコロナ禍、大変な時代ですが私達が安心して暮らしていけるのは皆さんのおかげです。いつも有難うございます。（40 代　男性）
- いつもありがとうございます。これからお世話になることがあると思います。よろしくお願いします。（50 代　女性）
- 災害で何かあったら必ず頼らなければならないので、いつも訓練や活動して下さり感謝しています。（50 代　男性）
- 勤務先で消防署の指導、訓練を経験。消防士の大変さが判る。都民一人一人があらゆる面で自己啓発をするべき。自然災害の準備は必要。（70 代　男性）
- 小学校で町会単位での訓練や講習を受けたことがあります。とても良い経験でした。家具の固定を行います。（70 代　女性）
- 以前救急車にお世話になったときに消防隊員の方に親切にして頂きました。ありがとうございました。（50 代　女性）
- 体を張る仕事もあると思います。気をつけて下さい。ごくろうさまです。（60 代　男性）
- もう何十年も前の事だが、配達をしていて火事の現場を通った時、太った中年の消防士が、機敏に動いているのをみた時、涙ぐんだことがあった。（70 代　男性）
- いつも大変な訓練をして危険ととなりあわせの中がんばっていただきありがとうございます。できるかぎりお世話にならないよう生活していきたいと思います。（40 代　女性）
- いつも都民のために頑張っていただき、本当にありがとうございます。消防署の前を通る時、いつも一生懸命に訓練等をしているのを見て毎回感動、感心しています。消防署で働く人々は私の憧れです。どうぞお体に気をつけて、これからも頑張ってください。（50 代　男性）
- 日本の消防隊、救急隊の方々は本当にすばらしい仕事をしてくださっていると感謝しております。これからも頑張って下さい。（50 代　男性）
- いつもご苦労様です。これからもよろしくお願い致します。また、以前のような状況になり、イベント等行えるようになれば息子と参加したいと思っています。（40 代　女性）
- 娘は看護師、甥っ子は救急救命士を目指しています。人命救助を仕事にしている方たちは特別な存在なんだそうです。頼りになる存在そんな仕事に着きたいそうです。子供たちはしっかり見ています。このご時世大変だとは思いますが、お体に気をつけて頑張ってください。（40 代　男性）
- いつもありがとうございます！体に気をつけて頑張ってください！（60 代　女性）
- 日々の業務、訓練等おつかれ様でございます。「何事もない」のが一番ではありますが、その為には我々一般人の意識向上は欠かせないと思います。起きて欲しくない事から目を背けず、各地のニュース等を他人事とせず、地域と自身の安全と安心を得たいと思います。いつも有難うございます！（50 代　男性）

- コロナ禍で限界を超えるような活動に追われているでしょうが、消防は都民の命綱です。今後もご健闘を。（60 代　男性）
- 都民の命を守るために日々大変なお仕事をされていることに大変感謝しております。　ありがとうございます。（20 代　女性）
- 国民の安全のためにより一層活躍を期待します。（30 代　女性）
- 警察や消防に携わる方々が、暇である世の中であることを、願っています。いつも、私達を支えて頂き感謝申し上げます。（70 代　男性）
- 日々の訓練、活動、大変おつかれさまです。陰ながら応援しております。（40 代　男性）
- いつも私たちの暮らしを守ってくれてありがとうございます。救急車など呼んだ時など、動揺している時に優しくお声がけをしていただき、安心していられるようご対応がすばらしいです。カッコいいです。これからも陰ながら応援しています。（50 代　女性）
- コロナで大変な中、いつもありがとうございます。皆様お体を大事になさって下さい。これからもよろしくお願いいたします。（50 代　女性）
- 日々の活動に関して、頭の下がる思いです。（過去 3 回、救急車のお世話になっています）（腹痛 2 回、出産（出血多量））これからもよろしくお願い致します。（60 代　女性）
- いつも町の安全を守ってくださりありがとうございます。消防団の消防操法大会で目にした美しいほど迅速丁寧な動きに小学生ながら魅了されたことを今でも覚えています。（10 代　女性）
- 日頃よりありがとうございます。自分自身も常に防災意識を持って行動したいと思います。（50 代　男性）
- いつもありがとうございます。これからも私たちを見守って下さい。（40 代　女性）
- 昨今のコロナ禍もあり、特に救急車の運用など大変なことと感謝しています。首都圏の地震が近づいているとの報道もあり、災害時の備えやどこに行くかなどが、親しめる形式でスマホにアプリとしてダウンロードしておけ、さらに時々更新されるようになっているといざというときに頼りになるのでご検討いただけるとありがたいです。（50 代　男性）
- 日々の隊員の方の訓練そしてこのコロナ禍の激務大変かと思います。いつもありがとうございます。（30 代　男性）
- 大変な時期ではありますが、がんばりましょう！！（50 代　男性）

■広報活動・情報提供・知りたいことなどについて

- 職場で避難訓練を実施しましたが、緊張感がなく、現場の仕事で忙しいと思いますが地域ごとに来て頂いたり、子供たちにも知識を身につけるためにも博物館などあると親子で学べると思います。アプリもさっそく使ってみます。（30 代　女性）
- （火災がおきる前に）やっておかなくてはならない事とか、火事にならないようにはどうするべきとか、指導する場面をもっとつくってほしい。（50 代　女性）
- 古い木造建築が散見される地域に住んでいるので、ひとたび火災となったら延焼が心配です。事前対策出来ることがあれば知りたいです。（30 代　女性）
- 入居施設や共同生活援助施設での消火訓練、指導などいつもお世話になっております。避難訓練の指導などもしていただけるとありがたいです。（30 代　男性）
- 子供が小さいときによく消防車を見に消防署へは行きました。学校にも職場にも属さない人、また、地域にも属さない独身者等が気軽に知識を得られる機会があればよいと思います。（50 代　女性）

- 消防士や消防団の活躍を動画(YouTube)で発信して、若い世代を啓発して欲しいです。（50 代 男性）
- 消防に関しての情報はインターネットを見ればいくらでも検索はできるが、実際は自分から検索して見にいくことはほとんどないため、知らないことが多い。なので、消防庁側から、積極的にイベントや対話できるシーンを作って情報提供していき、みんなの知識を増やすことが大切かと思います。（40 代　女性）
- P.3 にも書きましたが、石膏ボードの天井の場合つっぱり棒はききません。その場合タンスを固定するためつっぱり棒以外の方法を教えてください。何度も防災訓練に出て質問していますが、明確な解答をいただけません。ご教示ください。（70 代　男性）
- AED の使い方を地上波で CM のように流す。家から一番近い AED の場所を認識させていただきたい。（40 代　女性）
- 家具の固定方法を教えてほしい。本棚だけでなく、ピアノや冷蔵庫などどうやって固定したらよいかわからない。またそのような防災グッズ、消火器、警報装置などをどうやって手に入れたらよいか教えてほしい。（60 代　男性）
- 大災害時のシミュレーションにおいて、一般市民の動きや消防隊員の動きについて、想定ができるようご教示いただければと存じます。（50 代　男性）
- 東京防災（東京都）の様なものを充実してほしい。（ネット等をもっと活用、企業コラボや話題作りも）（50 代　男性）
- 何もない平和な毎日がいいですが、税金なので、日々人の役に立ってもらいたいです。税金が値上げして、お給料が安定していて少し不満に感じることもあります。使った税金に対する費用対効果の開示をしてもらいたいです。（30 代　女性）
- いつも有難うございます。日頃思うのは、火災らしきサイレンが近隣で聞こえている時、それが何処なのか？近くなのか？の情報がネットで確認出来ると助かります。以前住んでました川崎市では、ネットから消防車の火災出動情報が見れましたので有り難かったです。(もしかしたら既に情報を確認出来るサイトがありましたら失礼… 前に探しましたが見つけられませんでしたので。)（50 代　女性）
- 自宅で急変した方はパニックになり取り合えず 119 番通報をしてしまうと思われる。#7119 をもっとアピールして活用した方がよいと思われる。（60 代　男性）
- 本調査事項で、そうなのかと教えられた点が多々ありました。改めて都定期発行物など目を通し関連講習など考えたい。ご安全に。（30 代　男性）
- 上級救命講習の有効期限（3 年）が切れる前に再講習についての日時、場所などについての案内をいただけるとありがたいと思う。（60 代　女性）
- ＃7199 についてまだ、知らない方が多いと思いますので、PR 活動をもっとした方が良いと思います。（60 代　男性）
- 日本在住の外国人が消防庁のホームページから情報を得られることを周知し、外国語のページにたどり着きやすくしてほしい。（30 代　女性）
- 小学校で行われる消防写生会、校庭に消防車や救急車が来てくれて間近に見れるのが楽しいようです。親もどんな絵を描いてくれるのかいつも楽しみです。これからも続けてほしい活動です。（30 代　女性）
- 一度 AED の使い方等教えてもらえば覚えているので、学生にも教えてくれるといいなぁと思います。（40 代　女性）
-

- 子供に食物アレルギー（牛乳・乳製品）があり、もし大きな地震がきて避難生活を送ることを考えると不安です。自宅にはアレルギーであっても食べることの出来る食べ物を準備していますが、避難所にどの程度備蓄してあるのか情報がありません。そういった情報も伝えて頂けると助かります。よろしくお願い致します。（40 代　女性）
- 消防との接点は全くありませんでした。地震が来たとき、近所の火事を自分たちで消したり、けが人の手当てをしたりする技能は必須です。町内会の掲示板に講習会日程を出して頂ければ、かなりの数の人員が確保できるように思います。（60 代　男性）
- 消火器の種類ごとの違い等、誰もが知る事が出来たらもう少しみんなで助け合えるかなと思います。（40 代　女性）
- 講習会などに積極的に出席してみたいと思います。（60 代　性別不明）
- 今回の調査で＃7119 というものを知ることができました。公式アプリも便利ですが、実際にダウンロードして活用できる世代は限られていると思います。中高年層に届きやすい情報提供の方法を取り入れていただけたら救急や防災への理解が深まりますし、地域に密着した内容を提供いただくことで関心が一層高まると思います。（50 代　女性）
- よくやってもらっていると思う。防災に関しては、区報など、地域に密着したお知らせをして、参加を促して欲しい。（50 代　男性）
- 消防庁の住民への啓蒙チラシを駅や商業施設において、手軽に読める環境ができると良いのでは！（60 代　男性）
- 有事外の活動をもっと啓発すれば、興味を持つ人が増えると思います。（20 代　男性）
- 情報提供がどうしてもインターネットやチラシのみなので、あらゆる色々な障害の人に対応できる情報提供を望みます。（60 代　女性）
- AED マップの周知及び精度の高上。youtube やサイトの公告など、若者を中心に広め協力を募るなど。（20 代　女性）
- 1、小学生に定期的に防火・防災についての教育を実施してほしい。2、消防博物館・防災館を有効に活用してほしい。3、消防署内の空調設備更新工事の責任者をした経験から内部の事も良く知っている者として、消防官の職務・訓練等多大な努力を一般人にも理解する機会を与えてほしいと思います。（60 代　男性）
- 7 月末に近所で火災があり 1 人暮らしのおばあちゃんが亡くなってしまいました。この近所は昔ながらの赤道と呼ばれる軽自動車が 1 台通れるくらいの細い道が多く火災の時も大通りの方からホースを延ばして消火している光景を目の当たりにして怖くなりました。消防車が何十台と来ても火災現場に入っていけないのです。結局住宅は全焼。大通りで待機してる消防車がもっと近くまで行けたらとか…消火栓の場所など住民にも知ってもらえる活動があっても良いかな～と思いました。（50 代　女性）
- 消防庁のお仕事は緊張や緊迫する物が多く大変では？イベントに時間を割くより職員の方の健康促進に力を入れ、いざという時にしっかり助けて欲しいです。（40 代　女性）
- 救急の有料化を導入するべき。もっと、メディアを利用して救急や消防の番組を出した方が、良い。その中で、火災時の対応や救急の適切に呼ぶ判断や救急の相談窓口などを伝えるべき。警察ばかりの番組が多すぎる。もっと、国民にアナウンスをするべきで、医療系のドラマよりアメリカにあるような救急や消防を中心としたドラマを作ってみんなに活躍を知ってもらう機会を増やすべき。（50 代　女性）
- 自戒を含めて、消防への意識リテラシーの向上活動が活発になる取り組みが進むことを期待します。（50 代　男性）

- AED の使い方を TV で CM のように放映したらどうでしょうか。見る機会が増えれば使える人（興味を持つ人）が多くなるのではないかと思います。いつもご苦労様です。私達の為に働いて下さりありがとうございます。（50 代　女性）
- 具体的にどんな仕事をしていらっしゃるのか、どんなときに頼って良いのかなどを地域の掲示板やスーパー、商業施設などにポスターなどで示していただけるともっと身近に感じられると思います。大変なことが起こった時しか頼ってはいけないという意識があるので、こういうときには頼っていいんだと思えるように意識が変わっていったらいいのかなと思います。（30 代　女性）
- 最近の情報などのやりとりで、パソコンや、スマホ使用の必要が多く見られますが、私達老人は持っていなかったり、使いこなせなかったりで不便を感じています。出来ない人が多い事も考えてほしいです。（70 代　女性）
- 実際に火災が起きた時の逃げ方や逃げる方向について知りたい。（50 代　男性）
- 消防団に関する事は全くといってよい程、知りません。災害への対応などを考えると、消防団の意義・期待は大きくなることが想定されます。名前を今風に変更し、広報活動があると今後に備えてとても良いと思いました。（60 代　男性）
- 日常で起こりうる火災の事例を、子供たちに伝える機会を作っていただきたい。以前近所でボヤが発生したのですが、火元はコンセントだったそうです。小学 5 年生と 2 年生の子供たちにそれを話すと、とても驚いていました。そんなことで火事になるなんて知らなかったようです。火事になって、大切な家や思い出の物が燃えてしまったら、もう元には戻らないんだよ！と話しました。それからは子供たちのコンセントに対する意識が変わりました。中途半端に差し込んでいないか、埃が溜まっていないか、自分たちから気をつけるようになりました。（30 代　女性）
- 応急手当のできる救命講習の案内を多くいただきたいです。（50 代　男性）
- 年間をとおしてどんなイベントがあるのかを幼稚園や小学校などの訓練の時にパンフレットやチラシなどでほしいです。いつごろ、どこで、どんなイベントをやっているとか、消防博物館などの情報とかあるといいです。（50 代　女性）
- 住民（大人）向けにもっと広報してほしい。（40 代　男性）
- 都民にとって、これから高齢者社会になっていく為なるべく具体的にわかりやすい情報発信をして下さい。又、スマホパソコンも使い方も不慣れの為、デジタルも必要ですが広報活動でも発信して下さい。（70 代　女性）
- ～警察 24 時？などの TV 番組は、たまに放映されていますが消防関連は、少ないように感じます。海外のドラマが好きで以前シカゴファイヤーという番組に夫婦ではまりました。火災や人命救助、また職務についている方々のご苦労など非常に感銘を受けた内容でした。都民の認知度や理解度、行動を促すのであるならばややソフトな路線から浸透させる方法が良いと考えます。（60 代　男性）
- まだまだ災害対策をどうしたら良いのか分からない方（自分も含め）多いと思いますので、知識、情報提供なども増やしていくと、災害の際の死者や負傷者も減ると思います。（20 代　女性）
- なるべく利用しない為に日々の生活に気をつける事が最も大切だと思います。災害に対する予防の教育などは重要。（60 代　女性）
- 消防団は、なり手がいなくて加入してもらう為の勧誘活動が大変そうです。若者向けにもっと消防団を PR できたら良いのではと思います。（高校、大学の校内とかで）（40 代　女性）

- コロナ禍での困難な業務に携われる「消防庁」の皆様にお礼申し上げます。自然災害、パンデミック、この深刻な現実に直面しても実感が湧かず、私は問題意識も低く、まさにボーッと生きています。この機会を通して知った「消防庁アプリ」はとても役に立ちます。ネット社会ではこういう有益な情報こそをキャッチし生活に役立てて行きたいと思います。友人にもダウンロードをすすめます。できましたら、高齢者向けとして、「緊急連絡」と「マップ、イベント情報」に絞ったシンプルでとりつき易いアプリがあったら有難いです。スマホのキュータ君のアイコンは安心感をもたらします。（70 代　女性）
- TV で親しみやすく情報をつたえる方法を考えていただけても良いかな。（60 代　女性）
- 防災全般について、学校などで勉強、教育、訓練などの機会がもう少し多くあっても良いと思います。実際に行動できる人はとても少ないと思います。（30 代　女性）

■調査に協力して初めて気づいたこと、改めて感じたこと

- 公式アプリがあること、このアンケートで知りました。もっと広報活動で、HP アプリが役立つことアピールしたほうが良いと思います。（60 代　女性）
- 今回のアンケートで東京消防庁もいろいろなサービスを行っていることが分かりました。子どもたちは定期的に避難訓練を学校で行っていますが、肝心な親が、うろ覚えだったり、知らなかったりするので、自らも、消防庁のサイトへアクセスしてみたりしないと…と思いました。もっと大々的に、ある期間、キャンペーンを開催してくれたりすると、もっと身近に感じるかもしれないです…。（40 代　女性）
- 今回のアンケートで知らない事を知ることが出来ました。（70 代　女性）
- 今回、アンケート依頼により防災の事を改めて考える機会になりました。同封の東京消防庁公式アプリを早速ダウンロードします。（50 代　女性）
- このアンケートで公式アプリがあることを知りました。アプリを DL して活用しようと思います。（50 代　男性）
- アンケートを実施してみて、改めて知らないことが多い。関心が低いことに気がついた。応急処置教育など消防知識の取得には、より強制力をもった形で参加をうながしていくしくみが必要ではないかと感じました。（40 代　男性）
- あまり関わりなく生活しておりますが、いざという時に守っていただける安心感は常にあります。このようなアンケートが届き、活動を知るきっかけになりました。今後もご活躍応援しています。（50 代　男性）
- 今回の「 消防に関する世論調査 」の依頼を受けて初めて東京消防庁の公式アプリの存在を知った。日ごろの PR が足りていないのではないか。生かすべきものがあっても周知させなければ意味がない、残念。（60 代　女性）
- 夜強風で車庫のシャッターが外れた時は、お世話になりました。今回のアンケートで火災報知器が 12 月で 10 年になる事に気が付きました。消火器もだいぶ古く新しい物を注文しました。いつもご苦労様です。（60 代　女性）
- ハイパーレスキュー隊がいる立川防災館には子供を連れて何回か行った。あのような施設で子供の時から防災を身近に感じるのはよいと思う。また大人も防災食が色々あって目からウロコだった。コロナになって今まで以上に大変な仕事が増えているのではと思いますが、皆さんの働きに感謝し、応援しています！（40 代　女性）
- 日常、何も不安が無い時は、必要性を忘れがちですが、こういうキッカケがあると、考え出すので、我々もアンテナを広げておいた方がいいなと思いました。（40 代　女性）

・ 最近の異常気象とかで、災害が頻発しているので、東京消防庁様の方での役割が、ますます重要になると思います。先日も商店街合同で防災訓練を行い私達 1 人 1 人も、AED やスタンドパイプや消火器の扱いの知識をしっかり身につけて、防災意識を高めて、自助、共助の部分で、被害が少なくすることが大切だと思いました。（50 代　女性）
・ 回答を進めていくうちに、個人の意識が災害等の被害を少なくしていく事を感じました。改めて、家の中を見なおしてみます。（60 代　女性）
・ 今回の調査で消防庁のアプリがあることを知り、様々なコンテンツを含んでいることがわかりました。特に緊急ツールは役立ちそうだと思いました。（50 代　女性）
・ 消防庁公式アプリを知ることができたので、この後ダウンロードします。（50 代　女性）
・ アプリがあると知りませんでした。もっと普及（チラシを学校に配るなど）したら良いと思います。（40 代　女性）
・ 地域のコミュニティバスに乗車しましたら、火災警報器 10 年過ぎたものは本体ごと交換だとわかりやすくアナウンスが流れました。いろいろなところでアドバイスがあると良いと思います。（60 代　女性）
・ 地震の体験と救命訓練には以前から興味があるのですが、自分から時間を作ってわざわざ、ということはしないので、「義務」として受けさせる、くらいのことをしても良いのかと思います。とくに私の様な都会マンション賃貸・子なしパートタイム主婦は、町内会とも企業とも学校とも無縁な人は、そのような機会がありません。（40 代　女性）

■救急車の利用について

・ 不要な救急車の呼び出しが多いと聞くので、有料にして（1 回 2000 円など）タクシー替わりのように呼ぶ人がいないように、本当に必要な人が使えるようにと思います。（30 代　女性）
・ 以前 119 に電話した時バス停にいたので、〇〇バス〇〇行き〇〇停留所と何度言ってもわかってもらえず他に目印はと言われ、説明にかなり時間がかかりました。これほどわかりやすい目印で公共の場所なのに、消防署の使用している地図にバス停は記載されていないのでしょうか。バス停で検索できるようにして頂きたい。（50 代　女性）
・ 救急車の通常のサイレン音が、一般車、商用車のドライバーの耳に到達していないのでは、と感じるケースがあります。音量の問題もあろうかとは思いますが、交差点侵入時に使用されている別のサイレン等をうまくミックスされてはいかがでしょうか？（50 代　男性）
・ 消防庁というよりは病院への要望かもしれませんが、#7119 を利用して紹介いただいた病院へ電話をしても断られましたが、その後救急車で結局同じ病院へ行ったことがあります。こういった事例が頻繁に起こると、#7119 を利用する意味がなくなってしまうように感じました。せっかくいい制度だと思うのに…。#7119 から紹介された方は病院の方でも優先的に受け付けてくれたりすると更にいい制度になると思います。ご検討いただけると幸いです。（40 代　女性）
・ 居住地区は住宅が密集している上に道路が狭く、いざという時に速やかに救助をしていただけるものか心配です。こういった地域への車の進入経路等を標識等で明示し、住人と共有する様な仕組が有ると良いと思います。（50 代　女性）
・ コロナ禍に於いて救急車をすぐに発車させる方法を考えてください。まず酸素ステーションに連れて行くなど。（50 代　女性）
・ 救急車と消防車のセットアップは必要ない場合がほとんどではないか？出動方法の仕組みを見直すべきではないか。（60 代　男性）

・ 事故、病気など急患の病院受け入れ先を今現在よりも 1 分、1 秒でも迅速に行える様受入れ先病院と連携を今まで以上に強化して頂きたいと思います。（60 代　男性）
・ 救急車に何度かお世話になりましたが、近くの消防署の車が出はらっていて別の地域からの車が来てくれました。受診している病院に連れて行ってもらいましたが、道が遠回りで辛い状態で大変不安になりました。良い解決方法があると安心出来ると思いました。宜しくお願い致します！（60 代　女性）
・ 以前に、救急車をお願いしたところ他市から来て時間がかかりました。喉に異物を詰まらせてしまい窒息状態でした。隊員の方に「掃除機は使ってみましたか」と言われました。あの時に掃除機を使っていれば救命出来たかと、悔やまれます。（60 代　女性）
・ 救急隊員の方は手際が良くなおかつ親切なので大変感謝しています。救急車を呼んだが中から施錠してあった場合はどうするのでしょうか。ちょっとした事がわからないのでそう言った Q＆A があると良いです。電話途中で通話が不能になったらとか。（70 代　女性）

■その他の要望など

・ 災害が増える中、日々お疲れ様です。今後ますます皆様の活躍が重要になりますね。災害時対応は、皆さんだけに頼るのではなくやはり住人を中心とした地域の活動が大切だと思います。エネルギーと同じように地産地消的な発想です。全国レベルの BCP 活動の重要性は勿論ですが今後予測される大震災や増え続ける自然災害に向けての地域内対応の重要性の教宣を是非進めて頂きたいと思います。ドラマや人気 YouTube 等も良いのでは。（50 代　男性）
・ 主人と娘のため 2 回ほど救急車を呼ばせて頂きました。どちらも隊員の方がやさしく対応してくださり、感謝の思いで一杯です。ただ、娘の場合、小児病院の搬送先がなかなか決まらず、決まるまで大変不安に思ったことが忘れられません。そこを何とかして欲しいです。コロナ禍で大変だと思いますが、宜しくお願い致します。（60 代　女性）
・ 違法建築物撤去への働きかけ。（30 代　男性）
・ 私が居住しているエリアが住居が密集していて、道幅も狭いため、火災が起きた際に消防車が入ってきづらく、消火作業等に時間がかかってしまう可能性が高いと感じています。小型の消防車や消防バイクなどの開発、導入のご検討お願い致します。（30 代　男性）
・ アパート等の共同住宅通路の私物設置の撤去指導を積極的に実施して欲しいと思います。よろしく、お願いします。（60 代　男性）
・ 新宿区若葉地区に在住。火災発生時に道路標識などにより、消防車が入れないエリアあり、改善して頂きたい。（50 代　男性）
・ 土、日も危険物免状の手続きをやってくれるとありがたいです。（月 1 日でもお願いします）（40 代　男性）
・ コロナで救急搬送される方が多いと思いますが、必ずしも病院に入院出来るとは限らず、病院の体制が整っていませんが、救急車内で、治療できれば少しは命を延命する事ができるのではないかと思います。（70 代　女性）
・ コロナにより学習できたリモートなど活用し、顔が見える相談などの受付があると安心して話ができると思います。（50 代　男性）
・ 特殊部隊を増やしてほしい。（40 代　男性）
・ 救急車、消防車、パトカー、サイレンの音、聞いてもわからない。（50 代　男性）
・ いつもありがとうございます。Twitter などでの火災の対処方法や、災害時の注意事項、応急処置のしかたを発信して下さっているのが、大変ためになります。防災ハンドブック、とても

便利で内容も良いのですが、ポーチや手帳、サイフなどに簡易版？のようなものを入れられたら便利だと思うので、次回おまけでつけて頂けたらうれしいです。（30 代　女性）

- 平素よりご尽力頂きありがとうございます。#7119 を利用させて頂いた際、ご対応が不親切に感じました。お忙しいとは存じますが、困ってお電話をさせて頂いていますので通り一辺倒な対応ではなくもう少し親切に（親身に）対応して頂けるとありがたいと思いました。毎日の激務には感謝しております。ありがとうございます。皆様くれぐれもご自愛くださいますようお祈り申し上げます。（50 代　女性）
- 耳が聞こえない友人がいます。他の人が見て、分かるようなものをくばる等出来ませんか？私は手話が出来ますが人々がパニックの中、耳が聞こえない人を見つけることが出来るかわかりません。例えば首に巻くバンダナに「耳が聞こえません」とか。（50 代　女性）
- 目黒区の地震館が閉館になってしまいとても残念です。子供達の身近な勉強できる所なのに…私も、子供と何度も行き学びました。せめて残してほしかったです。（50 代　女性）
- コロナ禍なので、救急車が今はなかなかよべないのではないかと思う。休日に、家族の具合が悪くなった時、自分であるていど何かできないといけないのではと思った。応急手当の救命講習に行けたら良いなと思いました。（40 代　女性）
- 車両が、赤信号に進入する際のアナウンス（？）がうるさい。よく聞き取れないのでうるさく感じる。聞き取りやすい統一の音声があれば良いのでは。（20 代　女性）
- 水害について、避難場所の（未使用の学校等）十分な確保を希望します。（50 代　女性）
- 救急対応の訓練、講習会があったら参加してみたいです。（40 代　男性）
- きこえない人が助けを呼ぶ場合もあるかと思います。その時のためにも、簡単な手話単語を覚えてもらえるとありがたいですし、聞こえない方々の不安軽減にもつながるかと思いました。ご検討のほどよろしくお願いいたします。（40 代　女性）
- 荒川の土手の決壊でこのあたりは水深 4m になるそうですが、原付きのゴムボートを多数用意しておいてその時は救助して下さい。（60 代　男性）
- 歩行喫煙（屋外での喫煙）を徹底的に取り締まって欲しい。（40 代　男性）
- コロナ対応への協力、予防接種の実施等。（40 代　男性）
- 家族の人数分の災害時の備えや、家具転倒防止対策についての補助や、実物の配給をして欲しい。低所得なので揃えるのは難しい。（40 代　女性）
- 地震時の火災がとても怖いとおもいます。災害の対応を迅速にして頂きたいと思います。（70 代　男性）
- いつもありがとうございます。昨年、すぐ近くで火災があり、本当にこわいおもいをしました。カーテンをしめてると気がつかず、パチパチと竹の音でカーテンをあけてびっくり。おとなりの方が 119 番してたので自分ではしませんでしたが、通知があった際、すぐにご近所の場合、わかるような方法があればありがたいです。おとなりの方も 119 番した時には、他から連絡が入っているとの事でした。近所で火があがった事ともっと早くわかればありがたいです。宜しくお願い致します。（50 代　女性）
- 住宅用火災報知器を設置して欲しい。（50 代　男性）
- 放火などが増えて来る冬季に、町内の消防団だけではなく、日中でも良いので定期的な巡回があると抑止に繋がると感じます。（50 代　男性）
- 消防車や救急車を運転される方の運転技術向上を望みます。（50 代　男性）
- 病院との連携を密に取ってほしい。（20 代　女性）
- 電線や電柱が多すぎ。災害時に電柱が倒れて二次災害（火災、ケガ）の可能性があるので不安

です。地下に埋めこむリスクとどちらが高いのか住民に知らせて欲しい。（40 代　女性）

- 救急車でのたらい回しを減らすため病院と協力する。（特に夜間対応。）（30 代　女性）
- 保育士として保育園で勤務しています。園に出向いて講習を受ける等大変お世話になっています。自衛消防訓練の届け出が署に伺わねばならず大変です。HP で申請する方法等検討していただければ嬉しいです。（30 代　男性）
- 子供に聴覚障害があります。聴覚障害者が通報できるアプリがあると安心出来ます。警察も同じくです。（50 代　男性）
- 救急車は、もっと強気に走っていいと思う。緊急なんだから。（40 代　女性）
- #7119 に一度相談したことがあるけれど、電話だと伝わりにくい。スマートフォンなどから画像見られるようにとかしてもらえるといいと思う。（40 代　女性）
- 救急隊の方、電話対応が怖いです。電話口で 3 回くらいお話したことありますが…大体、威圧的です。必死に一生懸命になのは、わかりますが…動揺します。救急車のサイレンですが…住宅地に入る際、消音にできないのですか？公道で鳴らすのは当然かと思いますが特に夜中は、ご近所迷惑です。そこは、臨機応変になって頂きたいです。（50 代　女性）
- 救急車を呼ぶと消防車が一緒にくるのは、なぜかと思う（50 代　女性）
- 自宅の方での心配事項はあまりないのですが、勤務先(新宿)の会社の防災設備がかなり不安があります。事業者や会社など抜き打ちで検査などを実地してほしいです。（30 代　女性）
- 年数がたった消火器の無料回収。（50 代　男性）
- 世の為、人の為にいつもありがとうございます。私たち一般人も、予防できる事があると思うので、そういう知識を教えて頂ける環境があるといいと思います。（40 代　女性）
- もう少し気軽に相談など、出来たらと思います。（40 代　女性）
- 毎日の様に近所に救急車が来ています。大変ご苦労様です。感謝です。9／15 日午後、10 時前後、家の前で救急車が止まり、搬送されるまで 1 時間以上かかりましたが、その間エンジン止めずにいることに違和感を持ちました。搬送先が見つからずの待機とも思われますが、10～2、30 分ならともかく、1 時間以上とは、驚きです。マニュアルで決められているのでしょうか。もう少し、臨機応変に出来ませんか。マニュアルご検討願います。皆様の活動にいつも感謝して居ります。ありがとうございます。（70 代　女性）
- 救急車要請時隊員の方が受け入れ病院を探される作業に受け入れ病院が決まらず、大変な思いをされている話をきく時に何か、その日の当番病院を決め（昼間の）いったんすぐに受け入れ初期対応をして頂きその後受け入れ病院を決める等は不可能な事でしょうか。ちなみに家の場合はすぐ決まり隊員の方に感謝の思いでした。（70 代　女性）
- いつもありがとうございます。緊急車両がよく家の前を通りますが、「道を開けてください！」の呼びかけ時にひどく絶叫する隊員さんがいて、不快に感じます。同じくらいの声量でも耳障りに感じさせない方もいらっしゃいます。緊急なのはわかりますが、少し工夫していただけないかなと思います。（50 代　女性）
- 技術の進歩で防災対策ができつつあり、火災は減ってきていると思います。空き時間には、他の業務にも充てられると思いますので、独居老人などの家の防災意識の啓蒙、リスクの回避が火災予防になってくるのではないでしょうか。災害時は頼りにしておりますので、よろしくおねがいします。（40 代　男性）
- 隣のアパートから屋根の上にタバコを頻繁に投げ捨てられ、警察に相談したが対応できないと言われた。消防の方なら、厳重注意や指導くらいはしてもらえたのでしょうか？お節介なくらいが助かることも多いような気がいたします。（40 代　女性）

- 上級救命講習の受講枠が少なく、予約が取りづらい。（60 代　女性）
- 小学生などの子供たちにもっと指導し、当たり前にできるようにしてほしい！（30 代　女性）
- 子供が幼稚園に通っていた頃、園の行事で煙や揺れの体験をしたり自分自身がライフガードのアルバイトで上級救命を受講しましたが内容は全く忘れてしまい、今使えないと思います。免許更新時など絶対必須にならない限り、自分から受講するのは難しいと思います。短時間受講でしたらやってみようとなるかもしれません。（40 代　女性）
- 防災に関する講習会の講師には高い専門性が求められると思います。研修を行うためのスキルを高めて、参加して、とても深いことを学べたという経験ができるようにして下さい。（60 代　男性）
- 主婦でも気軽に参加出来るイベントが、近所であればいいと思います（50 代　女性）
- 現在、妻と 4 歳の長男、1 歳の長女の 4 人家族です。家族で気軽に参加出来るイベント等があれば参加してみたい。また、近くに両親も住んで居ますが、高齢の為、足腰も弱くなり色々心配です。例えば東京消防庁に簡単に繋がる様なテレビ電話やタブレット端末等を一家に一台普及等、もっと身近に感じられたらと思います。（40 代　男性）
- やはり、1 度や 2 度、経験している人は、私も含めてたくさんいらっしゃると思います。しかしながら、数年たつと、忘れてしまうため定期的な講習の場が全国民にあると、災害時に活用されると思います。（50 代　男性）
- 現在コロナ禍で大変な時期日々努力されていると思います。講習などが行えない状況だと思うので、コロナが落ちついたら地域の方とふれあえる講習、訓練をお願いしたいです。いつも地域を守っていただきありがとうございます。（50 代　女性）
- 団地に住んでおりますが年に 1、2 回、団地内で防災と救命講習があれば参加したいと思います。（60 代　女性）
- 以前、PTA で講習を受けたとき（in 小平市）とてもわかりやすく教えていただき感謝しています。ありがとうございました！これからも PTA や地域などで講習をしていただけたら少しでも助かる人が増えると思うのでよろしくお願いいたします。とくに AED、人工呼吸、心臓マッサージ。あと、保健所などでも母親になる人とかに乳幼児の心肺そせい法を習えたらいいなと思いました。（何 kg までは指 2 本で押すとか、大人と違うので）（50 代　女性）
- 火災警報器の点検に来られた時、消火器の点検をされます。その時毎回使い方を教えてくださると身に付くと思いますし、教えて欲しいです。（70 代　女性）
- それぞれの地域の地理に合った防災イベントの開催をお願いしたいと思います。（50 代　女性）
- 消防署、区役所と縦割りの行政ではなく、連携できるシステム作るべき！災害は、おきてからでは遅い、きちんとマニュアルを作り、みんなが行動出来るようにする事が大事！（60 代　男性）
- 古い家屋、老人が多い下町の住宅密集地であります。消防車の進入も難しいエリアでもあり、住民連係による初期消火の講習会が大事と思います。（40 代　女性）
- 昨今のコロナウイルスの流行の折消防隊、救急隊の方々には大変ご苦労をおかけしています。中々搬送先が見つからないとのこと報道にて知っています。大変だと思いますがなるべく速やかに搬送先を確保できるように各所轄官庁等（保健所、一時待機施設）と事前に空き情報等を確認をお願い致します。人の命は大変大事ですから、宜しくお願い致します。（70 代　男性）
- 高齢者が多い自治体などに定期的な避難訓練等の災害訓練の実施！（70 代　男性）

・ コロナ禍がもう少し落ちついたら、一般市民への消防とのかかわりの場を増やしてほしい。子供ができてから災害時や、子供になにかあった時の対応の仕方などが知りたい。申し込みをしないといけないイベントだと、面どうだったり参加しにくい為、年に 2 回ほど大きな市の会場（公園）などで行ってほしい。（30 代　女性）
・ 学校の授業に応急手当をぜひ、行ってほしい。何よりも、大切な事。身近な人を救えるし勇敢な気持ちになれると思う！！（40 代　女性）
・ 応急手当（AED）の講習を受ける機会がないため、区民、都民に対し、実地の講習を度々ひらいて頂けると幸いです。（すでに開催されていて私が知らない場合は失礼致しました。自分でも調べてみたいと思います）（40 代　女性）
・ また消防署でのイベントをやってほしいです。今でも貰ったバッグに消防車のキーホルダーライトをつけてます。（30 代　男性）

■調査内容、方法に関する意見

・ 貴重な調査に参加できありがたかったです。（30 代　女性）
・ このような活動（世論調査）をしていることを初めて知りました。私の弟は小さい頃から消防士さんが大好きでよく地域で開かれる防火防災訓練に参加していて、いつも私たちの安全を守ってくれる皆さんをかっこよく思っていました。これからもお体に気をつけて頑張って下さい。（10 代　女性）
・ 催促のハガキは失礼だし、腹立たしい。はじめから信用していないのですね。これで、終わりにしてください。何も送ってこないでください。（60 代　男性）
・ 6 年くらい前、子供が車とぶつかってケガをし、救急車を呼びましたが救急隊員の方が軽傷であったせいか、何度も乗るのか乗らないのかを聞かれ、心配で呼んだのに嫌々な態度で対応されました。重傷でないと呼んではいけないのかと思いました。そういう方ばかりではないと思いますが利用後のアンケートが欲しいと思いました。（40 代　女性）
・ こういうアンケートは必要だと思う。（50 代　男性）
・ アンケートにパソコンから回答しようと思ったが、URL が手打ちするには長すぎるので短縮 URL などを使用して欲しい。問い合わせ先にメールが無いので追加して欲しい。消防、救急のアプリは日常的に使うものでは無いが、いざというときに役に立つ、使いやすい、そういったコンセプトで運営するのがいいのでは無いかと思う。アプリをダウンロードしたことはないですが、チラシを見て不要な機能が多そうだなと思いました。ユーザのリテンションをあげたいなら、アプリでやるのではなく、アプリの外、ユーザがいる場所でやる方が良いと思います（40 代　男性）
・ この世論調査票の内容を大切なデータとして役立ててほしい。消防で働く人達の心と体の健康が大事です。人を育てることこそがこの国の消防を守り地域の安全を守ると信じます。（60 代　女性）

■その他

- コロナ以前、夜に子供の体調不良で#7119 に 1 時間何度かけてもつながらず、大きな病院へ直接電話をしました。夜間に病院へ行くのは迷惑かもしれないと迷い、まず#7119 にかけることがマナーだと思ったからです。これでは 119 にかける方も多くなると思いました。救急車は本当に必要とされている方のために使われているのでしょうか？メディアで正しい利用を取り上げてください。自家用車があり病人は歩けるのに救急車を要請し後ろから自家用車でついていくなどもあると聞きました。適切な判断をお願いいたします。（40 代　女性）
- 住宅駐車場で、バーベキューやたき火をしている人がいます。どうなのでしょうか？個人が禁止とわかるには？（40 代　女性）
- 何年か前に＃7119 に電話したのですが結局 119 に電話するか、教えられた病院に行くか？の選択で、タクシーで教えられた病院へ行きましたが、病気の名前がわからなくて、最後に 2 時間後にやっとインフルエンザとわかり、熱がなかったためわかりにくかったみたいです。その間死ぬかと思いました。それで、思ったのは、結局救急車で行ってもそれを診るお医者さん技量だと思いました。別にすごい名医に診てもらうのではなくても普通の病気が普通に分かる医者がいる所を教えてもらいたいです。後、個人病院の先生、特にかかりつけ医に診てもらう様な法律が出来たらいいなと思いました。（30 代　女性）
- 2 ヶ月前に職場で AED 講習会がありました。数日後、出先で人が倒れていたので、とっさに教えて頂いたことを 1 つ 1 つ思い出しながら対応することができました。AED を使用することはなかったのですがあの講習会がなければとれない行動でした。少しの知識で大切な命を救えることがわかって、講習会の大切さも学びました。（50 代　女性）
- 火は普通に使っていれば危険なことはありません。しかしガスをつけたままその場を離れたり、油鍋を火にかけておいて外へ出たりして大火事を招いている例がおびただしくあります。少なくとも消防団の方達には火の使い方を徹底して教えてあげることが燃えてから消すよりずっといいのです。私自身は何 10 年生きてきた年よりですがただの一度も火の不始末はなく従ってボヤも出しておりません。（70 代　女性）
- 自宅近隣住宅で火災発生時消防自動車が入れず（道が狭い為）現場到着が遅れた。（近くから走れば良かったのでは）中に生存者が居たので、隊員だけでも現場にかけ付けて欲しかった。結局近隣住民が危険を冒し救助した。消火活動より人命救助が先ではないのか？と感じた。（60 代　男性）
- 警報器のことなどは、親に任せっきりで全く把握出来ていない。（50 代　女性）
- 私の住まいの近くに消防署（分団）があります。通りがけにポスター（掲示板）を見て、参考にして生活にとり入れてます。（70 代　女性）
- また機会があればいろんな行事に参加してみたいです。（30 代　女性）
- 消火器は、特に苦労せずに購入出来るのですが使用せずに期限切れの物がいくつかあります。処分方法がわからない為に、どうして良いものか…という状態です。（60 代　女性）
- 夫がセルフガソリンスタンドで危険物保安監督者をしていますので消防業務については関心があります。ご苦労様です。（60 代　女性）